

60230

教科書文庫

6.
410
34-1950
01304 49695

C Y M

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

© Kodak, 2007 TM: Kodak

inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

文部省検定済教科書
新教育実践研究所編

12	小	算516
二葉		

教育部資料室 小学算数



広島大学図書
0130449695

五年上

0 95

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

中央図書館

寄 贈

教科書文庫
6
410
34-1950
0130449695

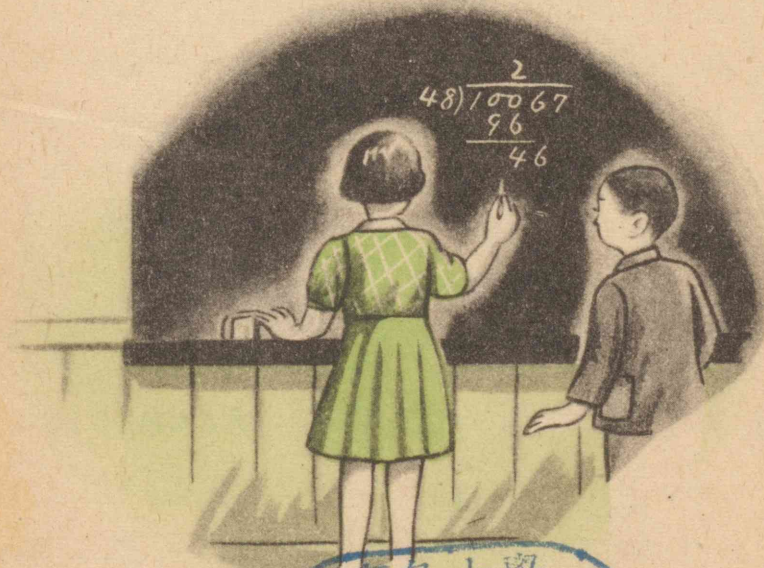
広島大学図書

0130449695



小学算数

五年上



廣島大學
教育學部圖書

昭和25年 月 日
文部省檢定済 小学校算数科用

広島大学図書

0130449695



I 私たちの計画 (復習. 0のあるかけ算) 5

- 一 5年生になって 6
- 二 学級の予算 17
 - この単元のまとめ 25
 - この単元のテスト 26

II 学級園 (面積. 0のあるわり算) 29

- 一 学級園の広さ 30
- 二 学級園の縮図 37
- 三 ダリヤのうえつけ 45
- 四 さつまいものうえつけ 50
 - この単元のまとめ 55
 - この単元のテスト 56

III じょうぶなからだ (大きな数) 61

- 一 わたくしのからだ 62
- 二 でんせん病 69

(三) 人口しらべ 81

- この単元のまとめ 84
- この単元のテスト 88

IV わたくしたちのこづかい帳 (そろばん) 91

- (一) こづかい帳 92
- (二) こづかい帳の整理 119
 - この単元のまとめ 123
 - この単元のテスト 124
- 夏やすみの計画 127

V 新しい学期 (わり算) 135

- (一) あきら君の研究 137
- (二) かず子さんの研究 139
- (三) クラスのひ用 141
 - この単元のまとめ 169
 - この単元のテスト 170

この教科書を使われる皆様へ

小学校の算数教育の目標は、日常生活に必要な数・量・形について、正しく理解させ、生活を数量的に処理する能力と、社会的で自主的科学的な態度・習慣を養うことである。この目標を達成するために、この教科書を作るにあたっては、算数数学科学学習指導要領に示されてある具体的な目標のほかに、特につぎのような点について注意をはらった。

- (1) 事前に計画をたててそれに従ってものごとをする態度・習慣。
- (2) 自分の考えを数量や図表を使って、正しく、かんげつに発表したり、相手の意見を正しく理解したりする態度。
- (3) 真理を愛し、ものごとをさいごまでやりぬく態度。
- (4) いろいろな資料を使う時には、それが適切であるか、信頼できるかというような点について、批判的にみる態度・習慣。
- (5) 努力しただけはその事を正しく処理することができるものだとすることを自覚させ、更に自信をもつてもの事をする態度。
- (6) 新しいものを工夫し創造する能力

この教科書の特徴

- (1) 児童がよりよい生活をしようとする必要感にせまられず、自主的に活動するように工夫されている。
- (2) 生活のどこにどんな問題があつて数量的にどのように処理したらよいかを示している。
- (3) 題材は児童の心理的な発達段階に即し、しかも数学史の教える順序に従っている。
- (4) 題材は生活からとり、それに数理体系がとけこんで、両者は一体となっている。
- (5) 他教科との連絡について十分に考慮してある。
- (6) 指導にあたる人々のためにも、児童のためにも、使いやすいうように作られている。
- (7) 児童の能力差に応じて適切に使うことができるように工夫されている。

この教科書を使われる上の注意

- (1) この教科書の内容を助けとして、それぞれの地域に即した題材によって、児童の学習を指導するようにすること。
- (2) 進度として、各月に配当したものは、およその目安であるから、適当に変更せられたい。
- (3) 「テスト」は反復練習させ、巻末の答とくらべて、自己評価させるようにする。
- (4) 「テスト」も「練習問題」と同じように自己評価させるようにする。
- (5) 「テスト」が(一)⇔とある時には、あの方の「テスト」では、その単元で学習した以外のものを、復習的にいれてある。これは反復して理解を確実にするためである。
- (6) 三年以上は、単元の終りにある「単元のまとめ」によって、その単元の学習事項の理解を確実にさせ、学習方法について反省させるようにすること。

「私たちの計画」





○あきら君たちのクラスでは、5年生になっての心がまえや、クラスの計画についてみんなで話しあいをしました。

- 下級生のせわを、よくしてあげよう。
- 予定表を作ってきてそく正しい生活をしよう。
- 学級のいろいろなしごとを、みんなで分たんとして、自分たちのせきにんをじゅうぶんにはたすようにしよう。
- それにはつぎのような役員や部をきめよう。

学級委員…3名	{ 委員長 1名 副委員長 2名	男女各
		1名ずつ

文化部 運動部 生活部 学習部 会計部

- 日記やこづかい帳を続けてつけることにしよう。
 - 学校のもよおしには進んで参加しよう。
- このほかどんなことを話しあったらよいでしょう。

○ あきらくんたちのクラスは全部で48人います。各部の人数が、なるべくかたよらずに同じくらいになったとすれば、1つの部は何人ずつになるでしょう。

○ 委員長にえられた秀雄君は、部の人をきめるのに小さな紙に、めいめいの希望を書いて、出してもらうことにしました。よし子さんはみんなにくばる小さな紙を作ろうと思って、1まいのわら半紙を2つに折り、また2つに折り、もう1ぺん2つに折って切りました。1まいのわら半紙から何まいの紙がとれるでしょう。

○ わら半紙はあと何まいいるでしょう。

みんなには、左のように書いて出してもらいました。

18 小山 ちよ子
 オ一希望 文化部
 オ二希望 生活部
 オ三希望 学習部



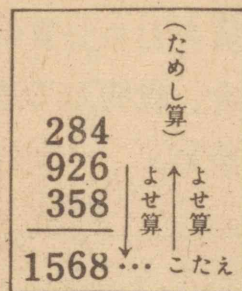
あきら君たちは、はじめての算数の時間の話しあいで、4年生のときに習った算数が、ほんとうに自分の力になっているかどうかをはんせいしてみることになりました。

- 4年生のときの算数の力だめしをしてみよう。
- よせ算、ひき算、かけ算、わり算についてためし算ができるだろうか。
- 自分で自分の力をはんせいすることができるようするには、どことなくふうをしたらいだろう。私たちも、このようなことについて、みんなで話しあってみましょう。

つぎに、いろいろの場合のためし算が書いてあります。そのしかたについて、みんなで話しあってみましょう。

計算をしたあとでは、かならずためし算をする習かんをつけるようにしましょう。

(よせ算)



つぎのよせ算をしなさい。ためし算をして、答が正しいかどうかをしらべてごらんください。

<u>864</u>	<u>742</u>	<u>238</u>	<u>543</u>	<u>864</u>
<u>795</u>	<u>657</u>	<u>429</u>	<u>699</u>	<u>753</u>

<u>7948</u>	<u>7829</u>	<u>7725</u>	<u>5425</u>	<u>4956</u>
<u>3273</u>	<u>1358</u>	<u>2298</u>	<u>3849</u>	<u>3768</u>

<u>52</u>	<u>88</u>	<u>57</u>	<u>97</u>	<u>77</u>
<u>29</u>	<u>29</u>	<u>37</u>	<u>85</u>	<u>26</u>
<u>78</u>	<u>46</u>	<u>79</u>	<u>69</u>	<u>39</u>

<u>514</u>	<u>234</u>	<u>378</u>	<u>328</u>	<u>769</u>
<u>482</u>	<u>967</u>	<u>882</u>	<u>699</u>	<u>325</u>
<u>982</u>	<u>526</u>	<u>798</u>	<u>723</u>	<u>647</u>

(ひき算)

$\begin{array}{r} 832 \\ - 548 \\ \hline 284 \end{array}$	ひき算 ↓ ↑ ひき算 よせ算	(ためし算の答) ひき算の答
---	-----------------------------	-------------------

ひき算のためし算のしかたを、説明してごらんください。

つぎのひき算をきなさい。ためし算をして答が正しいかどうかをしらべてごらんください。

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| $\begin{array}{r} 83 \\ 48 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 54 \\ 47 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 71 \\ 32 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 65 \\ 36 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 94 \\ 86 \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 426 \\ 278 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 403 \\ 37 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 547 \\ 309 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 937 \\ 189 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 807 \\ 468 \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 5028 \\ 2493 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 2641 \\ 2433 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 3004 \\ 2007 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 3825 \\ 1908 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 3145 \\ 2637 \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 6071 \\ 2253 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 2000 \\ 1733 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 7850 \\ 6888 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 5436 \\ 506 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 1746 \\ 578 \end{array}$ |

(かけ算)

$\begin{array}{r} 17 \\ \times 12 \\ \hline 34 \\ 17 \\ \hline 204 \end{array}$	ためし算	$\begin{array}{r} 12 \\ \times 17 \\ \hline 84 \\ 12 \\ \hline 204 \end{array}$
---	------	---

かけ算のためし算のしかたをせつめいしてごらんください。

つぎのかけ算をきなさい。答はためし算をしてしらべてごらんください。

- | | | | | |
|--|--|--|--|--|
| $\begin{array}{r} 231 \\ 2 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 239 \\ 6 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 761 \\ 5 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 876 \\ 4 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 278 \\ 7 \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 8 \\ 613 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 7 \\ 875 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 8 \\ 689 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 4 \\ 329 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 9 \\ 238 \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 1068 \\ 9 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 2368 \\ 3 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 1108 \\ 7 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 1279 \\ 8 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 2178 \\ 4 \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 163 \\ 45 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 384 \\ 17 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 146 \\ 42 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 195 \\ 54 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 291 \\ 36 \end{array}$ |

(わり算)

●あまりのないとき	●あまりのあるとき
$\begin{array}{r} 423 \\ 6 \overline{)2538} \\ \underline{11} \end{array}$ <p>ためし算</p>	$\begin{array}{r} 226 \text{ あまり } 3 \\ 7 \overline{)1585} \\ \underline{143} \end{array}$ <p>ためし算</p>
$\begin{array}{r} 423 \dots\dots \text{答} \\ \times 6 \dots\dots \text{わる数} \\ \hline 2538 \dots\dots \text{わられる数} \end{array}$	$\begin{array}{r} 226 \dots\dots \text{答} \\ \times 7 \dots\dots \text{わる数} \\ \hline 1582 \\ + 3 \dots\dots \text{あまり} \\ \hline 1585 \dots\dots \text{わられる数} \end{array}$

つぎのわり算をなさい。答はためし算をして
しらべてごらんください。

- $2 \overline{)264}$ $3 \overline{)963}$ $3 \overline{)141}$ $6 \overline{)498}$ $9 \overline{)558}$
 $2 \overline{)1248}$ $3 \overline{)3963}$ $2 \overline{)4882}$ $4 \overline{)8200}$ $8 \overline{)3264}$
 $2 \overline{)237}$ $4 \overline{)483}$ $6 \overline{)901}$ $7 \overline{)405}$ $8 \overline{)586}$
 $7 \overline{)3875}$ $8 \overline{)3033}$ $5 \overline{)4227}$ $4 \overline{)1863}$ $9 \overline{)2677}$
 $4 \overline{)3391}$ $9 \overline{)4415}$ $8 \overline{)2969}$ $5 \overline{)5828}$ $4 \overline{)1447}$



テ ス ト

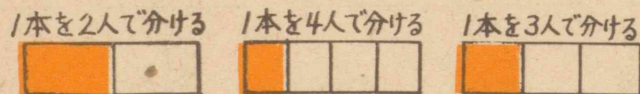
つぎの計算をなさい。

- $\begin{array}{r} 15.38 \\ + 6.49 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 43.7 \\ + 58.4 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 67.5 \\ + 4.75 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 2.69 \\ + 67.8 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 48.69 \\ + 7.24 \\ \hline \end{array}$
 $\begin{array}{r} 8.43 \\ 75.6 \\ + 24.5 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 6.98 \\ 75.2 \\ + 4.83 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 7.36 \\ 51.8 \\ + 5.07 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 7.09 \\ 94.8 \\ + 6.24 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 325.6 \\ 74.72 \\ + 43.2 \\ \hline \end{array}$
 $\begin{array}{r} 69 \\ - 32 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 64 \\ - 37 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 54 \\ - 47 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 87 \\ - 43 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 45 \\ - 38 \\ \hline \end{array}$
 $\begin{array}{r} 2648 \\ - 137.2 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 3867 \\ - 278.3 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 923.7 \\ - 82.54 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 730.2 \\ - 63.07 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 5120 \\ - 41.6 \\ \hline \end{array}$
 $\begin{array}{r} 32 \\ \times 85 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 16 \\ \times 67 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 26 \\ \times 81 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 79 \\ \times 95 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 47 \\ \times 34 \\ \hline \end{array}$
 $\begin{array}{r} 371 \\ \times 25 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 269 \\ \times 28 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 479 \\ \times 12 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 397 \\ \times 18 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 196 \\ \times 34 \\ \hline \end{array}$
 $6 \overline{)264}$ $4 \overline{)312}$ $7 \overline{)714}$ $4 \overline{)324}$ $8 \overline{)136}$
 $9 \overline{)3321}$ $5 \overline{)3585}$ $9 \overline{)1881}$ $3 \overline{)1446}$ $6 \overline{)5826}$



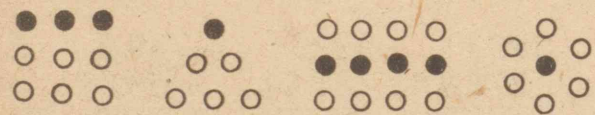
問題練習

(1) ようかんを つぎのように等分しました。
1人のもらう分はそれぞれ全体の何分のいくつで
しょう。



(2) つぎの かつこの中の分数は、どちらが大
きいでしょう。

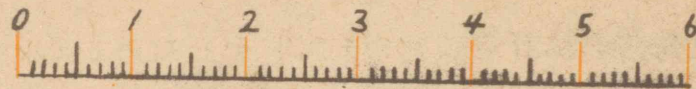
$(\frac{1}{3}, \frac{2}{3})$ $(\frac{3}{4}, \frac{4}{4})$ $(\frac{2}{6}, \frac{5}{6})$ $(\frac{1}{3}, \frac{1}{2})$



(3) 上の4つの図で、黒い丸はそれぞれ全体の
何分のいくつでしょう。

(4) つぎの長さやお金を円単位、メートル単位
であらわしてごらんなさい。

3 m 50 cm 29 m 5 cm 78 m 43 cm
8 円 70 銭 310 円 25 銭 67 円 8 銭
235 cm 28 cm 680 銭



(5) 上の線に、つぎの小数を書き入れてごらん
なさい。

.5, 3.8, 1.2, 2.4, 4.9, 5.7,

(6) つぎの表は、4月1日から10日までのごぜ
ん10時に、はかった教室の温度と、クラスの人たち
の出席した人数とをしらべたものです。

月 日	教室の温度	出席した人数
4月1日(日)	7.2°	—
4月2日(月)	9.3°	46 人
4月3日(火)	10.5°	45 人
4月4日(水)	10.0°	48 人
4月5日(木)	12.2°	47 人
4月6日(金)	11.7°	47 人
4月7日(土)	10.3°	46 人
4月8日(日)	12.4°	—
4月9日(月)	11.6°	45 人
4月10日(火)	12.9°	46 人

これをグラフにあら

わしたいのですが、
○教室の温度は棒グラ
フと折れ線グラフとで
は、どちらがいいでし
ょう。

○出席した人数は棒グ
ラフと折れ線グラフと、
どちらがいいでし

○ みんなで話しあってどちらかにきめて、グラ
フに書いてごらんなさい。

秀雄君は計算練習やテストをしたあとで、かならず自分でためし算をして 答が正しいかどうかをしらべます。

自分の力をよく知るといことは大切なことです。自分の力がのびていく記録をとって常に、はんせいしながら勉強していくようにしましょう。

テストの記録

テストの種類 回 数	第一単元のテスト (一)	第二単元のテスト (二)													
もんだいの数	40														
一回め	30														
二回め	38														
三回め	37														
四回め															
五回め															

上の表は秀雄君のはんの人たちの考えた記録表です。

○ この表の記入のしかたについて 話しあってみましょう。

○ もっといい記録表を考えてみましょう。



二学級の予算

あきら君たちのクラスでは、学級ひを集めることにきまりました。

○ 学級ひを集めておくとどんなつごうのいいことがあるでしょう。

○ 毎月いくらぐらいずつ集めたらいいでしょう。みんなで話しあってみましょう。

あきら君たちは、学級文庫用の図書を買ったり学級新聞を発行したり、工作の材料をまとめて安く買ったり、そのほかみんなのためになることに使っていこうということにきまりました。

会計係のかず子さんは、かりに1人から毎月50円ずつ集めたら、今学期中には、学級ひはどのくらいになるかを考えてみました。

- 1ヶ月には
- 4月から7月まで

$$\begin{array}{r} 50 \\ \times 48 \\ \hline 400 \\ 200 \\ \hline 2400 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2400 \\ \times 4 \\ \hline 9600 \end{array}$$

今学期中に集まるお金…… 9600円

しげる君は 別のしかたで 計算しました。

- 1人が1学期に出すお金は

$$\begin{array}{r} 50 \\ \times 4 \\ \hline 200 \end{array}$$

- クラス全部では

$$\begin{array}{r} 200 \\ \times 48 \\ \hline 1600 \\ 800 \\ \hline 9600 \end{array}$$



今学期中に集まるお金……9600円

かず子さんとしげる君とは、自分のした計算をおたがいにくらべています。

しげる「200×48は、200円を100円さつで集めた

$$\begin{array}{r} 200 \\ \times 48 \\ \hline 9600 \end{array}$$

と考えると2まいでいいから2の48ばいで左のように計算してもいいね。」

かず子「おもしろいわね。ほかの計算もしげるさんのようにしてできるかためしてみましようよ。」

$$\begin{array}{r} 50 \\ \times 4 \\ \hline 200 \end{array} \quad \begin{array}{r} 50 \\ \times 48 \\ \hline 2400 \end{array} \quad \begin{array}{r} 2400 \\ \times 4 \\ \hline 9600 \end{array}$$

かず子「うまくできるわ。これから、0のあるかけ算は、上のようにしましようね。」

あきら君たちは、学級ひの使い方についてもみんな考えてみました。

(図書ひ)

ざっし1さつおおよそ50円として、1ヶ月3さつ、単行本1さつおおよそ120円として、1学期に16さつ

(運動用具ひ)

バット 1本 150円のもの……3本

ボール 1個 50円のもの……5個

(学級新聞ひ)

1部1円20銭かかるとして、1回に60部する。(これはクラスの人たちは48人だけれども、先生方にくばったり、学校図書館や学級文庫にのこしたりするので、60部ぐらいずつ印さつした方がいい)

1ヶ月に2回発行しよう。

(図画工作材料ひ)

1人1学期におおよそ70円として材料は48人分きっちりだと、しっぱいした人がこまるからよゆうをみて50人分ずつとることにする。



(わら半紙代)

1まいのねだんをおよそ40銭として、1回に50まいずつ使う。1学期にはおよそ1人40まいいるとする。

- このほかにどんなことがあるでしょう。つぎのようなことについても話しあってみましょう。
- おたんじょう会のひ用
- えんそくのおやつのひ用
- 見学の電車ちん
- えい画教室のひ用

あきら君たちは、それぞれのひ用がどのくらいになるかを計算してみました。

図書ひの計算

単行本	ざっし			
120	1か月	1学期	合計	
$\times 16$	50	150	1920	
72	$\times 3$	$\times 4$	+ 600	
12	150	600	2520	
1920				

1学期分の図書ひ……………2520円

学級新聞ひの計算

一回分	1ヶ月分	1学期分
120	72	144
$\times 60$	$\times 2$	$\times 4$
7200	144	576

1学期分の新聞ひ……………576円

あきら「0のあるかけ算はおもしろいね。0だけ別に考えて計算して、あとから0のある数だけ答に0をつけておけばいいのだね。」

かず子「いつでもあきらさんのいうとおりになるかしら。たしかめてみましょう。」

50	50	2400	200	120
$\times 4$	$\times 48$	$\times 4$	$\times 48$	$\times 60$
200	2400	9600	9600	7200
4	48	4	48	60
$\times 50$	$\times 50$	$\times 2400$	$\times 200$	$\times 120$
200	2400	9600	9600	7200

○ このほか運動用具のひ用、わら半紙のひ用、図画工作の材料ひなどの計算もしてみましょう。

○ あきら君たちの1学期中の予算は、全部でいくらになるでしょう。

○ 私たちも、自分のクラスの予算について、考えたり計算したりしましょう。



計算練習

つぎのかけ算を なさい。

$\begin{array}{r} 50 \\ 3 \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ 2 \end{array}$	$\begin{array}{r} 80 \\ 6 \end{array}$	$\begin{array}{r} 70 \\ 5 \end{array}$	$\begin{array}{r} 90 \\ 4 \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 30 \\ 18 \end{array}$	$\begin{array}{r} 70 \\ 25 \end{array}$	$\begin{array}{r} 80 \\ 49 \end{array}$	$\begin{array}{r} 50 \\ 37 \end{array}$	$\begin{array}{r} 60 \\ 68 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 1200 \\ 7 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1700 \\ 5 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1500 \\ 6 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1800 \\ 4 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2700 \\ 3 \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 100 \\ 59 \end{array}$	$\begin{array}{r} 200 \\ 48 \end{array}$	$\begin{array}{r} 500 \\ 19 \end{array}$	$\begin{array}{r} 600 \\ 16 \end{array}$	$\begin{array}{r} 700 \\ 12 \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 130 \\ 60 \end{array}$	$\begin{array}{r} 240 \\ 40 \end{array}$	$\begin{array}{r} 390 \\ 20 \end{array}$	$\begin{array}{r} 290 \\ 30 \end{array}$	$\begin{array}{r} 470 \\ 20 \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 3 \\ 70 \end{array}$	$\begin{array}{r} 6 \\ 30 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2 \\ 40 \end{array}$	$\begin{array}{r} 5 \\ 20 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9 \\ 60 \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 19 \\ 50 \end{array}$	$\begin{array}{r} 27 \\ 80 \end{array}$	$\begin{array}{r} 49 \\ 30 \end{array}$	$\begin{array}{r} 73 \\ 60 \end{array}$	$\begin{array}{r} 38 \\ 70 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 97 \\ 100 \end{array}$	$\begin{array}{r} 39 \\ 200 \end{array}$	$\begin{array}{r} 23 \\ 400 \end{array}$	$\begin{array}{r} 12 \\ 800 \end{array}$	$\begin{array}{r} 13 \\ 600 \end{array}$
--	--	--	--	--



問題練習

(1) あきら君たちのクラスは 48 人いて、8 はんに分れています。

きょうは 4 月のおたんじょう会の会ひを 1 人が 1 円 50 銭ずつ出すことになっています。会計部のかず子さんは、およそのけんとうをつけるために、1 人 9 円とみて、50 人分だといくらになるか考えてみました。いくらと けんとうをつけたでしょう。

つぎにほんとうに集まるお金を計算しました。いくら集ればいいでしょう。

まず 1 つのはんから、いくらずつ受取ればいいでしょう。

全部集まればいくらになるでしょう。

(2) 今週の土曜日にえい画教室があります。学級ひからそのお金を出すので、かず子さんは計算して 先生からただかなければなりません。

P. T. A からほ助があるので、1 人の代金は、1 円 50 銭です。いくら先生からただけばいいでしょう。

(3) ちよ子さんは、毎月、お父さんからお小づかいを 70 円ずついただきます。1 年間にはいくらいただくことになるでしょう。

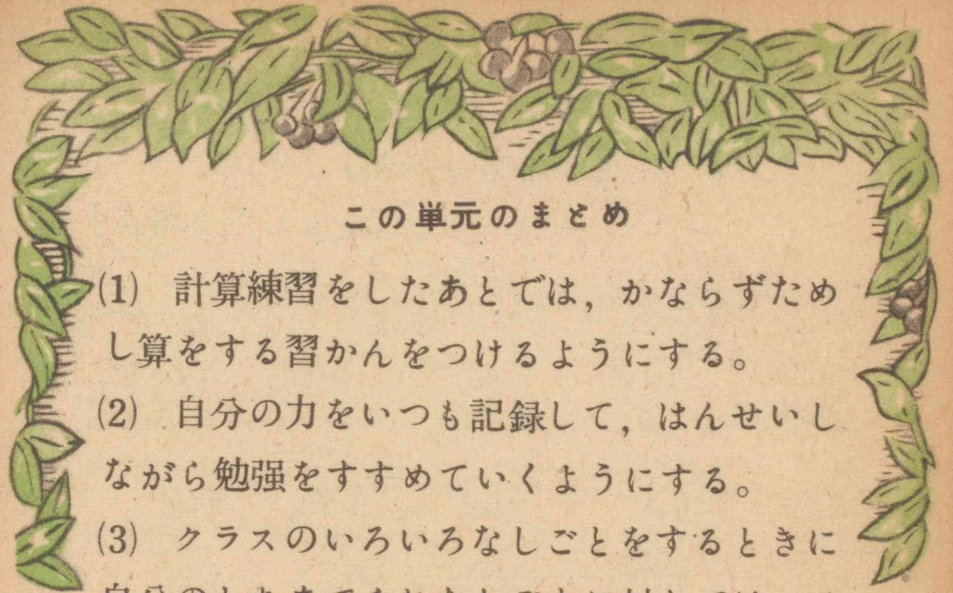
(4) あきら君は、今日は日曜日なのでお父さんのお手つだいをして、うらの山からまき運びをしています。リヤカーには 1 ペんに 20 たば、まきがつめます。午前中に 4 回はこびました。このちようして午後もはこんだならば、3 日間ですむだろうと、お父さんは、おっしゃいました。山にはまだ、どのくらいまきがあるのでしょうか。

(5) あきら君は 1 たばのまきの数をしらべたら、9 本、10 本、11 本などのものがありました。そこでおよそ 1 たばを 10 本と見て、山に残っているまきは全部で何本になるかを考えてみました。まきの数はおよそ何本あるでしょう。

(6) うらの山には、まきのほかに、杉の丸太が下の画のようにつんでありました。このような丸太の山が、ほかにまだ 4 つあるそうです。



1 本 20 円とすれば全部
でいくらでしょう。



この単元のまとめ

- (1) 計算練習をしたあとでは、かならずためし算をする習かんをつけるようにする。
- (2) 自分の力をいつも記録して、はんせいしながら勉強をすすめていくようにする。
- (3) クラスのいろいろなしごとをするときに自分のわりあてられたしごとに対しては、せき任をもってすることが大切である。
- (4) 自分の学級のおよそのひ用を考えたり、計算したりすることができるようになる。
- (5) 0 のあるかけ算は、0 だけ別に考えて計算して、あとから 0 のある数だけ答につければよい。

$\begin{array}{r} 50 \\ \times 48 \\ \hline 2400 \end{array}$	$\begin{array}{r} 200 \\ \times 48 \\ \hline 9600 \end{array}$	$\begin{array}{r} 120 \\ \times 60 \\ \hline 7200 \end{array}$
---	--	--

$\begin{array}{r} 48 \\ \times 50 \\ \hline 2400 \end{array}$	$\begin{array}{r} 48 \\ \times 200 \\ \hline 9600 \end{array}$	$\begin{array}{r} 60 \\ \times 120 \\ \hline 7200 \end{array}$
---	--	--



この単元のテスト

(1) つぎのよせ算をしなさい。

$$\begin{array}{r} 3.26 \\ 2.78 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4.26 \\ .37 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6.47 \\ 3.09 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 8.37 \\ 18.4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 90.7 \\ 4.68 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7.42 \\ 32.9 \\ 2.96 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 46.3 \\ 11.32 \\ 8.37 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2.02 \\ 30.9 \\ 5.91 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1.45 \\ 8.67 \\ 46.72 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 24.1 \\ 3.08 \\ 58.2 \\ \hline \end{array}$$

(2) つぎのかけ算をしなさい。

$$\begin{array}{r} 120 \\ 60 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 230 \\ 40 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 370 \\ 20 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 280 \\ 30 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 460 \\ 20 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 350 \\ 20 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 140 \\ 50 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 110 \\ 90 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 290 \\ 30 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 390 \\ 20 \\ \hline \end{array}$$

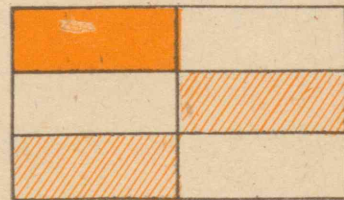
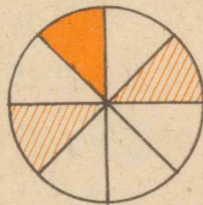
(3) つぎの□にちょうどあてはまる数を入れなさい。

$$\begin{array}{ll} 1000 = \square \times 1000 & 1000 = \square \times 100 \\ 1000 = \square \times 10 & 1000 = \square \times 1 \\ 2000 = \square \times 1000 & 3000 = 30 \times \square \\ 8000 = 800 \times \square & 6000 = 6 \times \square \\ 4000 = \square \times 100 & 9000 = 10 \times \square \end{array}$$

(4) つぎのかつこの中の分数をくらべて、大きい方に○をつけなさい。

$$\left(\frac{2}{5}, \frac{1}{5}\right) \quad \left(\frac{6}{7}, \frac{2}{7}\right) \quad \left(\frac{1}{4}, \frac{1}{3}\right) \quad \left(\frac{1}{5}, \frac{1}{4}\right)$$

(5) つぎの図の赤色でぬったところは、全体の何分の何でしょう。また赤いななめ線のところは、何分の何ですか。



(6) 1まいの紙を、つぎのように折って切りました。切った1まいは、はじめの大きさの何分の何ですか。



(7) あきら君は上のようにして、できる紙のまい数をしらべるために表を作りました。あきら君の表にまちがいがあったら、なおしなさい。

紙を折った回数	1	2	3	4	5	6	7	8
切ってふえる紙の数	2	4	8	16	32	64	128	246

つぎの問題には答が書いてあります。正しいと思うものに○をつけなさい。

(8) しげる君は、科学の本を買いたいのですが、120円もするので今は買うことができません。おとうさんのまきはこびのお手つだいをすると、1回に5円いただくことになって大よろこびです。もう20回しました。あと何回すれば本が買えますか。(3回, 4回, 5回, 6回)

(9) しげる君の買った科学の本は、248ページあります。毎日20ページずつ読んで10日読みました。読み終わるのにあと何日かかりますか。(4日, 5日, 24日, 25日)

(10) きよし君は町の子供会の会ひを集めています。今月は1人20円ずつ集めることになりました。きよし君の集めるのは23人分です。いくら集めればいいでしょう。

(460円, 46円, 4600円)

II 学級園

- 学級園の計画をたてましょう。
- みんなで力をあわせて、楽しく学級園の作業をしましょう。

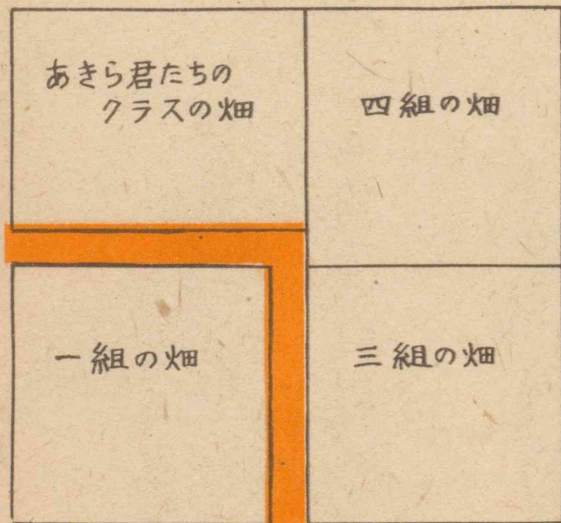




一 学級園の広さ

あきら君たちのクラスでは、去年の5年生からうけついで学級園の手入れをすることになりました。

- 私たちも学級園の手入れをしましょう。
- どんなものを用意したらいいでしょう。



あきら君たちは畑にきてみるとほかの組の畑と形がちがうので、広さが同じかどうかということが

問題になりました。

- どのようにしたら畑の広さをくらべることができるか、私たちも考えてみましょう。

きよし君たちは、まき尺で、畑のまわりをはかってみました。

私たちのクラスの畑
たて6 m の長方形
よこ8 m
2組の人たちの畑
たても7 m の正方形
よこも



きよし「両方ともまわりは28 m だから、形はちがうけれども広さは同じだね。」

あきら「まわりが同じ長さでも、形がちがうから広さはちがうかも知れないよ。」

- きよし君の意見が正しいか、あきら君の意見が正しいかは、どうしたらわかりますか、私たちも考えてみましょう。

秀雄「畑のもけいを作ってみよう。厚紙に1 m を1 cm の割合にして、両方の畑を書いて、それを切りとって重ねてみればわかるだろう。」

かず子「畑の中に、ごぼんの目のようにたてと横に線をひいて、そのますの数をくらべてみても、きつとわかるわ。」

○ 私たちも、秀雄君やかず子さんの方法でじっさいにしらべてみましょう。

あきら君は、畑に線をひいているのを見て、何か気がついたらしく、自分の切った厚紙にも、1cmごとにたてと横の線をひいてみて考えていましたが、

「そうだ、たて、横、に線をひかなくても、たてと横の長さをかけてもわかるよ。」

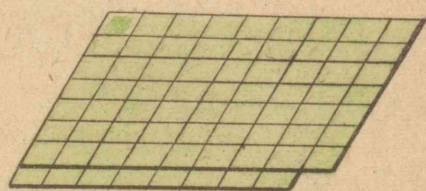
と、うれしそうにいました。みんなも考えています。私たちも考えてみましょう。

あきら君たちの畑

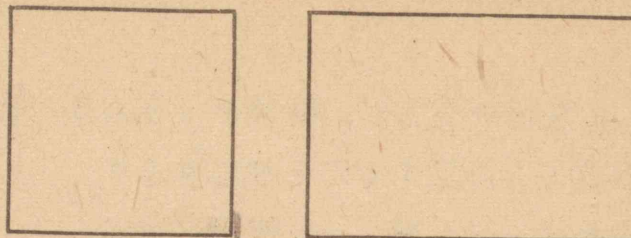
$$8 \times 6 = 48$$

1組の人たちの畑

$$7 \times 7 = 49$$



○ この48や49は何をあらわしているのでしょうか。



正方形も長方形も、4本の直線でかこまれています。この線のことを **辺** といいます。

辺と辺がまじわった点を **ちょう点** といいます。

正方形にも、長方形にも、4つのちょう点があります。

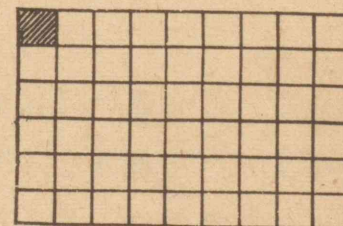
正方形や長方形の広さのことを **面積** といいます。

たても横も、1mの正方形の面積を **一平方メートル** といい、

1m^2 とも書きます。

○ たて8m 横6m

の長方形を、1mおきに



たてにも、横にも、線をひいて、くぎってみましょう。1 m^2 の正方形がいくつできましたか。この長方形の面積を **何平方メートル** といえましょう。



計算練習

○ 正方形や長方形の面積を 求めるのには
つぎの式で、計算することができます。

$$\text{たて} \times \text{横} = \text{面積}$$

- 教室のおよその面積は、いくらでしょう。
- 私たちも、正方形や 長方形の場所の面積
を求めてみましょう。

○ 長さをはかるとき、まき尺の数がはんの数
よりも少なかったら、どことなくふうをしたらい
でしよう。

○ まき尺や、ひもや、^{ぼう}棒で長さをはかる前に
目そくや、歩そくで、およそのけんとうをつけま
しょう。

あとで、じっさいにはかった長さをくらべて、自
分のはかった長さとのちがいをたしかめましょう。

○ 目そくや、歩そくがうまくなるように練習
しましょう。

○ まき尺やひもで 長さをはかるときには、
どんなことに注意したらいいでしょう。

(1) つぎのかけ算をしなさい。

$$\begin{array}{r} 231 \\ \underline{\quad 3} \end{array} \quad \begin{array}{r} 4321 \\ \underline{\quad 2} \end{array} \quad \begin{array}{r} 62 \\ \underline{\quad 4} \end{array} \quad \begin{array}{r} 160 \\ \underline{\quad 5} \end{array} \quad \begin{array}{r} 911 \\ \underline{\quad 6} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 56 \\ \underline{\quad 7} \end{array} \quad \begin{array}{r} 907 \\ \underline{\quad 8} \end{array} \quad \begin{array}{r} 143 \\ \underline{\quad 7} \end{array} \quad \begin{array}{r} 967 \\ \underline{\quad 9} \end{array} \quad \begin{array}{r} 1238 \\ \underline{\quad 8} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 89 \\ \underline{17} \end{array} \quad \begin{array}{r} 98 \\ \underline{45} \end{array} \quad \begin{array}{r} 453 \\ \underline{21} \end{array} \quad \begin{array}{r} 124 \\ \underline{79} \end{array} \quad \begin{array}{r} 263 \\ \underline{36} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 14 \\ \underline{638} \end{array} \quad \begin{array}{r} 26 \\ \underline{283} \end{array} \quad \begin{array}{r} 57 \\ \underline{145} \end{array} \quad \begin{array}{r} 245 \\ \underline{\quad 30} \end{array} \quad \begin{array}{r} 19 \\ \underline{400} \end{array}$$

(2) つぎの計算をしなさい。

$$1536 + 382 - 169 - 145 + 389$$

$$7825 - 1862 - 5349 + 4939 - 743$$

$$2468 - 1325 - 245 + 189 - 367$$

$$6659 - 672 - 553 + 368 - 595$$

$$2563 - 935 + 573 - 863 - 558$$

$$21 \times 5 \times 7 \quad 14 \times 7 \times 6 \quad 51 \times 4 \times 3$$

$$12 \times 8 \times 7 \quad 92 \times 4 \times 3 \quad 71 \times 9 \times 6$$

$$15 \times 6 \times 8 \quad 37 \times 8 \times 2 \quad 53 \times 8 \times 7$$

$$62 \times 4 \times 6 \quad 32 \times 5 \times 3 \quad 29 \times 7 \times 9$$

$$46 \times 3 \times 3 \quad 55 \times 2 \times 4 \quad 65 \times 3 \times 9$$



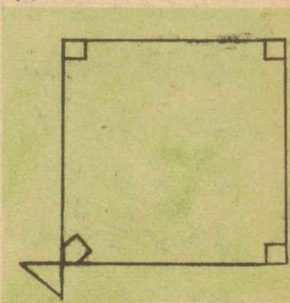
問題練習

(1) しげる君たちは、方形ドッジボールをするので、運動場に、たて 15 m 横 30 m の長方形を書きました。この面積は 何平方メートルありますか。

(2) 秀雄君たちは、面積の大もとになる一平方メートルの正方形を、校庭に書いてみました。この中に立ったままで、何人の人がはいれるだろうかと考えました。私たちがじっさいにためしてみましよう。

(3) 秀雄君は、自分のよそしたよりも、たくさん入れるので、おどろきました。方形ドッジボールの長方形の中にもしこのわり合で入ったとすれば何人はいれるでしょう。

(4) 軟式野球のダイヤモンドの本るいから一るいまでの長さは、やく 27m あります。一まわりすると、やく何メートルですか、内野の面積はどのくらいですか。



二学級園の縮図

あきら君たちは、学級園の形や、はんのわりあてなどが、はつきりわかるように、学級園の大きな図を書いて、教室のかべにはることにしました。

秀雄 「1 m を 10 cm にして書いてみよう。」

○ どのくらいの大きさの紙を用意したらいいでしょう。

私たちの学級園

三はん と 四はん	七はん と 八はん
一はん と 二はん	五はん と 六はん

N
4
+

縮尺 1 — 1 m

左のような図ができあがりしました。

「これは何だろう」と、図の左の下に書いてある〔縮尺 1 — 1 m〕を見て、

きよし君がいました。

秀雄 「この線(—)の長さは 10 cm です。この 10 cm の長さは畑の 1 m の長さにあたります。このような書き方を縮尺というのだそうです。」

○ 縮尺は、なぜ書いておかなくてはいけないか。また、これがあると、どんな便利があるか私たちも考えてみましょう。

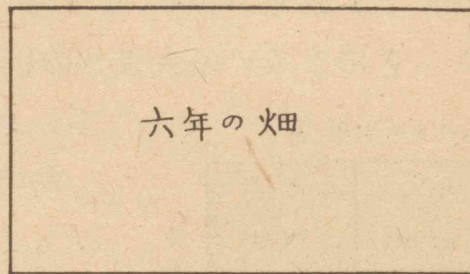
○ 今の印は、どんなことをあらわしているでしょう。

○ 縮尺を使って、それぞれのはんの畑の面積を求めてみましょう。

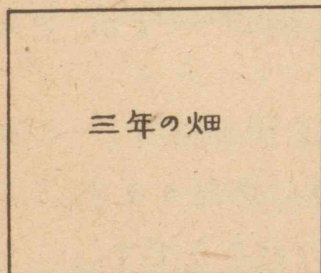
つぎに、あきら君の学校の他の学年の畑の縮図があります。面積を求めてごらん下さい。



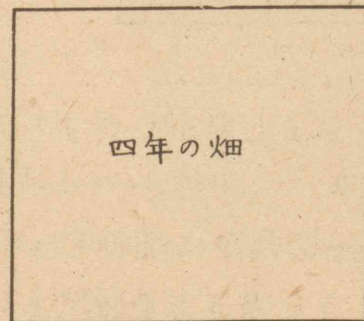
縮尺 \longleftarrow 1m



縮尺 \longleftarrow 1m

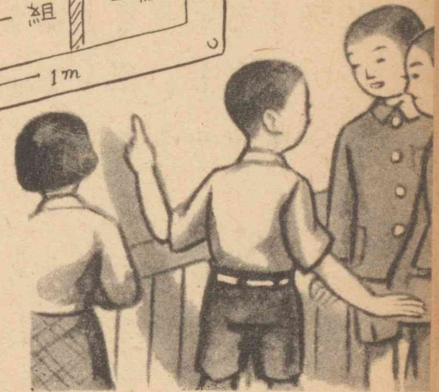
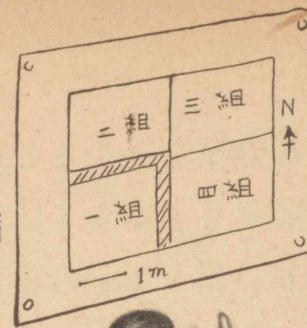


縮尺 \longleftarrow 1m



縮尺 \longleftarrow 1m

あきら君たちは 教室にはってある学級園の縮図の前で、いろいろ話しあっています。



よし子「学級園の面積が 48m^2 あることはわかりましたがこの縮図の面積はどのくらいあるでしょう。」

あきら「 1m^2 正方形はこの図よりも大きいから、 1m^2 をもとにしては、はかれないね。」

正夫「では1辺の長さが1cmの正方形をもとにしてはかってみよう。それには、たて、横に1cmおきに線をひいてみればわかるよ。」

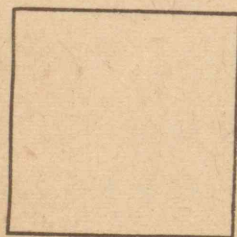
かず子「この図のたての長さは80cm、横の長さは60cmあるのですから、この図の中に、1辺の長さが1cmの正方形がいくつあるかをしらべるには、たて 横になくても面積は分るわ。」

○ かず子さんのことばについて、みんなで考えたり、話しあったりしてみましょう。

小さな面積をはかるときには、たて・横 1cm の正方形をもとにしてはかると便利です。

たても、横も 1cm の正方形の面積を 1 平方センチメートルといい、 1cm^2 と書きます。

1 平方メートルと 1 平方センチメートルとの関係をしらべてみましょう。



1 m (100 cm)

1 m は 100 cm ですから、 1m^2 の正方形を たて 100 cm 横 100 cm と考えて

$$100 \times 100 = 10000$$

$$1\text{m}^2 = 10000\text{cm}^2$$

1 辺の長さは 100 倍ですが、面積は 100×100 で 10000 倍になります。

○ 100×100 の計算のしかたを説明してごらんください。

1m^2 が 何平方センチメートルかは、どのようにしてしらべたらいいでしょう。みんなで話しあってみましょう。

$\begin{array}{r} 100 \\ \times 100 \\ \hline 10000 \end{array}$
--



テスト

(1) つぎのかけざんをきなさい。

$\begin{array}{r} 345 \\ 6 \end{array}$	$\begin{array}{r} 369 \\ 3 \end{array}$	$\begin{array}{r} 128 \\ 6 \end{array}$	$\begin{array}{r} 809 \\ 4 \end{array}$	$\begin{array}{r} 275 \\ 6 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 221 \\ 2 \end{array}$	$\begin{array}{r} 171 \\ 7 \end{array}$	$\begin{array}{r} 213 \\ 9 \end{array}$	$\begin{array}{r} 321 \\ 8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 101 \\ 6 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 185 \\ 6 \end{array}$	$\begin{array}{r} 362 \\ 3 \end{array}$	$\begin{array}{r} 273 \\ 8 \end{array}$	$\begin{array}{r} 137 \\ 9 \end{array}$	$\begin{array}{r} 134 \\ 7 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 323 \\ 6 \end{array}$	$\begin{array}{r} 701 \\ 5 \end{array}$	$\begin{array}{r} 214 \\ 9 \end{array}$	$\begin{array}{r} 118 \\ 4 \end{array}$	$\begin{array}{r} 382 \\ 8 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 57 \\ 88 \end{array}$	$\begin{array}{r} 45 \\ 69 \end{array}$	$\begin{array}{r} 75 \\ 96 \end{array}$	$\begin{array}{r} 65 \\ 74 \end{array}$	$\begin{array}{r} 43 \\ 79 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 97 \\ 84 \end{array}$	$\begin{array}{r} 82 \\ 66 \end{array}$	$\begin{array}{r} 93 \\ 59 \end{array}$	$\begin{array}{r} 73 \\ 47 \end{array}$	$\begin{array}{r} 86 \\ 58 \end{array}$
---	---	---	---	---

(2)

$23 \times 3 \times 6$	$56 \times 5 \times 4$	$89 \times 6 \times 1$
------------------------	------------------------	------------------------

$43 \times 2 \times 8$	$97 \times 7 \times 9$	$98 \times 3 \times 4$
------------------------	------------------------	------------------------

$62 \times 4 \times 3$	$14 \times 5 \times 1$	$45 \times 8 \times 2$
------------------------	------------------------	------------------------

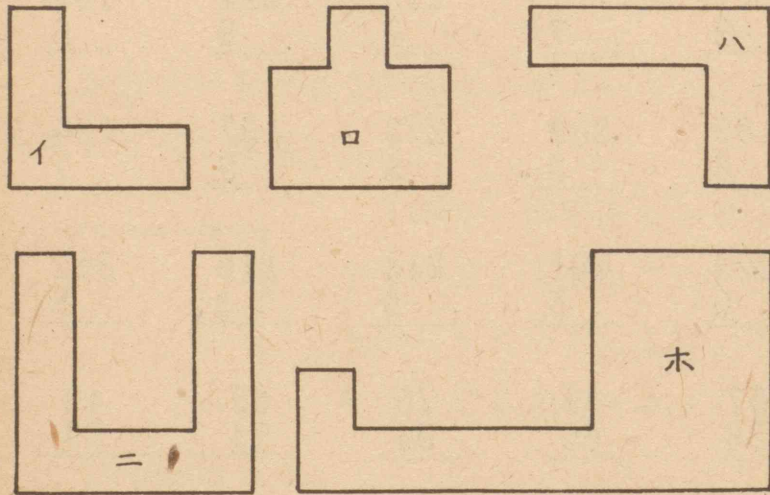
$16 \times 5 \times 2$	$96 \times 4 \times 5$	$12 \times 2 \times 6$
------------------------	------------------------	------------------------

$91 \times 6 \times 8$	$71 \times 1 \times 4$	$26 \times 8 \times 5$
------------------------	------------------------	------------------------



問題練習

(1) つぎに、いろいろな形があります。これを何本か直線をひいて、正方形や長方形に分けてもらなさい。(一つの図でも、いろいろな分け方を考えなさい)



(2) 厚紙を使って、つぎのようなじっけんをしなさい。

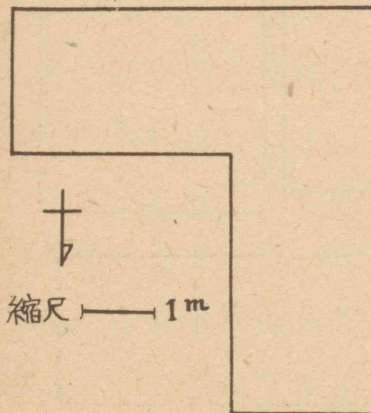
- 1辺が2cmの正方形を書きなさい。
- つぎに、1辺が まえの正方形の2倍の正方形を書きなさい。
- はじめの正方形を切って、重ねて、面積をくらべなさい。
- 1辺の長さが2倍になったら、面積は何倍に

なりましたか。

- 一辺の長さがはじめの正方形の3倍の正方形を書きなさい。
- はじめの正方形を 重ねてみましょう。
- 一辺の長さが 3倍になったら、面積は 何倍になりましたか。
- このように じっけんを読んでやってみましょう。結果をつぎのような表にまとめてみましょう。

辺の長さ	2倍	3倍	4倍	5倍
面積				

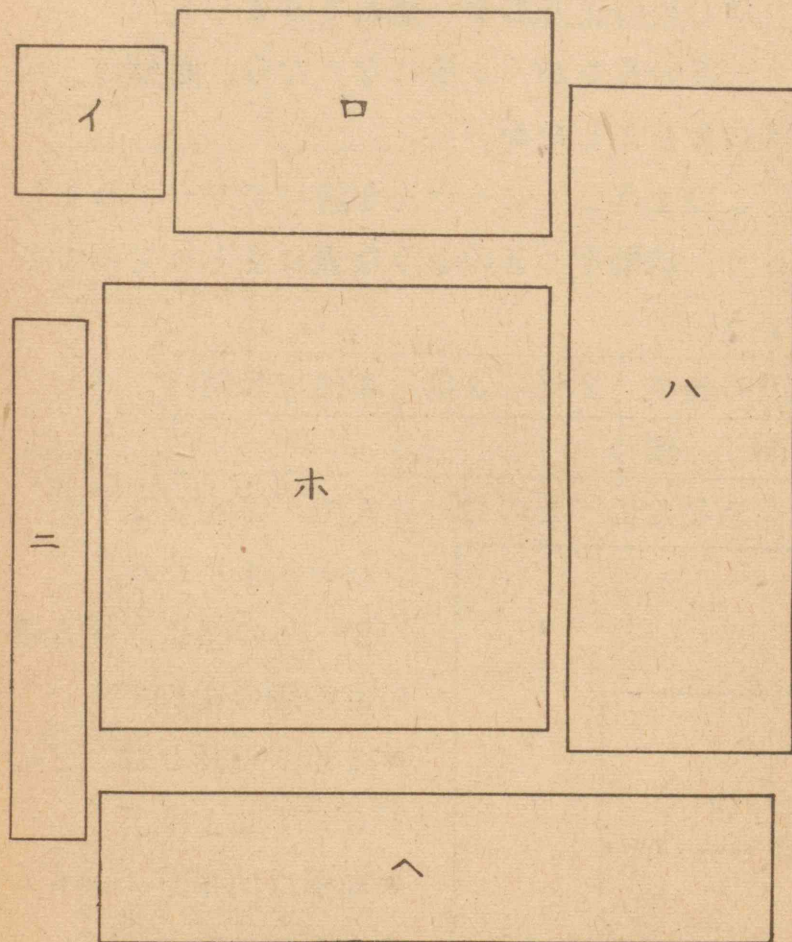
- あなたは このじっけんて どんなことがわかりましたか。



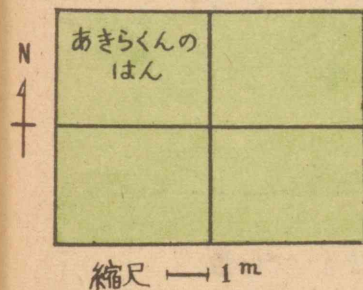
(3) 左の図はしげる君の家の畑の縮図です。

- まわりの長さは どのくらいでしょう。
- 面積は何平方メートルあるでしょう。

(4) つぎの正方形と長方形の面積は、どのくらいあるでしょう。まず目そくをしてみて、それから、実そくをして計算しなさい。あとでくらべてみましょう。



三 ダリヤのうえつけ



あきら君たちのはんでは、ポンポンダリヤをうえようということになりました。

ダリヤのたねいもは学級ひから買うので、そのひ用をしらべました。

○ あきら君たちのはんの面積は、どのくらいでしょう。

「ポンポンダリヤは、うねはば60cm、かぶま50cmぐらいあればいいよ。」

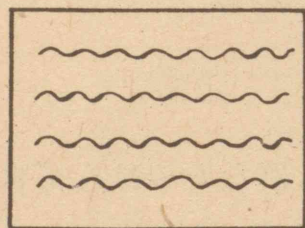
と、きよし君が自分の家で植えたのを思い出していいました。

うねは東西に作ろうということになりました。

○ いくうねできますか。畑の図を書いて、う

ねを書き入れてごらん下さい。

はんの畑のようにせまいものは、図に書いてできますが、広いときには不便です。計算ではでき



ないでしょうか、みんな
で考えてみましょう。

かず子さんは、図を書
きながら、つぎのような
計算をしました。

かず子の計算

3 mは300 cm
 $300 \div 60 = 5 \dots\dots$ うねのあいだの数

$$\begin{array}{r} 5 \\ 60 \overline{)300} \end{array}$$

うねの数はこれより1つ少から
 $5 - 1 = 4 \dots\dots$ うねの数

[0のあるわり算]

秀雄君は、かず子さんの計算を見て

$$60 \overline{)300}$$

のように 0のあるわり算は

$$\begin{array}{r} 5 \\ 60 \overline{)300} \end{array}$$

と、したほうがよいといいました。

○ 秀雄君の意見について、みんなて話しあつてみましょう。もっとくわしく説明してみましょう。

あきら君はつぎのように考えました。

$60 \overline{)300}$ の計算は、300を10でわって、それから6でわると考えればよい。

10でわると30になるから、0を1つ
 $60 \overline{)300}$ けして 300 とする、あとは6でわればよいから 60 とする。

○ うねの数がわかったら、1うねいくつ たねいもをうえたらいいかしらべてみましょう。

図に書いたり、計算したりしてしらべてみましょう。

○ あきら君たちは、たねいもがいくついるでしょう。

○ たねいも1個のねだんは8円です。

○ たねいもの代金は、いくらになるでしょう。



計算練習

(1)

$90 \overline{)450}$ $200 \overline{)800}$ $30 \overline{)640}$ $30 \overline{)300}$

$100 \overline{)600}$ $50 \overline{)250}$ $20 \overline{)140}$ $70 \overline{)210}$

$20 \overline{)840}$ $200 \overline{)1000}$ $50 \overline{)350}$ $40 \overline{)120}$

$30 \overline{)90}$ $30 \overline{)960}$ $20 \overline{)480}$ $70 \overline{)700}$

$80 \overline{)640}$ $300 \overline{)600}$ $40 \overline{)200}$ $80 \overline{)560}$

(2)

$6 \overline{)59}$ $8 \overline{)23}$ $5 \overline{)44}$ $3 \overline{)29}$ $6 \overline{)45}$

$8 \overline{)78}$ $3 \overline{)19}$ $7 \overline{)23}$ $9 \overline{)42}$ $5 \overline{)26}$

$8 \overline{)12}$ $8 \overline{)51}$ $7 \overline{)18}$ $9 \overline{)80}$ $9 \overline{)52}$

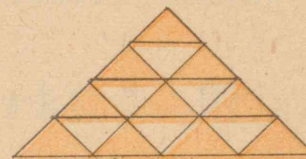
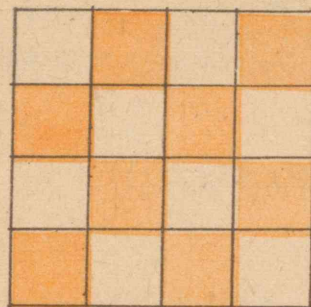
$4 \overline{)31}$ $9 \overline{)56}$ $6 \overline{)23}$ $4 \overline{)34}$ $7 \overline{)31}$

$5 \overline{)49}$ $8 \overline{)61}$ $2 \overline{)17}$ $8 \overline{)71}$ $4 \overline{)27}$



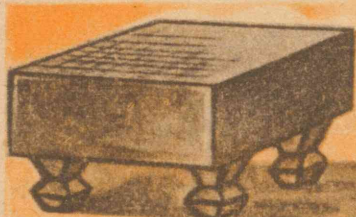
問題練習

(1)



正方形はいくつあるでしょう。三角形はいくつあるでしょう。

(2) ごばんには、たてにも横にも、線が 19 本ずつ引いてあります。線のまじわっているところ

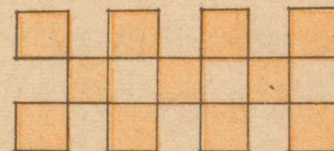
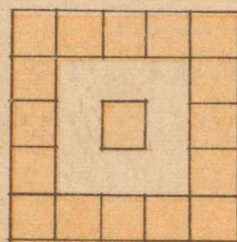


ろに、ご石をおくとご石はいくついるでしょう。

小さな四角は、いくつあるでしょう。

(3) 下のかたちの面積はいくらでしょう。

1つの正方形の面積は、 1 cm^2 として計算しなさい。

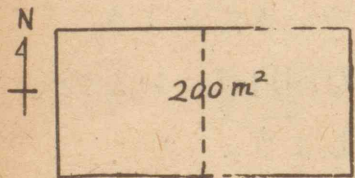




四 さつまいものうえつけ

あきら君たちの学校では、5年生以上は、学級園のほかに大きな畑を学級ごとにもっていて、そこで農作をします。5年生は、さつまいもを作ることになりました。

みんな畑に集りました。



目そくをしている人もいます。

「この畑の面積は 200 m^2

あります。横は 20 m です。」

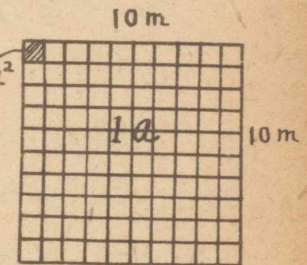
と、先生がおっしゃいました。

- たての長さは 何メートルあるでしょう。
- この畑を上の方のように 2つに分けるとどんな形になりますか。
- わけた形の辺の長さは何メートルでしょう。

このように、広い畑の面積をはかるときには、1辺の長さが 10 m の正方形をもとにしてはかると便利です。

この正方形の面積を1アールといい、 1 a とも書きます。

- 1 a は何平方メートルでしょう。
- しげる君の家の畑は、やく 300 m^2 だそうです。これは、や何アールでしょう。



- 6年生の畑は やく 250 m^2 あるそうです。やく何アールでしょう。

もっと広い面積をはかるときには、1辺の長さが 100 m の正方形をもとにしてはかります。この面積を1ヘクタールといい、 1 ha とも書きます。

- 面積が 1 ha の正方形の面積は何平方メートルあるでしょう。これは、また何アールでしょう

$$1 \text{ a} = 100 \text{ m}^2 \quad 1 \text{ ha} = 100 \text{ a} \quad 1 \text{ ha} = 10000 \text{ m}^2$$

- 1 ha は何平方メートルでしょう。
- 村の保有林は、 4300 アールだそうです。これは何ヘクタールになるでしょう。



○ つぎの面積をアール単位で、いってみましよう。

2300 m² 930 m² 73 m² 6530 m²

○ つぎの面積をヘクタール単位でいってみましよう。

5300 a 250 a 3240 a 63 a

この畑にうえつけるさつまいものなえの数をしらべて、学校自治委員に報告すると、学校のなえ床で作ったなえを配給してくれます。

あきら君たちは、なえの数をしらべています。

うねはばは1 mで、うねは東西に作ります。なえとなえとの間は、40 cmあけることにします。

● あきら君たちは、なえの数を、やく何本と報告すればいいでしょう。

● さつまいものなえは 10 本2円とすれば、およそ、どのくらいのひ用がいるでしょう。

私たちも、畑のひ用について、考えてみましよう。

(1) つぎのかけ算をしなさい。

$\begin{array}{r} 15 \\ 65 \end{array}$	$\begin{array}{r} 52 \\ 56 \end{array}$	$\begin{array}{r} 45 \\ 35 \end{array}$	$\begin{array}{r} 72 \\ 25 \end{array}$	$\begin{array}{r} 61 \\ 73 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 76 \\ 87 \end{array}$	$\begin{array}{r} 92 \\ 99 \end{array}$	$\begin{array}{r} 47 \\ 76 \end{array}$	$\begin{array}{r} 54 \\ 67 \end{array}$	$\begin{array}{r} 52 \\ 68 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 290 \\ 2 \end{array}$	$\begin{array}{r} 730 \\ 9 \end{array}$	$\begin{array}{r} 160 \\ 4 \end{array}$	$\begin{array}{r} 530 \\ 7 \end{array}$	$\begin{array}{r} 620 \\ 5 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 42 \\ 70 \end{array}$	$\begin{array}{r} 81 \\ 40 \end{array}$	$\begin{array}{r} 75 \\ 90 \end{array}$	$\begin{array}{r} 24 \\ 20 \end{array}$	$\begin{array}{r} 86 \\ 80 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 60 \\ 70 \end{array}$	$\begin{array}{r} 50 \\ 50 \end{array}$	$\begin{array}{r} 90 \\ 80 \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ 60 \end{array}$	$\begin{array}{r} 80 \\ 20 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 90 \\ 80 \end{array}$	$\begin{array}{r} 80 \\ 70 \end{array}$	$\begin{array}{r} 70 \\ 40 \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ 50 \end{array}$	$\begin{array}{r} 20 \\ 90 \end{array}$
---	---	---	---	---

(2) つぎのひき算をしなさい。

$\begin{array}{r} 4542 \\ 2578 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9402 \\ 7805 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9022 \\ 7597 \end{array}$	$\begin{array}{r} 7005 \\ 1567 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9625 \\ 5769 \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 8471 \\ 3489 \end{array}$	$\begin{array}{r} 5705 \\ 4829 \end{array}$	$\begin{array}{r} 8312 \\ 5257 \end{array}$	$\begin{array}{r} 8806 \\ 4977 \end{array}$	$\begin{array}{r} 7522 \\ 5727 \end{array}$
---	---	---	---	---



テ ス ト

(1) つぎのわり算をしなさい。

$4 \overline{)22} \quad 2 \overline{)19} \quad 5 \overline{)32} \quad 9 \overline{)70} \quad 8 \overline{)26}$

$6 \overline{)52} \quad 4 \overline{)37} \quad 9 \overline{)62} \quad 6 \overline{)31} \quad 7 \overline{)66}$

$3 \overline{)23} \quad 7 \overline{)13} \quad 2 \overline{)15} \quad 6 \overline{)29} \quad 9 \overline{)12}$

$7 \overline{)46} \quad 9 \overline{)86} \quad 8 \overline{)30} \quad 7 \overline{)54} \quad 5 \overline{)23}$

$9 \overline{)32} \quad 3 \overline{)25} \quad 8 \overline{)44} \quad 5 \overline{)38} \quad 7 \overline{)62}$

(2) つぎのわり算をしなさい。

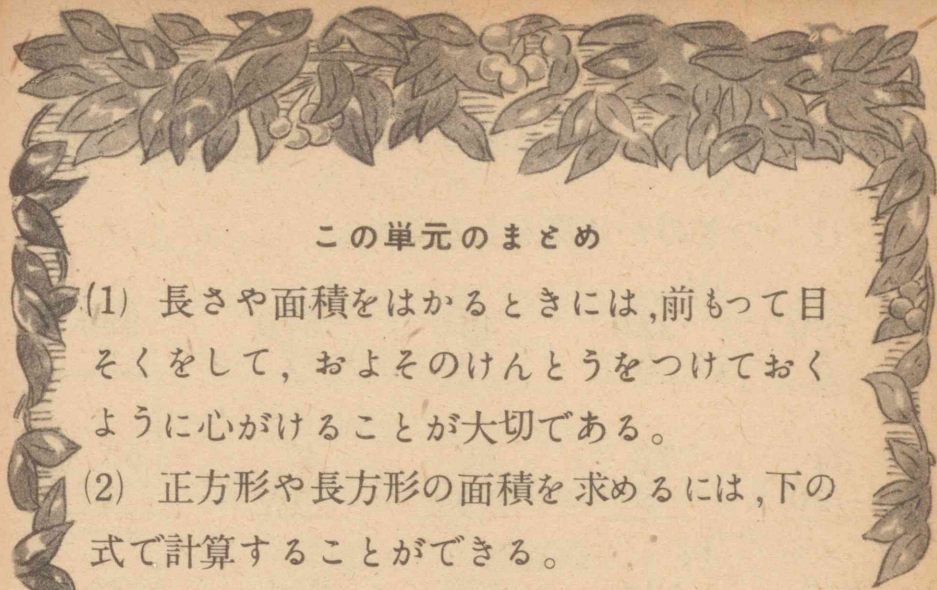
$400 \overline{)800} \quad 90 \overline{)180} \quad 60 \overline{)120} \quad 70 \overline{)420}$

$30 \overline{)240} \quad 300 \overline{)900} \quad 60 \overline{)480} \quad 50 \overline{)200}$

$10 \overline{)1000} \quad 100 \overline{)600} \quad 40 \overline{)240} \quad 40 \overline{)360}$

$30 \overline{)960} \quad 30 \overline{)720} \quad 20 \overline{)860} \quad 30 \overline{)930}$

$10 \overline{)660} \quad 20 \overline{)840} \quad 50 \overline{)550} \quad 20 \overline{)580}$



この単元のまとめ

(1) 長さや面積をはかるときには、前もって目そくをして、およそのけんとうをつけておくように心がけることが大切である。

(2) 正方形や長方形の面積を求めるには、下の式で計算することができる。

$$(\text{たて}) \times (\text{よこ}) = (\text{面積})$$

(3) 面積の単位は、はかるものの広さによって cm^2 , m^2 , a, ha などを使う。その間の関係は、
 $1 \text{ a} = 100 \text{ m}^2$ $1 \text{ ha} = 100 \text{ a}$ $1 \text{ ha} = 10000 \text{ m}^2$

(4) 畑などの縮図から、もとの畑の面積を、計算することができる。

(5) いろいろな形の面積は、長方形や正方形に分けて求めることもできる。

(6) 畑などにうえつけをするときには、いつもそのひ用を、前もって考えておくことが大切である。

(7) 0のあるわり算は、わる数もわられる数も同じ数だけ0をけして、わればよい。



この単元のテスト

(1) つぎのかけ算をしなさい。

$$\begin{array}{r} 180 \\ 5 \end{array} \quad \begin{array}{r} 320 \\ 6 \end{array} \quad \begin{array}{r} 460 \\ 9 \end{array} \quad \begin{array}{r} 570 \\ 7 \end{array} \quad \begin{array}{r} 390 \\ 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 34 \\ 20 \end{array} \quad \begin{array}{r} 78 \\ 90 \end{array} \quad \begin{array}{r} 69 \\ 60 \end{array} \quad \begin{array}{r} 47 \\ 50 \end{array} \quad \begin{array}{r} 53 \\ 40 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 245 \\ 30 \end{array} \quad \begin{array}{r} 124 \\ 40 \end{array} \quad \begin{array}{r} 178 \\ 50 \end{array} \quad \begin{array}{r} 256 \\ 30 \end{array} \quad \begin{array}{r} 231 \\ 40 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 70 \\ 50 \end{array} \quad \begin{array}{r} 90 \\ 60 \end{array} \quad \begin{array}{r} 40 \\ 90 \end{array} \quad \begin{array}{r} 80 \\ 40 \end{array} \quad \begin{array}{r} 30 \\ 70 \end{array}$$

(2) つぎのわり算をしなさい。

$$30 \overline{)150} \quad 50 \overline{)300} \quad 80 \overline{)80} \quad 40 \overline{)320} \quad 60 \overline{)420}$$

$$90 \overline{)270} \quad 80 \overline{)320} \quad 30 \overline{)240} \quad 70 \overline{)350} \quad 50 \overline{)450}$$

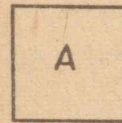
$$60 \overline{)360} \quad 60 \overline{)120} \quad 20 \overline{)160} \quad 50 \overline{)250} \quad 40 \overline{)280}$$

$$70 \overline{)4900} \quad 80 \overline{)4800} \quad 90 \overline{)7200} \quad 60 \overline{)5400} \quad 40 \overline{)3600}$$

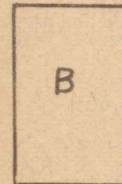
$$90 \overline{)1800} \quad 80 \overline{)2400} \quad 80 \overline{)5600} \quad 70 \overline{)6300} \quad 90 \overline{)5400}$$

(3) つぎの文の□の中に、てきとうなことばを入れなさい。

[入れることば]直角,正方形,長方形,辺,頂点,面積



① Aの形を□, Bの形を□といひます。



② AもBも4本の直線でかこまれています。この直線のことを□といひます。また, AにもBにも, それぞれ4つのかどの点があります。このかどの点のことを□といひます。かどの大きさは, どれもみな□です。

③ AやBの広さというかわりに□ということばを使ひます。

(4) つぎの□の中に, 数字を入れなさい。

$$1\text{m}^2 = \square \text{cm}^2$$

$$1\text{a} = \square \text{m}^2$$

$$1\text{ha} = \square \text{a} = \square \text{m}^2$$

(5) あきら君のクラスの人数は48人です。畑をたがやすのに8人ずつ両がわから, たがやしています。残った人は, なえの数をしらべたり, つな

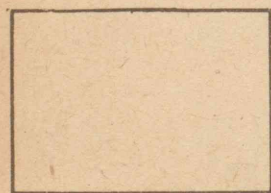
をひいたりしてあとで交代します。10分ごとに交代すると、1人の人は、1時間に、何分たがやしたことになるですか。

(6) 学校の畑で、きょ年とれたさつまいもは、 20 m^2 について、かますに5俵だったそうです。今年もつとくふうしてたくさんとろうと思います。

畑の面積は $2a$ です。あきら君たちは、この畑からかますに何俵以上とればいいのでしょうか。

(7) しげる君の家の畑は 150 m^2 あります。そのうち 50 m^2 は二十日大根をまくそうです。これは、全体の何分の一ですか。

(8) 左の図は、あきら君の学校にある防火用水池の縮図です。この池の面積は、どのくらいある

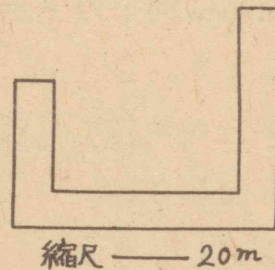


縮尺 ——— 2m

(9) 町の公会堂のしき地は、たてがやく 55 m 横がやく 80 m の長方形です。やく何アール ありま

すか。

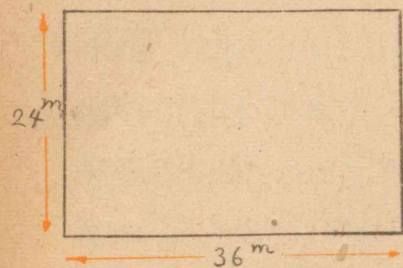
(10)



左の図は、あきら君の学校の縮図です。校舎の面積は、どのくらいあるでしょう。

(11) かず子さんの家の畑はやく 1 ha あります。そのうち $\frac{1}{2}$ はさつまいもをうえつけました。かず子さんのお父さんは、1日に $10a$ ずつ、いものなえのうえつけをするそうです。何日間でうえつけられるでしょう。

(12) あきら君は、工作のときに書いた図面を、2つにおり、それをまた2つにおり、もう一ぺん2つにおったら、かばんに入れることができました。そのときのたての長さは 25 cm 、横の長さは 20 cm ありました。折らない前の面積は、どのくらいあったでしょう。



左の図は、あきら君の家の畑です。

① 面積は何平方メートルでしょう。

② アール単位で書いてもらなさい。

③ およそ何アールあるでしょう。

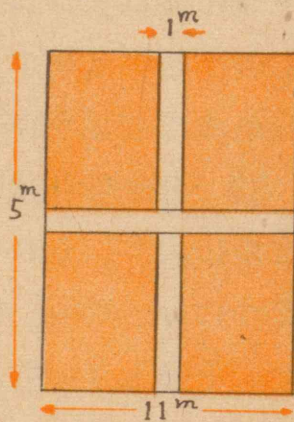
④ さつまいものうえつけをするのに、あきら君は、自分で計画をたててみようと思いました。うねは長うねに決めました。

うねはば80cm,なえとなえの間は40cm,あけることにしました。

なえは 何本いるでしょう。

(14) たて15m,よこ11mの長方形の土地に、はば1mの道を右の図のようにつけて、花だんを作りました。

花だんの面積は、どれだけですか。



III じょうぶなからだ





— 私のからだ

あきら君たちの学校では、身体けんさのあとで、校医さんから、えいせいについてのお話がありました。

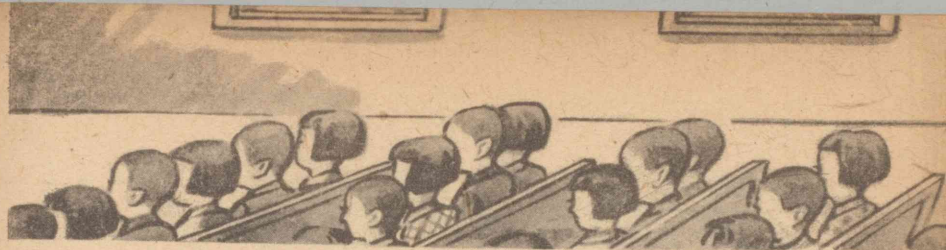
クラスに帰ってから、みんなで校医さんのお話について、もっと考えたりしらべたり、それを実行するための相談などをしました。

○ じょうぶなからだを作るためには、どんな心がけがひつようでしょう。またどのようなことを、じっさいにおこなうことが大切でしょう。

○ 病気にはどんなしゅるいがあるでしょう。病気にかからないためには、どんなことに気をつけたり、したりしなければなりませんか。

○ 病気のほかにも、私たちが生命をうしなったりかたわになつたりすることがあります。そのようなことについてもしらべてみましょう。

○ このほかにどんなことがあるでしょう。みんなで話しあったり、しらべたりしようではありませんか。



あきら君たちは、校医さんのお話を参考にして、つぎのようなしらべをしてみました。そのときに使った しらべの用紙は、つぎのとおりです。

1. あなたは、まい日の日課表を作って、きそく正しい生活をして
いますか。 (はい、いいえ)
2. 自分のじょうぶな時の1日の体温のうつりかわりを知って
いますか。 (はい、いいえ)
3. よぼうちゅうしゃなどをすすんで受けるように心がけてい
ますか。 (はい、いいえ)
4. れい水まさつか、かんぶまさつを毎日していますか。
(はい、いいえ)
5. たべものに、すききらいがありますか。 (はい、いいえ)
6. てんせん病のしゅるいを五つ以上いえますか。
(はい、いいえ)

○ 私たちも、自分のクラスや学校について、このようなしらべをしてみましょう。あきら君たちのしらべたことのほかに、まだどんなことがあるでしょう。

あきら君たちのしらべのけっかは、つぎのようになりました。

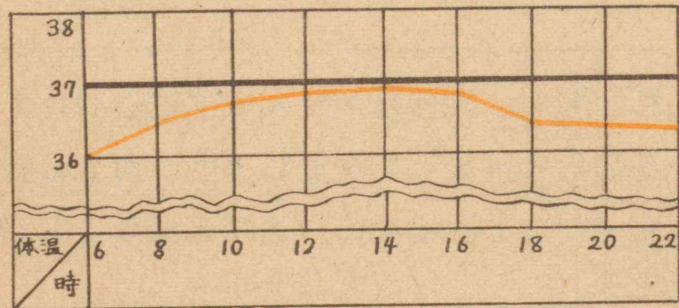
しるべきの	はい	いいえ
1	31	17
2	3	45
3	45	3
4	19	29
5	16	32
6	36	12

○ どんなことがよく実行されていますか。

○ よく実行されていないのはどんなことですか。

自分の体温が、1日にどのように変わっていくかを知っている人が3人しかいなかったため、あきら君たちのクラスでは、こんどの日曜日に、朝起きたときからねるまでの体温を2時間おきにはかってみることにしました。

つぎのグラフは、あきら君のじょうぶな時の1日の体温を2時間おきにはかったものです。



あきら君の体温はどのように変わっていくか、このグラフを見てしらべてみましょう。

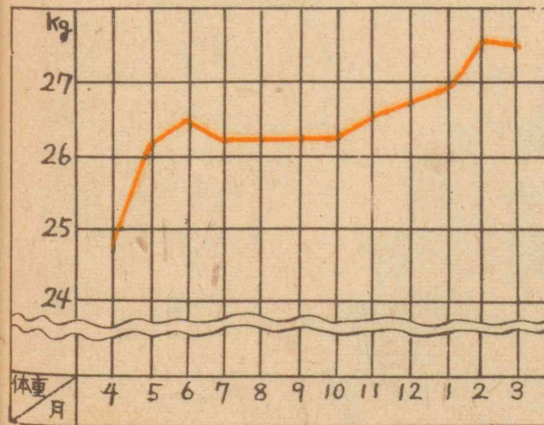
○ 1ばん体温の高いのは、何時ごろですか。その時は何度でしょう。1ばん低いのはいつですか。その時は何度でしょう。

○ このようにじょうぶな時の体温をはかっておくと、どんな時にべんりですか。

○ 私たちも、じょうぶな時の体温のグラフを作っておきましょう。

○ あきら君のグラフとくらべてみましょう。また、お友だちどうしてくらべてみましょう。

あきら君たちは、4年生のときの毎月の体重そくていのけつかをグラフに書いて、1年間に自分のからだは、どのようにそだってきたかをしらべてみることにしました。



左のグラフはあきら君の4年生のときの毎月体重そくていのけつかを表わしたものです。

○ あきら君の毎月の体重をグラフから読んで
ごらん下さい。

○ 1ばんふえ方の多いのは何月ですか。

その時は 1ヶ月にどのくらいふえていますか。

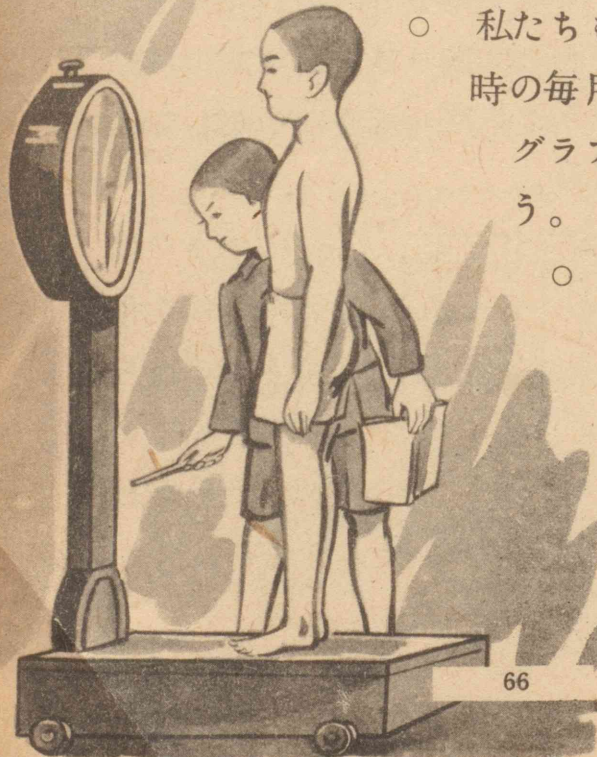
○ へったのは何月ですか。1ヶ月にどのくら
いへりましたか。

○ このような折れ線グラフで、線のかたむき
が大きいことは、どんなことを表わしていますか。

はんたいに、線のかたむきが小さいことはどん
なことを表わしていますか。

○ 私たちも、自分の4年生の
時の毎月の体重そくていを
グラフに書いてみましょ
う。

○ あきら君のグラフ
とくらべたり、お
友だちどうして
くらべあって
みましよう。



あきら君たちは、1年生のときからの身体けん
さ表について、身長、体重、きょうい をグラフ
に表わしてみました。

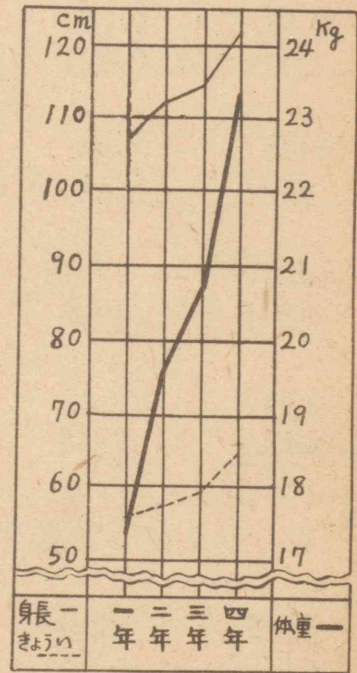
○ 身長は毎年 どのくら
いのびていますか。いちば
んのびたのは何年生のとき
でしょう。

○ 今年は 1年生のとき
よりも、どれだけのびたこ
とになりますか。

○ きょういや 体重につ
いても、このようなことを
しらべてみましよう。

○ あきら君は、体重の折
れ線グラフの1年生のときの点と、5年生のとき
の点とを直線でむすんでみました。この直線と体
重のグラフとをくらべてみましよう。

○ 私たちも、自分の身体けんさ表から、あき
ら君たちがしたのと同じようなことをしたり、考
えたりしましよう。





計算練習

(1) つぎのよせ算をしなさい。

<u>9.13</u> <u>.89</u>	<u>6.18</u> <u>18.2</u>	<u>4.12</u> <u>18.9</u>	<u>7.17</u> <u>12.19</u>	<u>5.61</u> <u>15.6</u>
<u>96.8</u> <u>2.07</u>	<u>13.2</u> <u>95.1</u>	<u>7.68</u> <u>80.7</u>	<u>9.54</u> <u>82.68</u>	<u>4.98</u> <u>5.27</u>
<u>96.03</u> <u>4.68</u>	<u>7.86</u> <u>40.8</u>	<u>3.25</u> <u>64.86</u>	<u>7.96</u> <u>9.815</u>	<u>79.8</u> <u>46.52</u>
<u>339.8</u> <u>562.9</u>	<u>45.43</u> <u>7.08</u>	<u>86.98</u> <u>87.32</u>	<u>58.34</u> <u>5.92</u>	<u>57.28</u> <u>28.73</u>

(2) つぎのひき算をしなさい。

<u>37.4</u> <u>31.42</u>	<u>93.6</u> <u>52.8</u>	<u>4.83</u> <u>4.29</u>	<u>5.76</u> <u>4.98</u>	<u>56.3</u> <u>28.43</u>
<u>82.5</u> <u>73.26</u>	<u>96.3</u> <u>48.4</u>	<u>2.43</u> <u>1.86</u>	<u>72.3</u> <u>24.64</u>	<u>61.24</u> <u>36.5</u>
<u>8.51</u> <u>6.27</u>	<u>5.24</u> <u>4.38</u>	<u>86.7</u> <u>60.8</u>	<u>90.7</u> <u>58.9</u>	<u>8.49</u> <u>2.87</u>
<u>94.3</u> <u>72.62</u>	<u>58.4</u> <u>27.63</u>	<u>75.2</u> <u>36.49</u>	<u>9.72</u> <u>6.845</u>	<u>96.84</u> <u>65.98</u>



二 でんせん病

毎日 じめじめ たいやな天気が読きます。もう、つゆにはいっているのです。このごろは、おなかをこわす人が多いようです。

あきら君たちは、でんせん病についてしらべてみることにしました。みんなでどんなことについてしらべたらいいか 話しあっています。

○ 病気にはどんなものがあるでしょう。病気のなかで、でんせんするものには どんなものがあるでしょう。

○ かかりやすいのはどんな病気でしょう。

病気にかからないようにするには どのようなことに気をつけたらいいでしょう。

○ でんせん病にかかる人は1年間に、どのくらいあるでしょう。でんせん病で死ぬ人は どのくらいあるでしょう。

○ このほか どのようなことがあるでしょう。私たちも話しあってみましょう。

あきら君のはんの人たちは、校医さんから、でんせん病のお話や、それにかかった人の数などについて、教えていただきました。

つぎの表は、昭和22年に日本全国で、でんせん病にかかった人の数です。

でんせん病かん者数 (日本統計年かん、昭和24年版)

病名	かかった人の数 (人)	死んだ人の数 (人)	病名	かかった人の数 (人)	死んだ人の数 (人)
せきり	39249	7437	猩紅熱	2635	62
ちょうチフス	17820	2238	ジフテリア	28346	2410
パラチフス	4735	268	流行性 脳脊髄炎	3371	1103
痘瘡	391	38	マラリヤ	11841	24
発疹チフス	1114	88	日本脳炎	262	118
デング熱	9	—	ベスト	—	—
			合計	109773	

上の表にあるでんせん病は、法定でんせん病とって、かかったら、医者はかならずほけん所にとどけることになっています。

○ 上の表のほかにもまだどんなでんせん病があるでしょう。

あきら君たちは、大きな数の読みかたについてしらべています。私たちもしらべてみましょう。

39249の読みかた

千の10倍を一万といいます。一万より大きい数は、一万を単位として数えます。

一の10倍を十、十の10倍を百

百の10倍を千というように、

一万の10倍を十万、十万の10倍を百万、

百万の10倍を千万といいます。

千	百	十	千	百	十	一
			万			
3	9	2	4	9		

● 39249を何と読んだらいいでしょう。

千	百	十	千	百	十	一
			万			
1	0	9	7	7	3	

● 109773を何と読んだらいいでしょう。

大きな数を読むときには、たとえば

3,9249 10,9773

などのように4けたごとに、じるしをうっておくと、べんりです。・は小数点の・とはちがいますから、まちがえないように気をつけましょう。

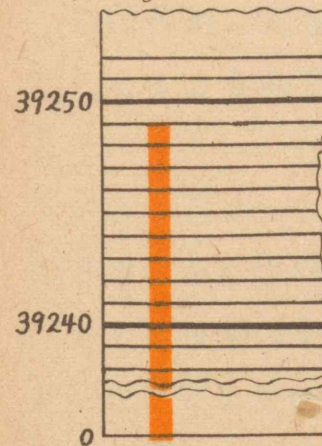
(1) つぎの数を 4けためごとに、をつけて
読んでみましょう。それを 読みながら ノート
にうつしてごらんください。

7000	4023	2705	9610
1326	3010	4004	5100
54423	42705	63087	40408
60382	14560	10086	14005
15800	12030	15000	10001
246735	428088	401090	330159
307161	797401	500480	184006
800652	400030	900006	902000

(2) つぎの数を数字で書いてごらんください。
三千八百八十五，六万四千五百八十六，
七万五千四百三十，十二万八千五百二十九，
三十四万四千八百九十一，三十三万二千六百三，
八十六万二千六百二十九，二十万五千八百九十，
九十三万六千三百三十五，十五万九十二，
八十万八千九百七十六，二十八万七千五，
二十万三十八，四十万二千，
三万，八十萬，

あきら君たちは、でんせん病にかかった人や、
でんせん病で死んだ人の数を、棒グラフにあらわ
してみることにしました。

○ グラフ用紙に、3,9249 というような大
きい数を、きっちりと表わすことができるでしょ
うか。



左の図のようにすれば表わ
すことができますが、ほかの
病気の人数を一しょにならべ
て書くことはできるでしょ
うか。

○ このようなときには、
どうすればいいでしょう。み
んなで話しあってみましょう。

私たちが毎日の生活で 使っている大きな数は、
いつもきっちりと 終りの位までいうようなばあ
いは、あまりありません。

- 私たちの学校の生徒の数は、やく 1200 人です。
- 学校の運動場の面積は、やく 1 ha です。
- きのは 山中町で 火事がありました。

さいわい、風があまり強くなかったので、3げんの家がもえただけですみました。損害は、およそ70万円だそうです。

などというように、およその数を使うことのほうが多いくらいです。

○ このほか およその数を どんばあいに使うでしょう。みんなで話しあってみましょう。

およその数

(切りすて)

3,9240 人 を およその数でいってみましょう。

2,9000 人 といったときには、千の位までとって、あとは、考えないことにしたわけです。

このような場合には、つぎのようにいいます。

千の位まで残して、百位以下の数を切りすてる。

● つぎの数を、千の位まで残して、百位以下の数を切りすててごらんなさい。

18735	382654	483759
5743	1863	3463
286349	280059	948657

(切りあげ)

あきら君は、学校のこうばい部の仕事で、けしごむを仕れにいきました。

あきら君の学校の生徒は、全部で1142 人います。

けしごむは100 個ずつまとめて売るそうです。

1100 個買えばいいか、1200 個買えばいいか考えています。1100 個とすれば42 人の人はけしごむを買うことができません。

あきら君は、このようなときには 1200 個買った方がよいと思いました。

1142 を 1200 とすることを、十位の数を切りあげるといえます。

1142 十位以下を切りすてる 1100

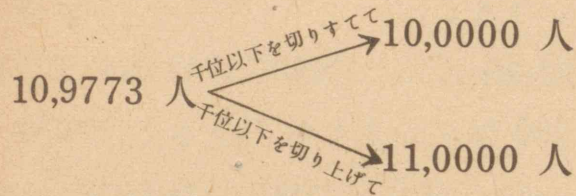
1142 十位以下を切り上げる 1200

● つぎの数を、千の位まで残して百位以下の数を切りあげてごらんなさい。

1927	2607	4774
281805	61888	113334
212763	49200	582016

(四捨五入)

でんせん病にかかった人の数の合計は109773人です。およその数で いってみましょう。



○ どちらがいいでしょう。

10,000 と 11,000 とは、どちらが もとの数 10,9773 に近いでしょうか。

このような場合には 切りすてたり、切りあげたりする位の数が 問題になります。

○ つぎの数を万の位まで残して、千位以下を切りすてるか、切りあげるかして、およその数をいってごらんください。

100773, 101773, 102773, 103773, 104773, 105773, 106773, 107773, 108773, 109773, 切りすてたり 切りあげたりする位の数が、

0, 1, 2, 3, 4 のときには 切りすて
5, 6, 7, 8, 9 のときには 切りあげる
方法を **四捨五入** といいます。

つぎの表を説明してごらんください。

もとの数 39249

	十位以下を	百位以下を	千位以下を
切りすて	39200	39000	30000
切りあげ	39300	40000	40000
四捨五入	39200	39000	40000

およその数であることを表わすために 数字のまえに やく をつけて

やく 4,0000 人

と書くこともあります。

● つぎの数を、万の位まで残して千の位で四捨五入してごらんください。

46076 16423 353227
14229 19795 4914

● つぎの数の小数第二位を四捨五入しなさい。

13.173 2.3968 41.062
53.049 16.649 5.5251
38.689 785.333 3.836
25.9692 506.715 1.9674

あきら君たちは ぜんせん病にかかった人の数を棒グラフに書くのに、どの位まで残して 四捨五入したらいいかを考えています。

○ 私たちも考えてグラフを書いてみましょう。百の位で四捨五入した表を作ってみましょう。それを棒グラフに表わしてみましょう。

○ このグラフで、かかった人の数の1ばん多い病気はなんでしょう。

2ばんめにはどんな病気が多いでしょう。

少ないのはなんでしょう。

○ ぜんせん病にかからないようにするには、どんなことに気をつけたり、実行したらいいでしょう。

○ しらべた結果や、グラフを、ポスターにしてみんなに知らせあげましょう。



ぜんせん病かん者数
(日本統計年かん)

昭和年度	ぜんせん病にかかった人数
1	84247
2	83751
3	96511
4	97893
5	100509
6	99881
7	103265
8	123797
9	138359
10	137657
11	139911
12	168023
13	176966
14	198100
15	190497
16	163435
17	156420
18	191774
19	233811
20	261151
21	275520
22	109773

あきら君たちは、ぜんせん病にかかった人の毎年の数についてしらべてみました。

左の表は、昭和元年から 22年までの毎年のぜんせん病にかかった人の数を表わしています。

○ 各年の人数を読んでみましょう。

○ 各年の人数を百の位で、四捨五入してよんでごらんなさい。

○ 万の位まで残して、四捨五入してごらんなさい。

○ およその数をとって、グラフに書いてみましょう。

○ できたグラフについて、考えてみましょう。人数の1ばん多いのは 昭和何年でしょう。急にふえたのは 何年から何年の間ででしょう。急にへったのは 何年でしょう。



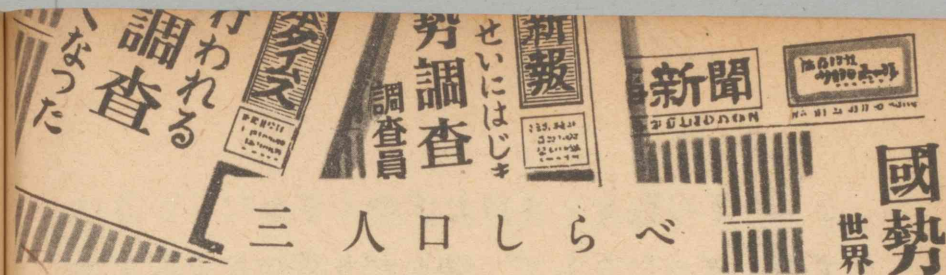
計算練習

(1) つぎのよせ算をしなさい。

<u>62715</u> <u>15624</u>	<u>43185</u> <u>72594</u>	<u>678518</u> <u>851364</u>	<u>657933</u> <u>431859</u>
<u>57494</u> <u>29843</u>	<u>68531</u> <u>49493</u>	<u>59612</u> <u>95478</u>	<u>398259</u> <u>319263</u>
<u>295748</u> <u>789456</u>	<u>318963</u> <u>453639</u>	<u>478954</u> <u>494285</u>	<u>794229</u> <u>678514</u>
<u>154984</u> <u>687157</u>	<u>186758</u> <u>465844</u>	<u>567292</u> <u>263139</u>	<u>324953</u> <u>698351</u>

(2) つぎのひき算をしなさい。

<u>43569</u> <u>37259</u>	<u>896953</u> <u>643316</u>	<u>476945</u> <u>239431</u>	<u>59782</u> <u>35924</u>
<u>567862</u> <u>458416</u>	<u>74249</u> <u>36679</u>	<u>93844</u> <u>18353</u>	<u>84138</u> <u>18376</u>
<u>485471</u> <u>368178</u>	<u>513442</u> <u>396279</u>	<u>695836</u> <u>587858</u>	<u>236143</u> <u>158941</u>
<u>234841</u> <u>181756</u>	<u>496324</u> <u>372296</u>	<u>943625</u> <u>274563</u>	<u>698351</u> <u>473924</u>



あきら君たちは、自分たちの町や、県や、国の人口をしらべてみることにしました。

朝日町の人口 26,191

県の人口 2,218,120

国の人口 78,627,000 (昭和22年国勢調査)

○ 2,218,120は何と読んだらいいでしょう。

78,627,000は何と読んだらいいでしょう。

千百十	千百十
万	一
2 2 1,8 1 2 0	…4けたずつくぎって読む
2, 2 1 8, 1 2 0	…3けたずつくぎって読む

大きな数を読むときは3けたくぎりで、読むばあいもあります。

3けたくぎりのときには、はじめの、は、何の位を表わしますか。

つぎの、は何の位を表わしますか。

両方の読み方になれましょう。

つぎの数を読んでごらんください。

7862,7000

78,627,000

○ つぎの数を 4けたずつくぎったり、3けたずつくぎったりして、読んだり書いたりしてみましょう。

68571239	18045302
20033560	31560001
1825193	4860300
50030012	286520
395703	40030159

あきら君たちは、昭和 22 年の人口がわかったので、1万人についてどのくらいのわりあいであいで、でんせん病にかかるかをしらべてみました。

下の計算はあきら君のした計算です。この計算のしかたについて、みんなで話しあってみましょう。

和和 22 年の人口 78627000	やく 8000 万人
でんせん病にかかった人の数 109773	やく 110000
13	
$8000 \overline{) 1160000}$	
36	1万人についてやく13人のわり
やく 13人	あいで、でんせん病にかかる。

つぎに、あきら君たちはこの計算のためし算を試してみました。

$110000 \div 8000$	ためし算
13あまり6	13
$8000 \overline{) 110000}$	$\times 8000$
36	<u>104000</u>
	+ 6
	<u>104006</u>

ためし算の答が もとの 110000 にならないので、どこがいけないのかみんな考えています。

きよし「どこがまちがっているのだろう。計算はまちがっていないと思うがなあ。」

あきら「あ、そうだ。あまりは、6ではなくて6000なんだ。」

と、あきら君は、上の計算を下のようになおしました。

$110000 \div 8000$	ためし算
13あまり6000	13
$8000 \overline{) 1160000}$	$\times 8000$
36	<u>104000</u>
	+ 6000
	<u>110000</u>

○ あきら君は どうして、あまりは6ではな

くて、6000と考えたのでしよう。

$$100 \div 8 \quad \text{左の計算は、110の中に8が13}$$

$$8 \overline{)110} \quad \text{13あまり6 あって、6あまると考えること}$$

$$\quad \quad \quad \text{36} \quad \quad \quad \text{ができます。}$$

$$110000 \div 8000 \quad \text{左の計算では、110000}$$

$$8000 \overline{)110000} \quad \text{13あまり6000の中に8000が13あって、}$$

$$\quad \quad \quad \text{36} \quad \quad \quad \text{6000あまると考えること}$$

$$\quad \quad \quad \text{が大切です。}$$

はじめに、両方の0を同じ数だけけしたのは、
計算をらくにするための方法で〔110÷8〕と
〔110000÷8000〕とは全く同じでないこと
に注意しなければいけません。

0を同じ数だけけして、わり算をしたときのあ
まりは、もとの0をけす前の位取りで、かんじよ
うをすることが大切です。

○ つぎのわり算をしてためし算をしてごらん
なさい。

$$300 \overline{)16000} \quad 7000 \overline{)640000} \quad 9000 \overline{)280000}$$



計算練習

つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{r} 7158443 \\ + 3848915 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5679039 \\ + 8893484 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 8641257 \\ + 3576968 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 26784 \\ + 75486 \\ + 89274 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 625897 \\ + 584349 \\ + 134495 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 975464 \\ + 917328 \\ + 613259 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3271982 \\ - 1599749 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 9363576 \\ - 8597548 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 9125321 \\ - 4716658 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 54471328 \\ - 28156897 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 53672946 \\ - 34829348 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 89163825 \\ - 74594368 \\ \hline \end{array}$$

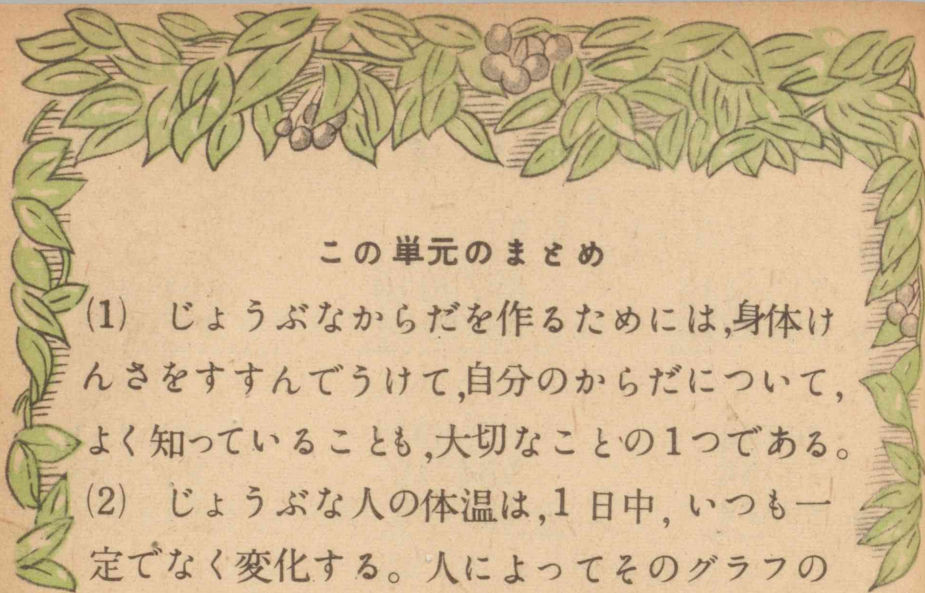
$$46000 \times 30 \quad 9200 \times 700 \quad 790000 \times 50$$

$$53000 \times 16 \quad 2500 \times 490 \quad 4800 \times 770$$

$$4000 \overline{)320000} \quad 9000 \overline{)810000} \quad 60000 \overline{)420000}$$

$$7000 \overline{)35000} \quad 3000 \overline{)210000} \quad 5000 \overline{)85000}$$

$$8000 \overline{)610000} \quad 7000 \overline{)400000} \quad 6000 \overline{)230000}$$



この単元のまとめ

- (1) じょうぶなからだを作るためには、身体けんさをすすんでうけて、自分のからだについて、よく知っていることも、大切なことの1つである。
- (2) じょうぶな人の体温は、1日中、いつも一定でなく変化する。人によってそのグラフの形がちがうけれども、だいたいは同じような形になる。
- (3) 折れ線グラフで、ましかたやへりかたの大きいときは線のかたむきが大きく、はんたいのときは線のかたむきが小さい。
- (3) 大きな数を読むときには、4けためごとか3けためごとに、印をつけて読むと読みやすい。
- (5) 私たちの生活の中に出てくる数で、およその数をとるとべんりなことがある。
- (6) およその数をとるときには、切りすて、切りあげ、四捨五入の3つの方法がふつう使われるが、中でも四捨五入が1ばんよく使われる。

(7) 0のあるわり算をするときには、わる数とわられる数の0を同じ数だけけしてすると、べんりである。このわり算であまりのあるときは、あまりの数の位取りは、0をけす前の数になおすことが大切である。

〔自由研究〕

- (1) 交通じこなどによっても、毎年多くの人がかげがをしたり、生命をうしなったりします。1年間の交通じこについて、しらべてみましょう。そのけっかを表やグラフに表わして、みんなにしらせてあげましょう。
- (2) 法定でんせん病のほかに、けっかく、トラホーム、らい病などのようなでんせん病があります。そのしゆるいや、かかっている人数などについてもしらべてみましょう。
- (3) 日本の人口などをしらべるのは、どんな方法でしらべるのでしょうか。



この単元のテスト

(1) つぎの計算をしなさい。

$$\begin{array}{r} 79.9 \\ + 12.48 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 91.55 \\ + 94.9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 48.75 \\ + 8.82 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 12.19 \\ + 6.78 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 31.84 \\ + 78.95 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 34. \\ - 8.15 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 15.23 \\ - 1.94 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 42.5 \\ - 18.64 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6.74 \\ - 4.8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 63.5 \\ - 54.67 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 294776 \\ + 66407 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1582987 \\ + 3678865 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6328914 \\ + 3857952 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 9910001 \\ - 3836549 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2060392 \\ + 1593526 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2735072 \\ - 1629654 \\ \hline \end{array}$$

$$57000 \times 40 \quad 8300 \times 600 \quad 620000 \times 30$$

$$71000 \times 63 \quad 4900 \times 270 \quad 9800 \times 550$$

$$6000 \overline{) 36000} \quad 300 \overline{) 24000} \quad 5000 \overline{) 30000}$$

$$9000 \overline{) 45000} \quad 8000 \overline{) 64000} \quad 4000 \overline{) 220000}$$

$$8000 \overline{) 26000} \quad 600 \overline{) 520000} \quad 9000 \overline{) 700000}$$

(2) 昭和 23 年 8 月 1 日しらの国の人口は、80216896 人であった。万の位まで残して、あとを、切りすて、切りあげ 四捨五入の 3 つの方法で書きなさい。

(3) つぎの数を万の位で四捨五入しなさい。

小学校の生徒の数 10991762 (昭和 24 年 4 月 30 日
文部省統計課しらべ)

新制中学校の生徒の数 5184940

新制高等学校の生徒の数 1624520

新制高等学校以下のいろいろな学校の生徒数の合計 18493097

(4) つぎの数を四捨五入で一の位まで出しなさい。

$$8.6 \quad 253.08 \quad 4.49 \quad 5.87$$

$$49.6 \quad 60.4 \quad 310.495 \quad .58$$

(5) 昭和 23 年の国の人口は 80216896 人で、でんせん病にかかった人の数は 53115 人であった。でんせん病にかかった人の数は、1 万人についておよそ何人の割りあいであるといえるか。

(日本統計年鑑)

昭和24年版

昭和年数	人口
1	60,522,000
2	61,312,000
3	62,122,000
4	62,938,000
5	64,450,000
6	65,366,000
7	66,296,000
8	67,238,000
9	68,195,000
10	65,254,000
11	70,258,000
12	71,253,000
13	72,223,000
14	72,876,000
15	73,114,000
16	74,067,000
17	75,114,000
18	76,464,000
19	73,064,000
20	71,998,000
21	73,114,000
22	78,627,000

(6) 左の表は、昭和元年から昭和23年までの国の人口を表わしたものです。

このグラフをかきなさい。

○ およその数は、どのくらいまでとったらいいでしよう。

○ およその数を書いた表を作りなさい。

○ このグラフを書きなさい。

○ グラフについて、つぎのことをしらべなさい。

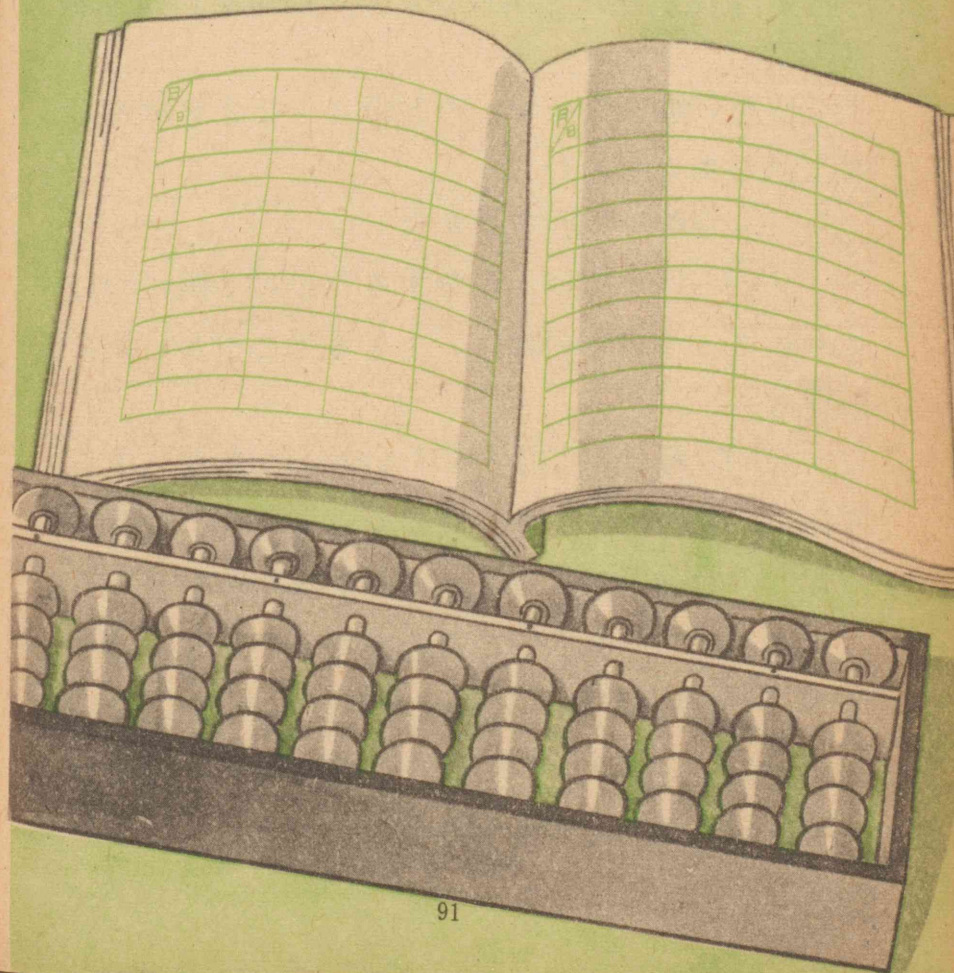
- 人口の1ばん多かった年。
- 2ばんめに多かった年。
- 1ばん少なかった年。

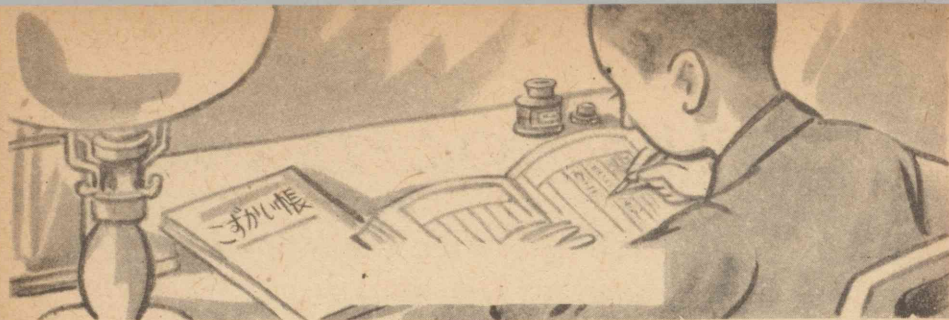
○ 昭和13年から22年までの10年間に毎年、ならして、どのくらい人口がふえているでしょう。

○ ふえ方の多かったのは、昭和何年ですか。

Ⅲ 私たちのこづかい帳

計算に、そろばんが使えたら
どんなにべんりでしょう。





一 こづかい帳

あきら君たちのクラスでは、月のはじめに、前の月のこづかい帳を先生に出して 見ていただきます。

きょうは みんな学校へこづかい帳を持ってきました。

こづかい帳について、つぎのようなことをみんなて話しあいました。

○ こづかい帳のつけかた

① 何か買いものをするたびに手帳につけておいて、土曜日の晩に、まとめてこづかい帳につける。

② 毎日、日記をつける時には、かならずこづかい帳をつけて、さいふのお金とこづかい帳ののこりのお金とが、あうかどうかをしらべてみる。

③ 買ったもののねだんをわすれてしまったり、何を買ったか思い出せなかつたりして、さいふのお金とこづかい帳の残りのお金とが あわない時には、どうしたらいいでしょう。

○ このほか、こづかい帳について、くふうしたることなどについて話しあってみましょう。

あきら君のこづかい帳

月日	ことがら	しゅう入	支出	のこり
5 1	前の月ののこり	43 65		43 65
" "	お父さんから	200 00		243 65
" 3	ノート2さつ (1さつ6円)		12 00	231 65
" 5	しおり		2 15	229 50
" 9	さかなすくいのみ		26 00	203 50
" "	えんぴつ3本		12 75	190 75
" 12	こんちゅうの本		80 00	110 75
" 14	おかあさんのおてつ だいをして	15 00		125 75
" 16	でんしゃちん		16 00	109 75
" "	えのぐ		43 00	66 75
" "	はがき		6 00	60 75
" "	グラフ用紙		1 20	59 55
" "	つけるのをわすれた お金		• 30	59 25
" 18	けしゴム		4 50	54 75
" 19	おばさんから	100 00		154 75
" 20	ちよ金		50 00	104 75

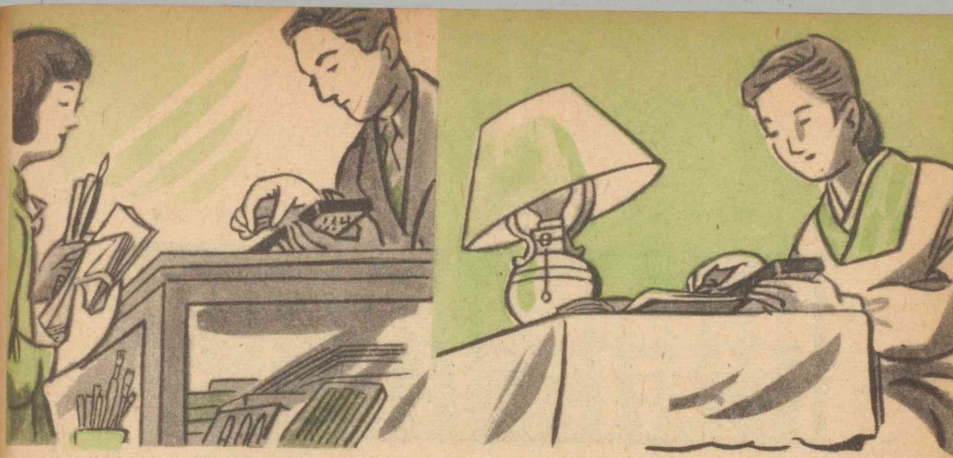
5	20	妹にあめを買ってあげた		10	00	94	75
"	21	ざっし 1さつ		40	00	54	75
"	22	したじき		3	15	51	60
"	"	が用紙		6	00	45	60
"	24	おてつだいをして おかあさんから	20	00		65	60
"	27	ゴムまり		35	00	30	60
"	29	赤えんぴつ		5	00	25	60

○ こづかい帳をつけて、毎月せいりをしたあとで、何かむだなものを買っただろうか、来月はどのくらいおこづかいがあつたらいいか、どんなことに使おうか、などということについて、はんせいしましょう。

○ あきら君のこづかい帳を見て話しあってみましょう。

○ お友だちとこづかい帳を見せあって、話しあいをしましょう。

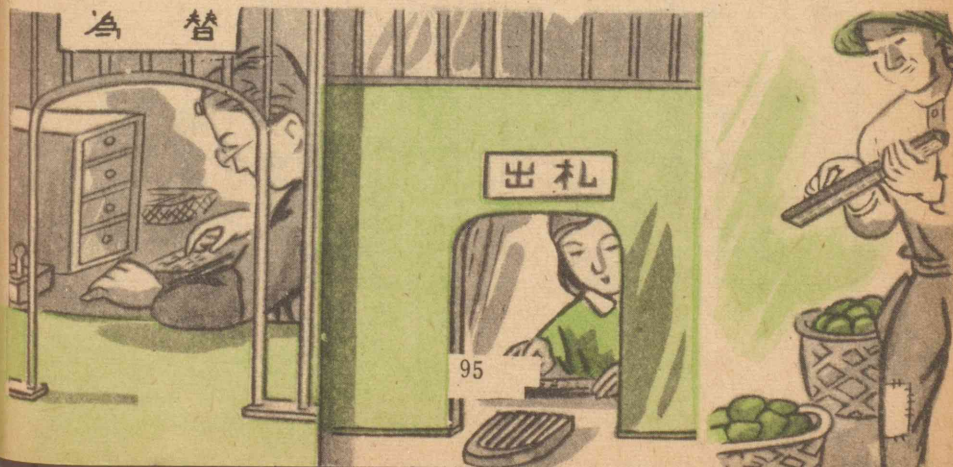
○ せいりのしかたについて、どんなくふうをしたらいいでしょう。もっと正確に早く、せいりすることができないでしょうか。



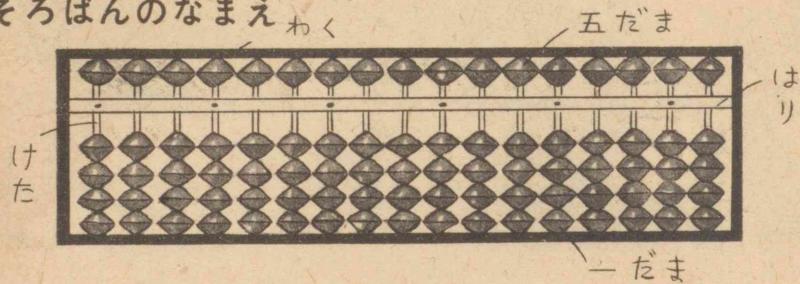
しげる「先生は 私たちの出したこづかい帳を そろばんを使って、まちがっているところをすぐに見つけて、赤ペンでなおしてくださるね。」

かず子「お店の人も買いものの合計を出すのに、そろばんですぐに計算して、何円何十銭ですというわ。」

○ 私たちもそろばんを使うことができれば、どんなにべんりでしょう。



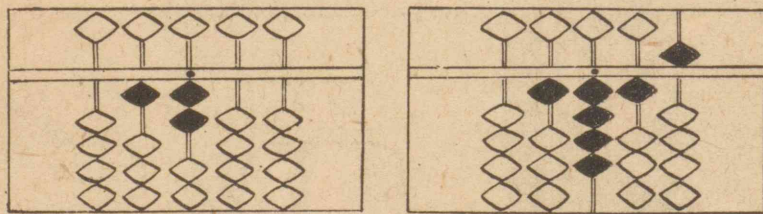
そろばんの名まえわく



- そろばんのいろいろの名まえをおぼえましょう。
- そろばんのはりに小さな点がうってあります。この点を、ていいてん 定位点 といいます。
- 定位点は、何のためにうってあるのでしょうか。定位点はいくつめごとにうってあるのでしょうか。

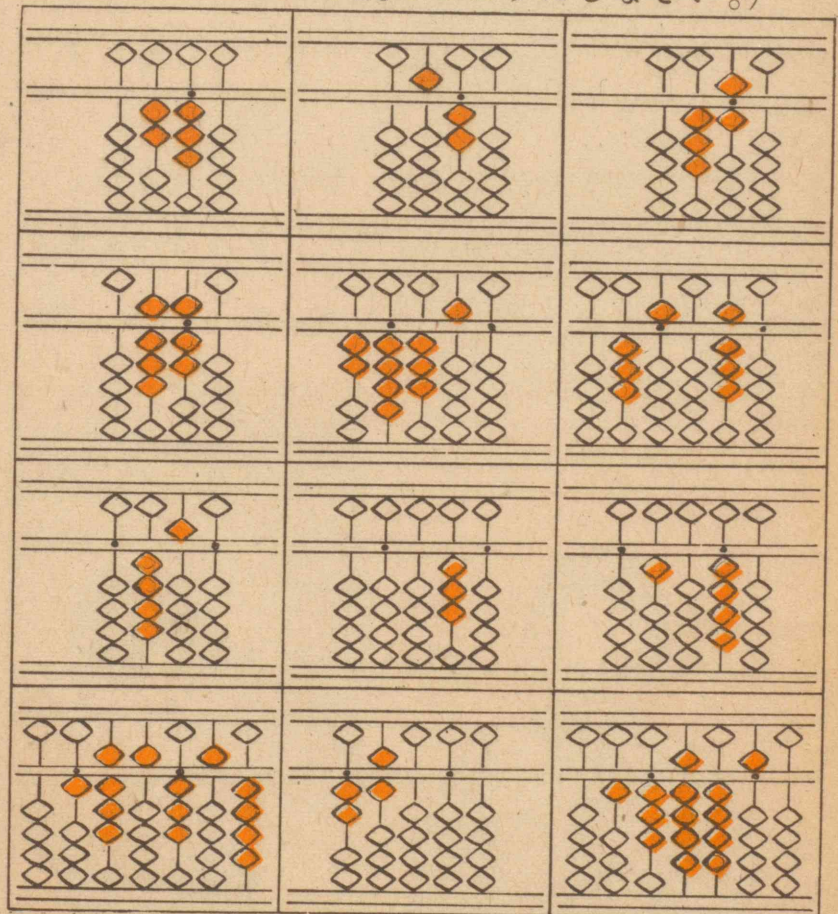
そろばんの読み方

- そろばんにはいつている数が読めますか。円単位で読んでみましょう。また 数で読んでみましょう。



たま算練習

下の図の そろばんにおいた数を読みなさい。
(お金でも 数でも読めるようにしなさい。)



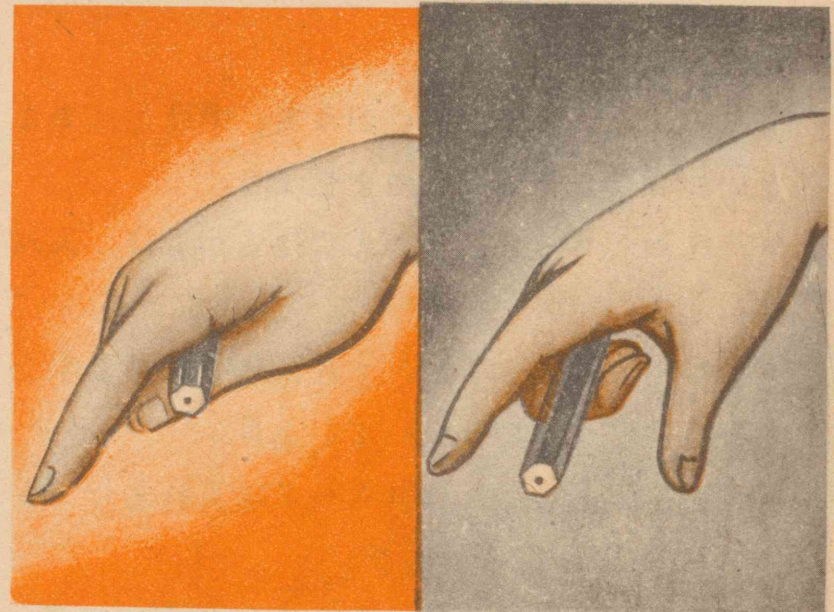
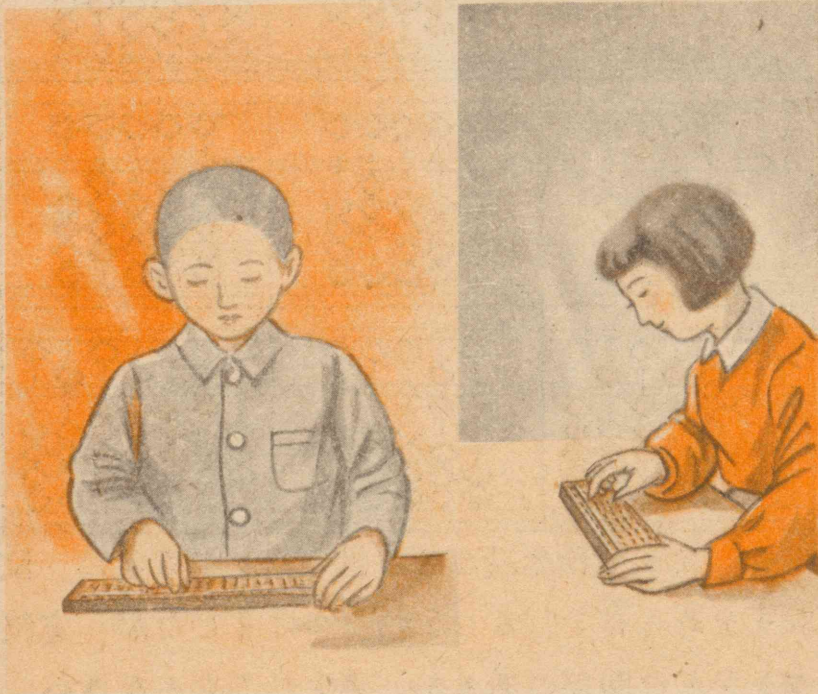
- 大きな数を読んだり書いたりするのに、位取りをあらわすし(・)をつけましたが 定位点とどんな関係にあるか、考えてもらなさい。

そろばんのあつかいかた

あきらくんのように、そろばんを持ってみましょう。こしをのばして、頭をかるくまげましょう。

○ 友だちどうして、絵とくらべてなおしあつてごらんなさい。

○ 左手でそろばんのわくをしっかりとつかんで、いつでも自分の思うように、そろばんを動かすことができるようにしましょう。



○ えんぴつを図のように軽くにぎってごらん
なさい。

○ 1本指を使う人は軽く人さし指をひらく。

○ 2本指を使う人は軽く人さし指と親指とを
開く。

○ はじめは1本指だけ使ってしましょう。

○ この手の形をくずさぬようにして、そろば
んに数を入れましょう。

○ そろばんの計算につかっているところが、
いつも自分の目の前にありますか。

数の入れかた

- そろばんにある定位点のうち、中ほどにあるのをいつも使うことにきめましょう。
 - 1から4まで、じゅんにはらっては入れましょう。
 - 5を入れましょう。(五だまを使います。)
 - 6はどうしたらいいでしょう。
 - 7,8,9,とじゅんにはらっては入れましょう。
 - 10はどうしましょう。
- もう1ぺん、はじめからしましょう。
- そろばんに入れた数をはらうれんしゅうもしましょう。
 - 11を入れてみましょう。
 - 11から20まではらっては入れてみましょう。
 - 1から9までの数を、そろばんの左から右へじゅんにおきなさい。つぎに右から左へ、じゅんにはらいなさい。
- 正しくはやくできるように、何ぺんも練習しましょう。



(1) つぎの数をそろばんに入れなさい。正しくはやくできるように、何回も練習しましょう。

12	231	70	700	128
43	346	60	28	362
52	468	500	15	781
61	678	937	96	546
79	580	305	70	295
90	304	401	5	800

(2) つぎの□に、ちょうどあてはまる数を、はやくいえるように、何回も練習しましょう。

$8 = 5 + \square$	$6 = 5 + \square$
$9 = 5 + \square$	$7 = 5 + \square$
$5 = 3 + \square$	$5 = 2 + \square$
$5 = 4 + \square$	$5 = 1 + \square$

(3) つぎの□の中に、ちょうどあてはまる数を「3に□たして10」というように読みましょう。

$3 + \square = 10$	$1 + \square = 10$	$4 + \square = 10$
$6 + \square = 10$	$7 + \square = 10$	$8 + \square = 10$
$9 + \square = 10$	$5 + \square = 10$	$2 + \square = 10$



たま算練習 (二)

(1) つぎの数をそろばんにおく練習をなさい。

25円	25円12銭	250円
21円	6円28銭	30円15銭
47円	8円56銭	29円40銭
88円	6円78銭	40円80銭
15円	9円9銭	80円3銭
20円	8円65銭	130円5銭
3円	28銭	93円
905円	3円10銭	100円
400円	7円6銭	906円20銭
800円	3円60銭	740円9銭

(2) つぎの数を、正しくはやくきれいにノートにうつしとる練習をなさい。

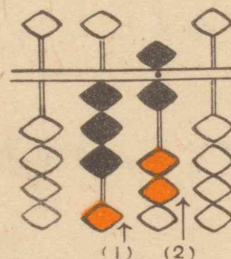
3652	75545	728.51
7161	88108	603.03
8977	74060	4619.3
8707	45834	700.08
9003	21119	2901.8
9068	73070	2000.03

よせ算(1)

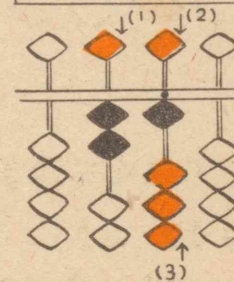
そろばんで、つぎのよせ算のしかたをしらべましょう。

○ 下の絵を見て、たまの動かしかたについて、みんなで話しあってみましょう。

36 + 12



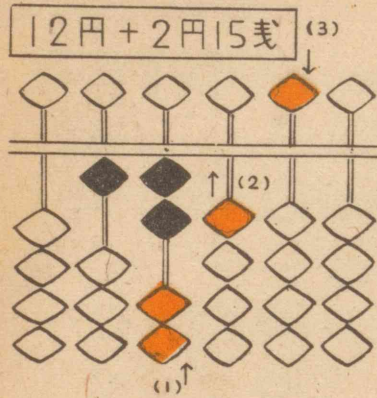
21 + 58



そろばんで つぎのよせ算をして、答をノートに書きましょう。

(ノートのさきに、もんだいの番号を書いておくとべんりです。)

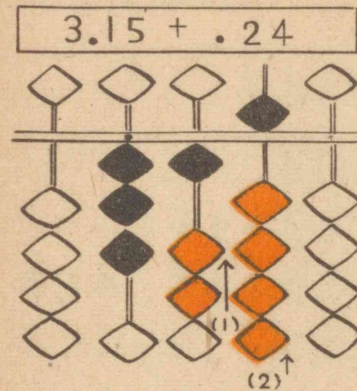
- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| ① 31 + 13 | ⑨ 312 + 132 | ⑰ 817 + 122 |
| ② 32 + 15 | ⑩ 136 + 311 | ⑱ 263 + 511 |
| ③ 22 + 26 | ⑪ 346 + 551 | ⑲ 470 + 506 |
| ④ 21 + 28 | ⑫ 714 + 255 | ⑳ 125 + 160 |
| ⑤ 51 + 27 | ⑬ 28 + 450 | ㉑ 485 + 12 |
| ⑥ 71 + 28 | ⑭ 123 + 355 | ㉒ 561 + 120 |
| ⑦ 37 + 11 | ⑮ 521 + 121 | ㉓ 523 + 321 |
| ⑧ 81 + 16 | ⑯ 615 + 104 | ㉔ 314 + 175 |



○ 定位点を 円の位にきめたほうがいいのか、銭の位にきめたほうがいいのか、考えてみましょう。

○ そろばんでつぎのよせ算をして、答をノートに書きましょう。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ① 6円45銭 + 1円52銭 | ⑪ 23銭 + 2円71銭 |
| ② 7円23銭 + 2円 1銭 | ⑫ 3円65銭 + 21銭 |
| ③ 6円25銭 + 1円50銭 | ⑬ 2円26銭 + 7円62銭 |
| ④ 3円 1銭 + 5円33銭 | ⑭ 55銭 + 2円23銭 |
| ⑤ 1円92銭 + 2円 7銭 | ⑮ 9円82銭 + 17銭 |
| ⑥ 2円21銭 + 6円75銭 | ⑯ 1円 3銭 + 8円10銭 |
| ⑦ 6円73銭 + 1円 6銭 | ⑰ 4円51銭 + 23銭 |
| ⑧ 8円24銭 + 1円75銭 | ⑱ 5円29銭 + 20銭 |
| ⑨ 3円21銭 + 6円20銭 | ⑲ 28円35銭 + 11円12銭 |
| ⑩ 4円64銭 + 5円12銭 | ⑳ 81円64銭 + 18円35銭 |



○ 左の絵を見てたまの入れかたについて、みんなて話しあってみましょう。

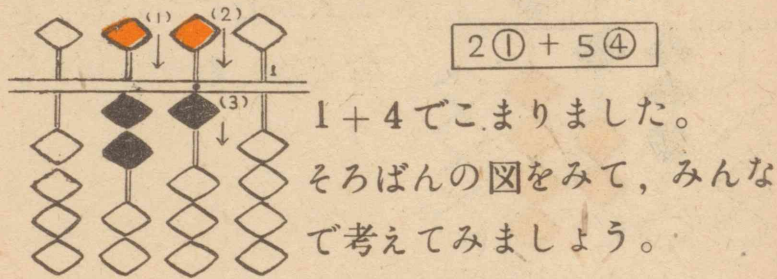
○ そろばんでつぎのよせ算をしましょう。

- | | | |
|-------------|-----------------|---------------|
| ① 111 + 678 | ⑪ 1円13銭 + 7円66銭 | ⑳ 3.11 + 1.86 |
| ② 212 + 667 | ⑫ 2円21銭 + 6円 | ㉑ 2.22 + .67 |
| ③ 311 + 638 | ⑬ 1円20銭 + 8円 7銭 | ㉒ 2.01 + .68 |
| ④ 111 + 786 | ⑭ 3円10銭 + 6円89銭 | ㉓ 20.2 + 9.6 |
| ⑤ 232 + 217 | ⑮ 53銭 + 7円20銭 | ㉔ 32 + 8.06 |
| ⑥ 123 + 875 | ⑯ 11銭 + 7円 | ㉕ 10.8 + 73 |
| ⑦ 102 + 587 | ⑰ 2円 + 7円89銭 | ㉖ 2.16 + 22 |
| ⑧ 351 + 148 | ⑱ 3円11銭 + 86銭 | ㉗ 82.4 + 12.5 |
| ⑨ 231 + 667 | ⑲ 1円22銭 + 67銭 | ㉘ 3.63 + 5.36 |
| ⑩ 331 + 668 | ⑳ 2円11銭 + 7円68銭 | ㉙ 2.15 + .04 |



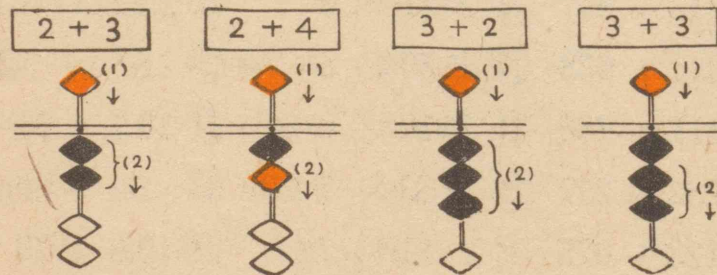
よせ算(2)

そろばんで つぎのよせ算をしましょう。



○ $1+4$ では、まず**五だま**を入れて、つぎに**一だま**で、 1 をはらいます。これで 4 をよせたことになります。

○ そろばんで つぎのよせ算をする しかたを、みんなで話しあってごらん下さい。



○ つぎのよせ算をそろばんで一つ一つ考えなくてもすらすらと出来るように、何回も練習しましょう。

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| $1+4$ | $2+3$ | $2+4$ | $3+2$ | $3+3$ |
| $3+4$ | $4+1$ | $4+2$ | $4+3$ | $4+4$ |

(1) つぎのよせ算を下さい。

- | | | |
|-----------|-------------|---------------|
| ① $61+14$ | ⑪ $824+124$ | ⑳ $5.31+4.34$ |
| ② $73+24$ | ⑫ $338+131$ | ㉑ $74.3+24.4$ |
| ③ $62+13$ | ⑬ $443+356$ | ㉒ $.402+.383$ |
| ④ $34+51$ | ⑭ $352+245$ | ㉓ $35.4+23.1$ |
| ⑤ $82+14$ | ⑮ $584+212$ | ㉔ $42.3+24.1$ |
| ⑥ $64+12$ | ⑯ $821+143$ | ㉕ $24.5+42.4$ |
| ⑦ $23+62$ | ⑰ $297+302$ | ㉖ $4.33+4.22$ |
| ⑧ $14+23$ | ⑱ $274+521$ | ㉗ $.141+.434$ |
| ⑨ $33+63$ | ㉀ $616+343$ | ㉘ $33.1+34.4$ |
| ⑩ $44+54$ | ㉁ $365+422$ | ㉙ $434+4.33$ |

(2) つぎのよせ算を下さい。

- | | | |
|---------------------------------|---|---|
| ① $14^{\text{円}}+42^{\text{円}}$ | ⑥ $3^{\text{円}}24^{\text{銭}}+3^{\text{円}}22^{\text{銭}}$ | ⑪ $14^{\text{円}}43^{\text{銭}}+42^{\text{円}}32^{\text{銭}}$ |
| ② $33^{\text{円}}+42^{\text{円}}$ | ⑦ $4^{\text{円}}12^{\text{銭}}+4^{\text{円}}33^{\text{銭}}$ | ⑫ $33^{\text{円}}43^{\text{銭}}+42^{\text{円}}43^{\text{銭}}$ |
| ③ $24^{\text{円}}+33^{\text{円}}$ | ⑧ $3^{\text{円}}44^{\text{銭}}+2^{\text{円}}51^{\text{銭}}$ | ⑬ $24^{\text{円}}42^{\text{銭}}+33^{\text{円}}24^{\text{銭}}$ |
| ④ $43^{\text{円}}+13^{\text{円}}$ | ⑨ $4^{\text{円}}54^{\text{銭}}+3^{\text{円}}34^{\text{銭}}$ | ⑭ $43^{\text{円}}43^{\text{銭}}+13^{\text{円}}12^{\text{銭}}$ |
| ⑤ $24^{\text{円}}+44^{\text{円}}$ | ⑩ $2^{\text{円}}61^{\text{銭}}+4^{\text{円}}24^{\text{銭}}$ | ⑮ $24^{\text{円}}34^{\text{銭}}+44^{\text{円}}41^{\text{銭}}$ |

くりかえし 何回も練習下さい。



テスト

そろばんでつぎのよせざんをしなさい。

(1)

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ① 35 + 23 | ⑥ 24 + 32 | ⑪ 64 + 23 |
| ② 137 + 761 | ⑦ 416 + 463 | ⑫ 252 + 627 |
| ③ 364 + 225 | ⑧ 234 + 434 | ⑬ 456 + 243 |
| ④ 927 + 172 | ⑨ 232 + 342 | ⑭ 822 + 157 |
| ⑤ 543 + 336 | ⑩ 502 + 496 | ⑮ 385 + 614 |

(2)

$\begin{array}{r} 12 \text{ 円} \text{ 58 銭} \\ 74 \text{ 円} \text{ 41 銭} \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 33 \text{ 円} \text{ 12 銭} \\ 63 \text{ 円} \text{ 85 銭} \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 84 \text{ 円} \text{ 22 銭} \\ 14 \text{ 円} \text{ 63 銭} \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 21 \text{ 円} \text{ 54 銭} \\ 76 \text{ 円} \text{ 22 銭} \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 64 \text{ 円} \text{ 13 銭} \\ 25 \text{ 円} \text{ 73 銭} \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 74 \text{ 円} \text{ 14 銭} \\ 23 \text{ 円} \text{ 85 銭} \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 43 \text{ 円} \text{ 47 銭} \\ 56 \text{ 円} \text{ 22 銭} \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 64 \text{ 円} \text{ 35 銭} \\ 23 \text{ 円} \text{ 44 銭} \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 35 \text{ 円} \text{ 24 銭} \\ 23 \text{ 円} \text{ 32 銭} \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 84 \text{ 円} \text{ 43 銭} \\ 17 \text{ 円} \text{ 22 銭} \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

(3)

$\begin{array}{r} 5432 \\ 3364 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 3416 \\ 3463 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 2325 \\ 3424 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 1241 \\ 8628 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 4578 \\ 2421 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 2274 \\ 5724 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6142 \\ 3726 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 2532 \\ 3224 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 3325 \\ 4254 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5214 \\ 3383 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

よせ算 (3)

そろばんで、つぎのよせ算をしましょう。

18 + 22

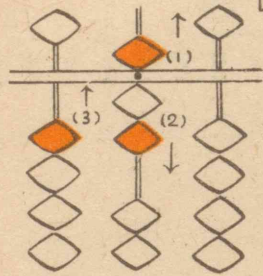
8 + 2 でこまりました。
みんなで考えてみましょう。

- 8 + 2 は、
 - 2に、いくつたすと 10 になるかを考えます。この場合は 8 になります。
 - 8をはらって、すぐ左の10の位に一だまを入れて 10 にします。
 - 18 + 22 の 答は 40 です。
- つぎのよせ算を説明してごらんください。

18 + 24

あきら君は、つぎのようなしかたを、くふうしました。私たちも考えてみましょう。

$$7 + 4$$



○ そろばんに 7 をおきました

○ 4 にいくつよせたら 10 になるか 考えました。

- 「4 に 6 たして」といいながら、五だまと一だまをはらいしました。
- 「10」といって 左の十の位に一だまを入れて 10 にしました。
- 答は 11 です。

このしかたで、つぎのよせ算をそろばんで行なさい。何回も練習しましょう。

$$\begin{array}{cccccc} 6 + 4 & 7 + 3 & 7 + 4 & 8 + 2 & 8 + 3 \\ 8 + 4 & 9 + 1 & 9 + 2 & 9 + 3 & 9 + 4 \end{array}$$



たま算練習

(1) つぎの□の中に、きっちりあてはまる数を入れて読みなさい。何回もしましょう。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1に□たして10, | 5に□たして10, |
| 6に□たして10, | 3に□たして10, |
| 4に□たして10, | 7に□たして10, |
| 9に□たして10, | 2に□たして10, |
| 8に□たして10, | |

(2) つぎのよせ算を、そろばんで行なさい。何回も練習しなさい。

1 + 9	2 + 8	3 + 9	6 + 9	8 + 9
4 + 6	7 + 8	9 + 6	2 + 9	4 + 7
7 + 9	9 + 7	3 + 7	4 + 8	8 + 7
9 + 8	3 + 8	4 + 9	8 + 8	9 + 9

(3)

69 + 8	77 + 9	44 + 6	61 + 9
52 + 8	37 + 8	79 + 7	53 + 8
33 + 9	89 + 6	23 + 7	14 + 9
96 + 9	42 + 9	84 + 8	98 + 8



たま算練習 (二)

(1) つぎのよせ算をしなさい。

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| ① 21 + 59 | ⑥ 74 + 92 | ⑪ 295 + 392 |
| ② 62 + 38 | ⑦ 98 + 71 | ⑫ 786 + 273 |
| ③ 53 + 49 | ⑧ 36 + 73 | ⑬ 541 + 274 |
| ④ 3 + 49 | ⑨ 41 + 85 | ⑭ 888 + 191 |
| ⑤ 78 + 29 | ⑩ 85 + 73 | ⑮ 428 + 578 |

(2)

- | | |
|---|---|
| ① $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 9 \ 33 \\ + 6 \ 31 \\ \hline \end{array}$ | ⑥ $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 1 \ 22 \\ + 3 \ 78 \\ \hline \end{array}$ |
| ② $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 3 \ 28 \\ + 9 \ 41 \\ \hline \end{array}$ | ⑦ $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 5 \ 89 \\ + 4 \ 18 \\ \hline \end{array}$ |
| ③ $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 5 \ 32 \\ + 3 \ 84 \\ \hline \end{array}$ | ⑧ $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 2 \ 72 \\ + 3 \ 94 \\ \hline \end{array}$ |
| ④ $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 7 \ 96 \\ + 2 \ 73 \\ \hline \end{array}$ | ⑨ $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 4 \ 39 \\ + 6 \ 36 \\ \hline \end{array}$ |
| ⑤ $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 4 \ 76 \\ + 5 \ 85 \\ \hline \end{array}$ | ⑩ $\begin{array}{r} \text{円} \text{ 銭} \\ 8 \ 91 \\ + 5 \ 79 \\ \hline \end{array}$ |

(3)

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| $\begin{array}{r} 2.4 \\ + 6.6 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 4.7 \\ + 5.8 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 8.9 \\ + 1.6 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 1.2 \\ + 8.9 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 3.4 \\ + 2.7 \\ \hline \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 9.5 \\ + 8.4 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 3.3 \\ + 8.2 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 4.7 \\ + 9.1 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 8.6 \\ + 8.3 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 9.2 \\ + 9.5 \\ \hline \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 66.4 \\ + 32.8 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 3.32 \\ + 6.59 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 6.54 \\ + 9.25 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 4.15 \\ + 9.63 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 34.7 \\ + 75.2 \\ \hline \end{array}$ |



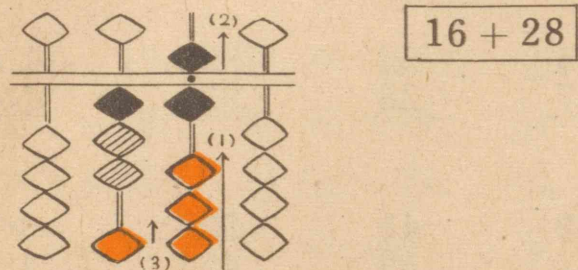
テスト

そろばんでつぎのよせ算をしなさい。

- | | | | | |
|--|--|--|--|--|
| $\begin{array}{r} 67 \\ 78 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 44 \\ 37 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 54 \\ 38 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 895 \\ 934 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 738 \\ 168 \\ \hline \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 24 \\ 46 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 32 \\ 67 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 41 \\ 49 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 527 \\ 434 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 365 \\ 492 \\ \hline \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 78^{\text{円}} \\ 24 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 46^{\text{円}} \\ 49 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 49^{\text{円}} \\ 23 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 7 \ 58^{\text{円 銭}} \\ 2 \ 31 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 6 \ 13^{\text{円 銭}} \\ 3 \ 94 \\ \hline \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 74^{\text{銭}} \\ 23 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 59^{\text{銭}} \\ 37 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 84^{\text{銭}} \\ 72 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 9 \ 84^{\text{円 銭}} \\ 5 \ 47 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 7 \ 23^{\text{円 銭}} \\ 2 \ 28 \\ \hline \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 689 \\ 389 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 437 \\ 568 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 223 \\ 257 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 695 \\ 375 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 572 \\ 234 \\ \hline \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 789 \\ 897 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 456 \\ 534 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 877 \\ 624 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 452 \\ 645 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 986 \\ 143 \\ \hline \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 86.5 \\ 5.2 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 8.47 \\ 4.78 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 23.4 \\ 98.9 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 7.87 \\ 3.89 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 5.98 \\ 5.14 \\ \hline \end{array}$ |

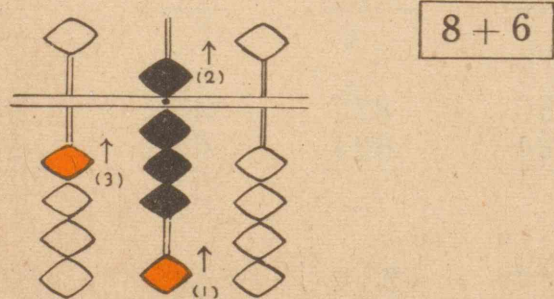
よせ算(4)

そろばんで つぎのよせ算をしましょう。



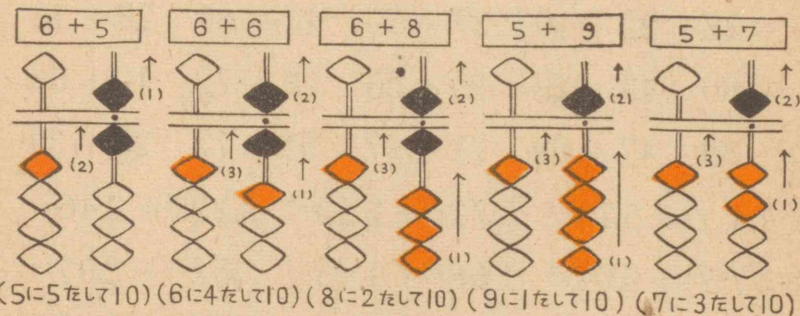
16 + 28

- そろばんに 16 を入れました。
- 28 の 20 まで入れて、
「8 に 2 たして」といいながら、2 をとろう
と思いましたが とれません。
- みんなで考えましょう。
- 2 をとるかわりに 一だまで 3 を入れて
五だまをはらえばいいことがわかりました。
つぎのよせ算の説明をしてごらん下さい。



8 + 6

つぎのよせ算を、図を見て 指づかいを考えながら、何回も はっきりわかるようにしましょう。



つぎのよせ算を、ゆっくり 指づかいを考えながら 何回も してみましょう。

5 + 5, 5 + 6, 5 + 7, 5 + 8, 5 + 9

7 + 6, 7 + 7, 8 + 5, 8 + 6, 9 + 5

つぎのよせ算を しましょう。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ① 16 + 45 | ⑥ 35 + 55 | ⑪ 73 + 62 |
| ② 63 + 64 | ⑦ 54 + 62 | ⑫ 47 + 37 |
| ③ 62 + 87 | ⑧ 65 + 37 | ⑬ 86 + 52 |
| ④ 45 + 29 | ⑨ 35 + 48 | ⑭ 83 + 65 |
| ⑤ 55 + 72 | ⑩ 58 + 91 | ⑮ 29 + 75 |



た ま 算 練 習 (一)

そろばんをつかって、つぎのよせ算をしなさい。

(1)

$47 + 28$ $22 + 19$ $37 + 70$ $21 + 89$ $28 + 18$
 $31 + 80$ $49 + 29$ $30 + 56$ $28 + 72$ $10 + 88$
 $40 + 89$ $47 + 99$ $71 + 97$ $51 + 77$ $28 + 39$

(2) $4.4 \text{ 円} + 5.14 \text{ 円}$ $3.72 \text{ 円} + 2.83 \text{ 円}$ $3.22 \text{ 円} + 2.46 \text{ 円}$

$5.79 \text{ 円} + 5.07 \text{ 円}$ $1.68 \text{ 円} + 1.43 \text{ 円}$ $.52 \text{ 円} + 2.07 \text{ 円}$

$2.09 \text{ 円} + 3.28 \text{ 円}$ $1.81 \text{ 円} + .37 \text{ 円}$ $2.29 \text{ 円} + 2.27 \text{ 円}$

$6.28 \text{ 円} + 1.04 \text{ 円}$ $7.17 \text{ 円} + 1.68 \text{ 円}$ $1.56 \text{ 円} + 6.74 \text{ 円}$

(3)

78	63	41	81	81	17	69	16
29	51	74	42	2	72	1	92
99	81	51	21	21	36	93	18
3	102	31	51	6	3	97	94
44	2	4	3	51	15	14	19
15	16	8	12	14	79	80	5
51	12	16	15	39	55	51	74

(4)

2.4 km	7.9 m	1.8 g	18.8 dl	$.7 \text{ m}^2$	16.6 cm
3.7	9.5	5.3	38.8	27.9	42.2
12.1	21.7	27.2	17.7	30.8	1.4
1.52	27.8	6.4	.1	1.5	38.2
5.6	9.16	75.2	1.5	11.3	39.7
13.4	8.63	9.2	6.1	4.4	30.1
17.6	7.2	7.8	25.1	35.5	.3



た ま 算 練 習 (二)

(1) つぎのよせ算をしなさい。

$7 \text{ 円 } 32 \text{ 銭}$	$7 \text{ 円 } 88 \text{ 銭}$	$38 \text{ 円 } 71 \text{ 銭}$	$8 \text{ 円 } 64 \text{ 銭}$	$597 \text{ 円 } 34 \text{ 銭}$
$8 \text{ 円 } 89 \text{ 銭}$	$5 \text{ 円 } 66 \text{ 銭}$	$7 \text{ 円 } 65 \text{ 銭}$	$34 \text{ 円 } 61 \text{ 銭}$	$868 \text{ 円 } 62 \text{ 銭}$
$7 \text{ 円 } 74 \text{ 銭}$	$2 \text{ 円 } 58 \text{ 銭}$	$9 \text{ 円 } 63 \text{ 銭}$	$4 \text{ 円 } 18 \text{ 銭}$	$485 \text{ 円 } 64 \text{ 銭}$
$4 \text{ 円 } 23 \text{ 銭}$	$14 \text{ 円 } 32 \text{ 銭}$	$3 \text{ 円 } 52 \text{ 銭}$	$7 \text{ 円 } 99 \text{ 銭}$	$994 \text{ 円 } 23 \text{ 銭}$

$4 \text{ 円 } 33 \text{ 銭}$	$2 \text{ 円 } 23 \text{ 銭}$	$2 \text{ 円 } 68 \text{ 銭}$	$82 \text{ 円 } 34 \text{ 銭}$	$353 \text{ 円 } 27 \text{ 銭}$
$8 \text{ 円 } 54 \text{ 銭}$	$7 \text{ 円 } 49 \text{ 銭}$	$9 \text{ 円 } 27 \text{ 銭}$	$66 \text{ 円 } 53 \text{ 銭}$	$391 \text{ 円 } 44 \text{ 銭}$
$7 \text{ 円 } 32 \text{ 銭}$	$5 \text{ 円 } 39 \text{ 銭}$	$7 \text{ 円 } 13 \text{ 銭}$	$39 \text{ 円 } 47 \text{ 銭}$	$821 \text{ 円 } 56 \text{ 銭}$
$4 \text{ 円 } 22 \text{ 銭}$	$6 \text{ 円 } 04 \text{ 銭}$	$8 \text{ 円 } 76 \text{ 銭}$	$43 \text{ 円 } 21 \text{ 銭}$	$907 \text{ 円 } 35 \text{ 銭}$

(2) 158 円 73 銭を続けて 7 かいよせてごらん
なさい。

71 円 42 銭を続けて 7 かいよせてごらんなさい。

(3) 下の表のたて横の合計を求めなさい。また全
部の合計をもとめなさい。

	一	二	三	四	五	六	計
A	267	359	696	694	858	354	
B	132	185	293	217	542	577	
C	971	384	265	549	473	983	
D	463	967	726	148	556	443	
E	519	624	698	826	895	117	
F	783	472	636	726	796	473	
計							



テ ス ト

つぎのよせ算をしなさい。

500	367	889	998	916
836	751	780	936	109
<u>354</u>	<u>700</u>	<u>997</u>	<u>609</u>	<u>823</u>

937	833	922	542	996
349	1202	1304	666	869
<u>609</u>	<u>857</u>	<u>1066</u>	<u>887</u>	<u>903</u>

418.3	483.2	110.8	221.8	573.8
200.9	221.9	82.2	370.1	950.9
713.7	48.2	300.6	511.2	809.7
193.1	306.4	307.2	109.7	970.6
<u>253.8</u>	<u>90.5</u>	<u>230.7</u>	<u>120.3</u>	<u>806.4</u>

318.8 ^円	696.2 ^円	582.9 ^円	594.6 ^円	106.4 ^円
944.23	925.8	828.59	709.86	736.95
2308.59	882.64	1645.7	370.22	717.3
494.9	504.8	509.57	608.7	722.68
<u>875.7</u>	<u>730.42</u>	<u>750.6</u>	<u>936.9</u>	<u>548.9</u>

4.29 + 95.7	68.1 + 7.43	4.31 + 5.35
95.73 + 7.985	432.8 + 30.4	9.085 + 109.6
115.23 + 17.721	904.4 + 10.03	12.005 + 114.63



二 こづかい帳の整理

そろばんが使えるようになりました。

そろばんを使うと、どんなときにべんりか、話しあいました。

- こづかい帳をせいりするのにとてもべんりです。
- おかあさんのお手つだいをしましょう。
- グラフなどを作るときに役に立ちます。
- よせ算のためしもできます。
- よせ算のためしもできます。

あきら君はそろばんを使ってこづかい帳をせいりしてみました。

(1) しゅう入

前の月ののこり	43 ^円 65
おとうさんから	200 00
おかあさんのおてつだいで	35 00
おばさんから	100 00
合 計	378 65

(2) 支出

つかったお金	303 ^円 05
ちよ金	50 00
のこったお金	25 60
合 計	378 65

あきら君は、ちょ金だけは、つかったお金に入れないで別に考えました。

つかったお金と、ちょ金と、のこったお金と全部合計すると、しゅう入と同じ金がかくなったので、まちがいのないことがわかりました。

このことを、こづかい帳の上で、つぎのように書くといいと思いました。

月日	しな物	しゅう入	し出	のこり
5 1	前の月ののこり	43:65		43:65
" "	お父さまから	200:00		243:65
" 3	ノート 2冊		12:00	231:65

" 22	したじき		3:15	51:60
" "	画用紙		6:00	45:60
" 24	おてつだいをして おかあさんから	20:00		65:60
" 27	ごむまり		35:00	30:60
" 29	赤文ぴつ		5:00	25:60
" 30	つかったお金		303:05	
" "	ちょ金		50:00	
" "	来月にまわすお金		25:60	
" "	合計	378:65	378:65	

○ 5月分のこづかい帳にまちがいのないことはわかりましたが、もっと大切なことがあります。みんなで話しあってみましょう。

あきら君は、つぎのように、お金のつかいみちを分けて、せいをしました。

勉強のために使ったみ用	87:60
本やざらしに使ったみ用	120:00
のり物に使ったみ用	16:00
あせびやたばものに使ったみ用	73:15
そのほか	6:30
合計	303:05

○ 私たちも自分のこづかい帳とくらべてみましょう。

○ どんなことをはんせいしたらいいでしょう。

○ 来月は、どんなことに おこづかいを使ったらいいか、よていをたてましょう。



計算練習

つぎのよせ算を筆算でしなさい。答をたま算でたしかめなさい。

$\begin{array}{r} 3102 \\ 5463 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 4271 \\ 1035 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7012 \\ 3947 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 9484 \\ 6972 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 4532 \\ 1585 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

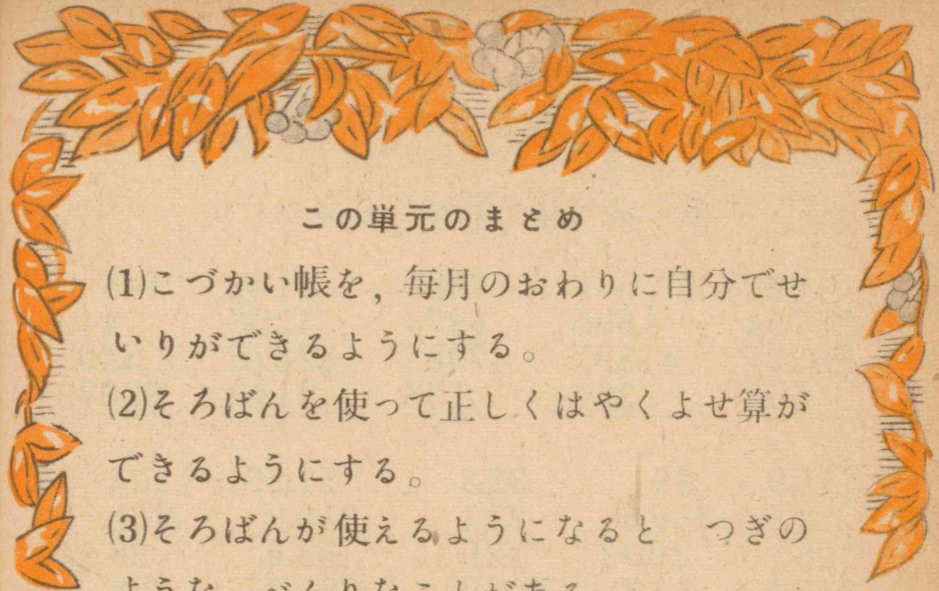
$\begin{array}{r} 3481 \\ 1669 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 3948 \\ 6608 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7525 \\ 4146 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 8143 \\ 5937 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7326 \\ 7819 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 1933 \\ 7467 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5381 \\ 4095 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6227 \\ 1969 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5613 \\ 6594 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 9833 \\ 8347 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 3463 \\ 6686 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 2981 \\ 5816 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5928 \\ 3946 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7368 \\ 3789 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 8154 \\ 8428 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 8582 \\ 1448 \\ 7889 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 8154 \\ 7847 \\ 7448 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 8685 \\ 5982 \\ 6422 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6865 \\ 7745 \\ 9983 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5989 \\ 6773 \\ 7268 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 2023 \\ 8757 \\ 3219 \\ 1493 \\ 7835 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6729 \\ 3447 \\ 4794 \\ 4359 \\ 9776 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 8839 \\ 2267 \\ 5695 \\ 4745 \\ 8188 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 9789 \\ 4685 \\ 6945 \\ 9541 \\ 6532 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 3966 \\ 1016 \\ 6385 \\ 8765 \\ 5629 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---



この単元のまとめ

- (1) こづかい帳を、毎月のおわりに自分でせいりができるようにする。
- (2) そろばんを使って正しくはやくよせ算ができるようにする。
- (3) そろばんが使えるようになると つぎのようなべんりなことがある。
 - こづかい帳や学級のひ用などのせいりをするのべんりである。
 - おかあさんの計算のお手つだいができる。
 - 筆算のよせ算を そろばんを使ってためすことができる。
 - 表などを作るときにもやくに立つ
- (4) 今月のこづかい帳をせいりして、来月のおこづかいの予算を考えるようにする。



この単元のテスト

(1) つぎのよせ算を筆算でしなさい。

1689	556	7889	2141	14503
25764	1895	6974	4258	449
19327	41397	47905	82875	3802
556	284	135	5149	63089

15.9	19	32.3	51.89	1204
18.8	336.8	21.1	310.9	832
28	22.02	12.9	54.6	38.4
347.5	13.3	156.9	360.07	238
19.7	32.1	24.03	1620.	41.44
426.9	12.8	69.34	218.4	51.06

(2) つぎのよせ算をそろばんでしなさい。

65.67 ^円	8.7 ^円	89.76 ^円	9.7 ^円	36.75 ^円
3.49	74.4	8.63	96.7	7.37
5.24	23.6	2.88	37.5	7.25
2.08	95.7	4.05	24.8	6.03
52.54	7.4	11.70	6.5	19.04

69 ^円	777 ^円	971 ^円	22 ^円	546 ^円
698	263	476	425	34
608	349	505	92	37
314	25	727	46	106
28	73	148	144	79
78	974	247	50	43
39	550	694	35	975
27	213	947	103	93

(3) かず子さんは学期末のおたんじょう会の買

品物	ねだん
色紙	48.5 ^円
大きな紙	4.8
のり	3.5
えのぐ	7.6

いものを買いました。左のようなものを買ったら、全部でいくらになりますか。

(4) あきら君のクラスには、学用品の配給があ

品物	一個のねだん	個数	ねだん
えんぴつ	4円	48	
消しゴム	2円	48	
すみ	15円50銭	23	
ちょうめん	8円	37	
コンパス	8円30銭	24	

りました。左の表はそのねだんと個数とをあらわしたものです。

それぞれのねだんはいくらですか。

ぜんぶではいくらでしよう。

	一	二	三	四	計
A	84	97	91	87	
B	88	95	87	90	
C	95	98	89	94	
D	82	79	86	84	
E	72	80	84	73	
計					

(5) 左の表のたてよこの計を求めなさい。

月日	品物	しゅう入	し出	のこり
6 1	前の月ののこり	3 50		3 50
" 1	おとうさんから	300 00		303 50
" 3	ノート3さつ		24 00	279 50
" 7	かがくの本		85 00	194 50
" 13	グラフ用紙		4 00	190 50
" 15	あめ		10 00	180 50
" "	つりどうぐ		28 40	152 10
" 19	えんぴつ3本		18 00	134 10
" 21	色紙		8 00	126 10
" 22	電車ちん		16 00	110 10
" 23	はがきときって		20 00	90 10
" "	ざっし		35 00	55 10
" 24	妹と中川園に行つて		18 00	37 10
" 29	けしゴム		4 00	33 10

(6) しげる君の6月に使ったおこづかいは、上のおとおりです。

① こづかい帳にまちがいはないでしょうか。

- しゅう入の合計はいくらでしょう。
- し出の合計はいくらでしょう。
- 残っているお金はいくらでしょう。

② お金のつかいみちを分けて せいりして ぐらんない。



夏やすみのけいかく

たのしい夏やすみが近づきました。あきら君たちのクラスではことしの夏やすみには、さんすうのおけいこを どのようにしようかとみんなで話し合いをしています。

あきら「ぼくは 夏やすみには、お天気しらべをするよていです。気温や 風の方向や おてんきなどを、毎日 ごぜん10時にはかってグラフにあらわしてみようと思っています。

京子「私は しんせきのおねえさんやおにいさんなどとキャンプをするよていですが、その時のひ用をノートにつけておいて計算したりせいりしたりしてみようと思います。」

かず子「私はコンパスとじょうぎできれいなもようをたくさん作ってみたいと思います。」

秀雄「ぼくは むかしの人が、どんなさんすうをしていたかを、本でしらべて みたいな。」
何もよていがなくてこまっている人もあります。

みんなの話しあいを聞いておられた先生は、
「みんないいけいかくをたてましたね。夏やすみが待ちどおしいでしょう。夏やすみにはさんすうの歴史をしらべたり考えものなどのけんきゅうをしたら おもしろいですよ。」とおっしゃってつぎのようなお話をしてくださいました。

むかしの人の使っていた数字

私たちが、今計算に使っている数字は、インドでつくられたものです。むかしの人は国によっては今とはぜんぜんちがう数字を使っていました。

◇ バビロニア数字

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 100

◇ エジプト数字

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 100

◇ ローマ数字

I II III IIII(IV) V VI VII VIII VIII(IX) X L C
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 50 100

私たちの使っている数字とくらべてみましょう。

ならびかた

あきら君としげる君と かず子さんの3人がハイキングにでかけました。あとになったり、先になったりしていきます。いくとおりのならびかたがあるでしょう。

1ばん	2ばん	3ばん
あきら	しげる	かず子
あきら	かず子	しげる

あきら君が1ばん先になったときは、2ばんめにはしげる君がくるか、かず子さんがくるか、どちらかです。あきら—しげる となれば3人めは かず子さんがくるし あきら—かず子 とならんでしまえば3人めはしげる君です。

あきら君が先とうのときには、2とおりのならびかたがあります。

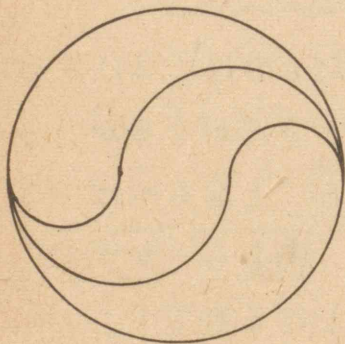
しげる君が先とうのときには、いくとおりのならびかたがあるでしょう。

かず子さんが先とうのときには、いくとおりのならびかたがあるでしょう。

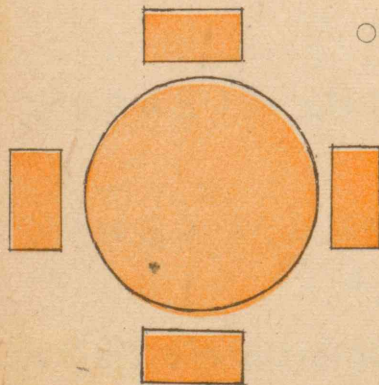
みんなていくとおりのならびかたがあるでしょう。

よし子さんがはいて、4人になったら いく
とおりのならびかたがあるでしょう。

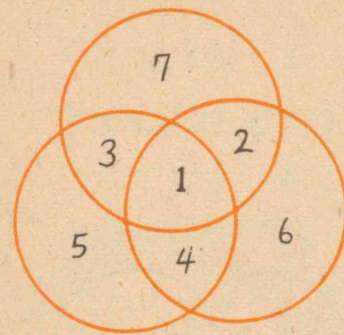
- 1, 2, 3, の三つの数字をみんな使ってできる三けたの数はいくとおりでできますか。
- 5, 6, 7, 8 の四つの数字をみんな使って四けたの数を作るといくとおりでできますか。



○ ここに、赤・青・黄・みどりの4本のクレヨンがあります。左の図を3色で、ぬりわけたいのですが いくとおりのぬりかたがあるでしょう。



○ 左のようなまるいテーブルにおとうさんと、おかあさんと、あきら君と、きよちゃんの4人がすわるのに、いくとおりのすわりかたがあるでしょう。



左の図のように、3つの円をコンパスで書くと7つのばしょができます。そこへ 1から7までの数字が1つずつはいつています。

おもしろいことには、どの円の中の数も、よせるとみな13になります。

これは、つぎのようにして 作りました。

1から7までの数を4つよせて、13になるばあいを考えてみます。

$$\begin{cases} 1 + 2 + 3 + 7 & \text{3つの式に 共通な1を} \\ 1 + 2 + 4 + 6 & \text{まん中に入れて, 2, 3, 4の} \\ 1 + 3 + 4 + 5 & \text{ように 2つの式に共通な} \end{cases}$$

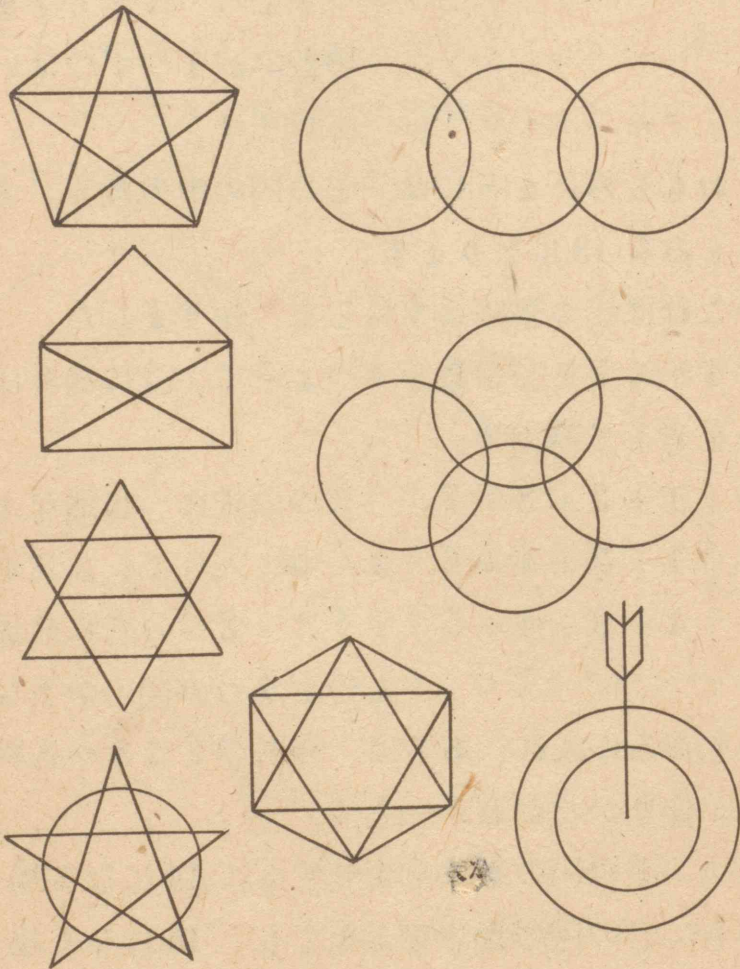
ものを2つの円のかさなっ

たところに入れ、あとは 残りのところへ入れます。作りかたがわかったら、

- どの円の数字をよせても 14になる場合。
 - どの円の数字をよせても 15になる場合。
- を考えてごらん下さい。

ひとふでがき

おなじところを2度通らないで、ひとふでで
かいてごらんなさい。



このほか、ひとふでがきを作ってごらんなさい。

わたし舟のもんだい

花子と太郎とおとうさんと3人がハイキングに
いきました。わたし舟のある川ぎしに来て3人は
こまってしまいました。ボートのそばには左のよ

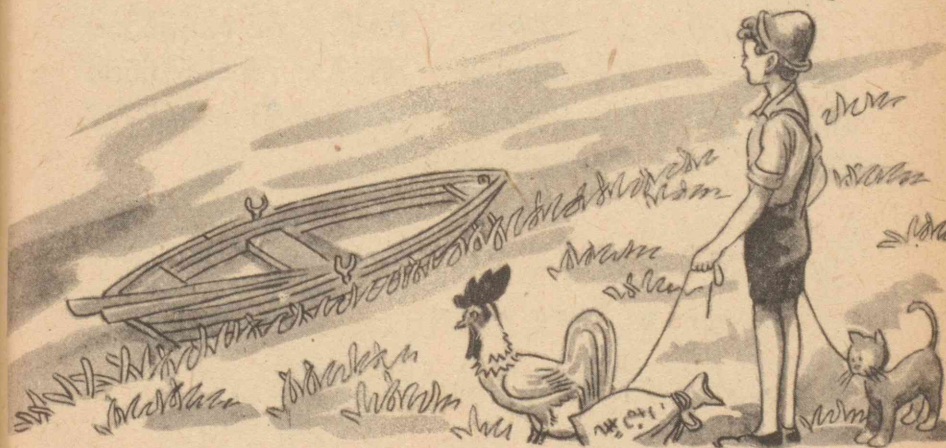


うな立てふだがたっているの
です。3人とも ボートは こげま
す。

3人は どのようにして
川を渡ったでしょう。

(ヒント) はじめは2人のらなければなりません

太郎は、ねこと にわとりと、こむぎをもって
おじさんのうちへ出かけましたが とちゅうに川
があつてボートでわたらなければなりません。



太郎はボートの中へは、どれか1つずつしか乗せられないのです。太郎がいないと、ねこはにわとりをいじめますし、にわとりはこむぎをたべようとします。

太郎はこまっけてしまいましたが、よく考えたのでうまく川をわたることができました。太郎はどのように考えたのでしょうか。

おもしろい計算

こたえは正しいでしょうか。ためしてみましよう。

$0 \times 9 + 8 = 8$	$8547 \times 13 = 111111$
$9 \times 9 + 7 = 88$	$8547 \times 26 = 222222$
$98 \times 9 + 6 = 888$	$8547 \times 39 = 333333$
$987 \times 9 + 5 = 8888$	$8547 \times 52 = 444444$
$9876 \times 9 + 4 = 88888$	$8547 \times 65 = 555555$
$98765 \times 9 + 3 = 888888$	$8547 \times 78 = 666666$
$987654 \times 9 + 2 = 8888888$	$8547 \times 91 = 777777$
$9876543 \times 9 + 1 = 88888888$	

○ 夏やすみにはこのほかおもしろいことを、本でしらべたり、考えたりしましょう。

○ そろばんのれんしゅうもしましょう。

V 新しい学期





たのしかった夏やすみもおわりました。新学期になってあきら君たちは、先生やお友だちと、運動をしたり、勉強したりするのをたのしみにして学校にきました。

みんなで2学期の予定について、相談をしています。

学校の行事には、どんなことがあるでしょう。

夏やすみ中の たのしかったことや、研究をしたことのてんらん会や発表会をしましょう。

2学期の クラスの費用は 1学期の費用を参考にして、予算を考えて、集めることにしましょう。

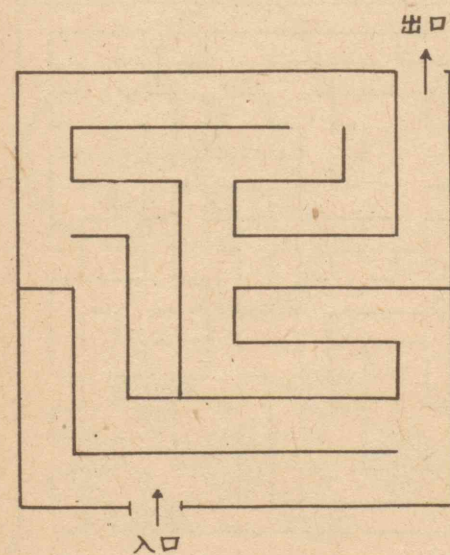


一 あきら君の研究

私は、夏やすみに 妹をつれて、中川園にあそびにいきました。ポートや、ブランコやすべり台があつて、妹は大よろこびでした。

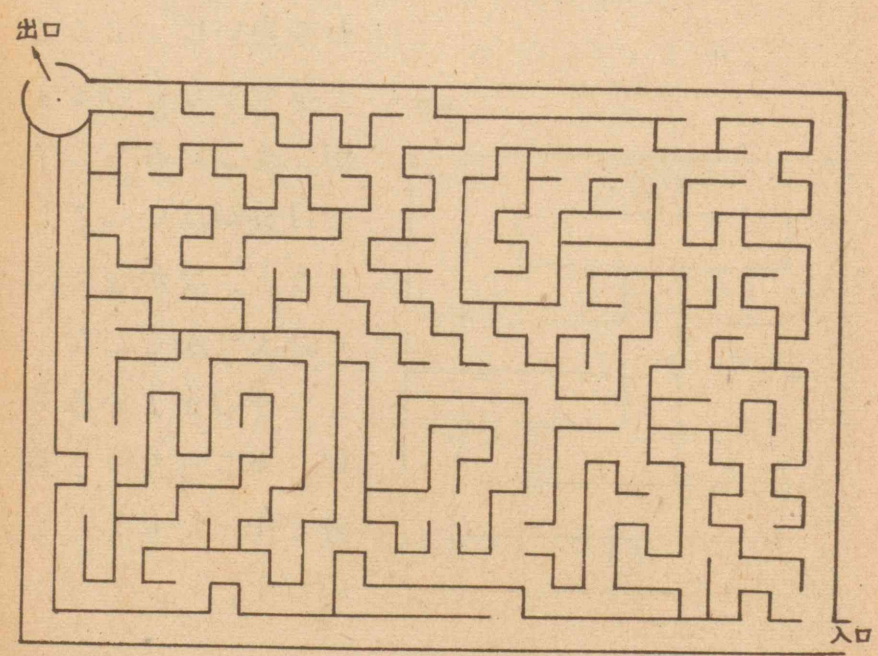
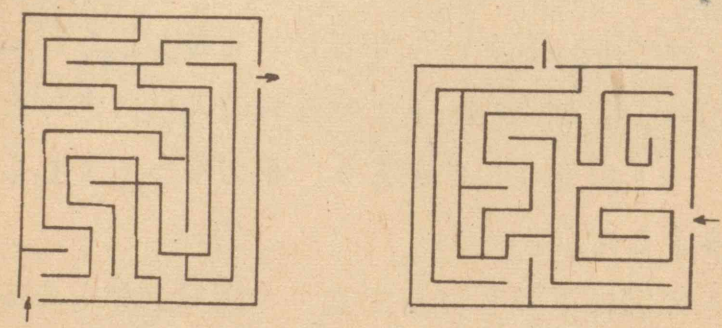
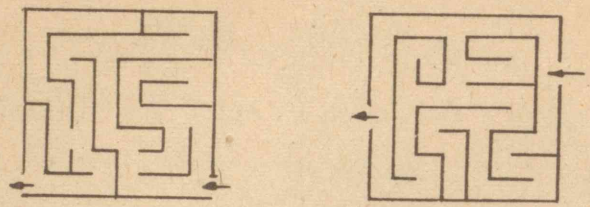
なかでも、まよいみちはとてもおもしろかったと思いましたので、まよいみちの入口にあつた図をノートにうつしてかえり、家でゆつくりしらべてみました。

その図は下のとおりです。



図で上からみるとわりあいに出ることはやさしいのですが、まよいみちの中に自分はいってしまふと、なかなか出られませんでした。

つぎのまよいみちは、本でみたり、自分で作つたりしたものです。



二 かず子さんの研究

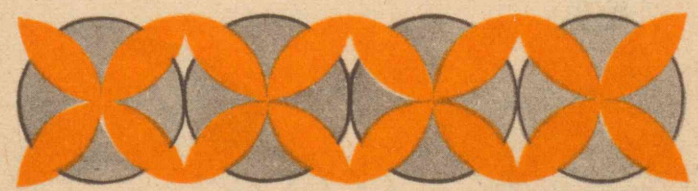
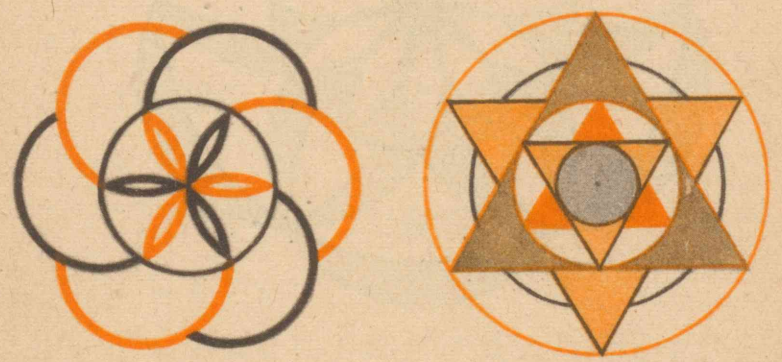
私は、三角形や円や正方形や長方形を組合わせて、いろいろなもようを作ってみました。

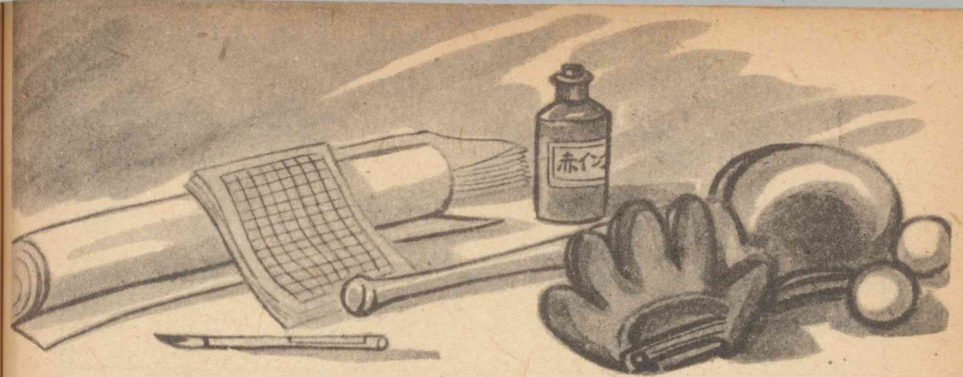
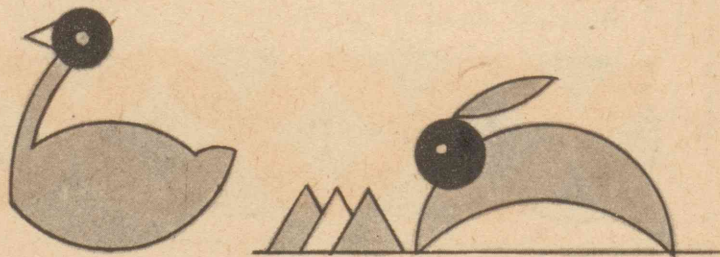
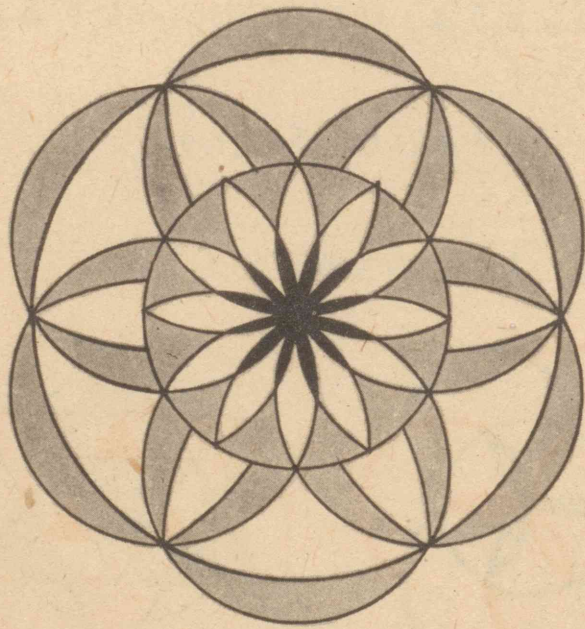
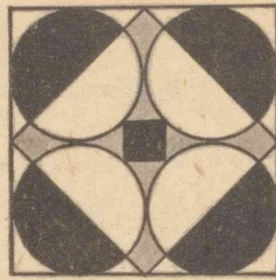
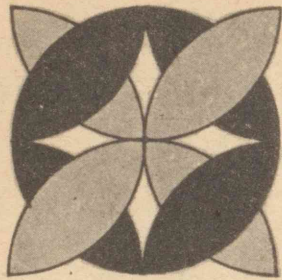
もようを作って 色をぬっているうちに、もつともつとたくさん作ってみたいと思いました。

つぎのもようは、私が本でしらべたり考えたりしたものです。

○ かず子さんのもようの作り方を考えてみましょう。

○ 私たちも作ってみましょう。





三 クラスの費用

あきら君たちのクラスでは 1学期のはじめにお、クラスの費用を集めるのに、およそのけんとうで集めました。2学期には1学期の費用をせりしてその結果をもとにして、お金を集めようということにしました。

そのためには、どのようなことについてしらべたらいいでしょう。

- 1学期のしゅう入は全部でいくらだったでしょう。
- 1学期中に使った費用は どのくらいだったでしょう。
- どんなことにどれだけ使ったでしょう。使いみちを分けて考えてみましょう。1人あたりどのくらいになるでしょう。
- 2学期には 1人あたりどのくらい集めたらいいでしょう。

学 級 の

月日	こ と が ら	しゅう入	し 出	のこり
4 7	4年生のときのこり	535.00		535.00
" 10	あつめたお金	2,400.00		2,935.00
" 12	わら半紙 (200まい)		400.00	2,535.00
" "	が用紙 (200まい)		168.00	2,362.00
" 14	運動用具 (バット3本 ボール5個)		550.00	1,817.00
" 18	おたんじょう会		118.00	1,699.00
" 24	えいが教室		480.00	1,219.00
" 25	ざっし3さつ, 本3さつ		465.00	754.00
" 30	工作の費用		375.00	379.00
5 2	あつめたお金	2,400.00		2,779.00
" 3	学級園のたねやなえ		672.00	2,107.00
" 7	見学の費用		576.00	1,631.00
" 10	グラフ用紙 (300まい)		192.00	1,339.00
" "	大きな紙 (8まい)		96.00	1,243.00
" 19	おたんじょう会		97.00	1,146.00
" 22	わら半紙 (1000まい)		400.00	746.00
" "	が用紙 (100まい)		84.00	662.00
" 30	ざっし3さつ		505.00	157.00

費 用 (1 学 期)

月日	こ と が ら	しゅう入	し 出	のこり
6 2	あつめたお金	2,400.00		2,557.00
" 8	えいが教室		480.00	2,077.00
" 14	おたんじょう会		123.00	1,954.00
" 26	工作の費用		430.00	1,524.00
" "	理科の費用		330.00	1,194.00
" 28	わら半紙 (1000まい)		400.00	794.00
" 29	ざっし3さつ, 本5さつ		630.00	164.00
7 2	あつめたお金	2,400.00		2,564.00
" 5	運動用具 (ボール3個)		150.00	2,414.00
" 6	が用紙 (100まい)		84.00	2,330.00
" 7	おたんじょう会		85.00	2,245.00
" 10	わら半紙 (1000まい)		400.00	1,845.00
" 13	工作の費用		600.00	1,245.00
" "	理科の費用		425.00	825.00
" 16	ざっし3さつ, 本6さつ		752.00	68.00

あきら君たちは、会計委員の人が 1学期中につけておいた会計帳を、先生にプリントしていただいて、それをもとにして、みんなでどのようにせいりしたらいいかを考えました。

秀雄「会計帳にまちがいがいがないかどうか、しらべてみようではありませんか。」

しげる「こづかい帳をせいりしたときと同じようにすればできるね。」

かず子「あんまり たくさんなので、そろばんを入れるのに、分けて入れたほうがいいわ。」
つぎのあきら君たちの計算はあっているでしょうか。



つぎに、あきら君たちは、使った費用を、使いみちによって分けて考えてみようということにしました。

あきら君たちは会計帳を見て、どのように分けたらよいかを考えています。

しげる「運動用具、おたんじょう会、えいが教室…」

かず子さんは、黒板にみんなの意見を書いています。

みんなで考えた結果、つぎのようにきまりました。

用紙代 (大きな紙, グラフ用紙, が用紙, わら半紙)

見学費, 学級園費, えいが教室費, おたんじょう会費, 理科材料費, 運動用具費, 学級文庫費, 工作材料費。

○ 私たちも、この分けかたで あきら君たちの学級費を分けてみましょう。それぞれいくらずつになるでしょう。



た ま 算 練 習 (一)

そろばんを使ってつぎのよせ算をなさい。

5 17 ^{円 銭}	5 07 ^{円 銭}	3 21 ^{円 銭}	6 40 ^{円 銭}	1 10 ^{円 銭}
94	31	12	25	51
3 68	91	4 43	8 38	3 35
30	9 22	8 06	96	68
2 52	76	54	1 81	96
<u>8 93</u>	<u>2 40</u>	<u>64</u>	<u>9 42</u>	<u>8 73</u>

1 86 ^{円 銭}	2 95 ^{円 銭}	9 32 ^{円 銭}	1 24 ^{円 銭}	7 45 ^{円 銭}
98	50	68	4 08	31
3 63	83	1 43	37	8 50
20	6 21	51	25	58
7 01	5 84	8 37	40	4 35
<u>6 38</u>	<u>9 46</u>	<u>36</u>	<u>9 53</u>	<u>53</u>

819 ^円	498 ^円	284 ^円	638 ^円	404 ^円
93	29	60	61	66
242	103	195	39	15
38	65	21	50	989
450	534	533	482	70
542	938	937	936	641
38	71	92	74	508
161	63	54	197	72
23	44	10	25	967
<u>57</u>	<u>302</u>	<u>398</u>	<u>501</u>	<u>83</u>

つかいみち	きんがく
用紙代	2224 00 ^{円 銭}
大きな紙 96 円	
グラフ用紙 192	
が用紙 336	
わら半紙 1600	
見学費	576 00
学級園費	672 00
えいが教室費	960 00
おたんじょう会費	423 00
理科材料費	755 00
運動用具費	700 00
学級文庫費	2352 00
工作材料費	1405 00
合 計	

○ 使いみちによって分けた計算が正しいかどうかしらべてみましょう。

全部を合計したものと、1学期のし出とがあっていますか。

○ 使いみちによって分けた結果を、棒グラフにしてあらわしてみましょう。



た ま 算 練 習 (二)

そろばんを使って、つぎのよせ算をしなさい。

303 ^円	3035 ^円	306 ^円	563 ^円
9626	713	2464	3691
650	364	637	458
<u>8177</u>	<u>4950</u>	<u>280</u>	<u>8286</u>

492 ^円	7365 ^円	9528 ^円	5065 ^円
9640	472	305	2542
228	2054	1279	121
<u>8503</u>	<u>531</u>	<u>843</u>	<u>6497</u>

5362 ^円	7027 ^円	716 ^円	624 ^円
453	914	5606	5861
8124	5038	997	7908
<u>1958</u>	<u>837</u>	<u>3424</u>	<u>487</u>

674 52 ^{円 銭}	314 05 ^{円 銭}	490 62 ^{円 銭}	316 68 ^{円 銭}
138 16	560 52	276 75	145 16
483 20	106 73	32 22	436 48
<u>228 42</u>	<u>280 86</u>	<u>157 99</u>	<u>80 58</u>

339 72 ^{円 銭}	110 68 ^{円 銭}	114 68 ^{円 銭}	1116 06 ^{円 銭}
167 07	503 87	811 08	4403 52
419 87	2693 44	38 74	691 09
<u>34 98</u>	<u>12 7</u>	<u>4507 79</u>	<u>274 05</u>

1 人あたりの計算

かず子さんは、使いみちによって分けた費用の棒グラフを書いているうちに、これらの費用は1人あたりにするといくらになるか、計算してみようと思いました。

かず子さんたちのクラスは48人です。

かず子さんは、おかねのたかの少ないものからわり算をしてみました。

(大きな紙代)

$$96 \div 48$$

$$\begin{array}{r}
 2 \\
 48 \overline{) 96} \\
 \underline{96} \\
 0
 \end{array}$$

ためし算
2
×48
96
1人分 2円

かず子さんは、48のような、2けたの数でわるのは、はじめてなので考えていましたが、左のようにしました。

○ かず子さんの計算のしかたについてみんなであらう話してみましよう。



○ つぎの計算を考えながら、してみましょう。答が正しいかどうかを たしかめてみましょう。

$$24 \overline{)48} \quad 11 \overline{)44} \quad 23 \overline{)69} \quad 33 \overline{)99}$$

$$18 \overline{)54} \quad 28 \overline{)84} \quad 45 \overline{)90} \quad 39 \overline{)78}$$

上の計算をしていたあきら君は、これはおもしろいと、つぎのようなことをみつけ出しました。私たちもいっしょに考えてみましょう。

39)78 の計算で

78の中に38がいくつあるかというけんとうをつけるのには、39の**3**と78の**7**とをくらべてみると、7は3のやく2倍だから、2とけんとうをつければ計算をするのにべんりです。

○ じっさいにたしかめてみましょう。

$$13 \overline{)39} \quad 12 \overline{)48} \quad 22 \overline{)88} \quad 25 \overline{)75}$$

$$32 \overline{)96} \quad 27 \overline{)94} \quad 31 \overline{)93} \quad 46 \overline{)92}$$



計算練習

つぎのわり算をなさい。

$$33 \overline{)66} \quad 27 \overline{)54} \quad 25 \overline{)50} \quad 15 \overline{)45} \quad 11 \overline{)77}$$

$$21 \overline{)42} \quad 41 \overline{)82} \quad 28 \overline{)84} \quad 24 \overline{)72} \quad 11 \overline{)99}$$

$$32 \overline{)96} \quad 26 \overline{)52} \quad 11 \overline{)88} \quad 38 \overline{)76} \quad 29 \overline{)87}$$

$$17 \overline{)51} \quad 27 \overline{)81} \quad 13 \overline{)91} \quad 26 \overline{)78} \quad 19 \overline{)38}$$

$$24 \overline{)48} \quad 15 \overline{)90} \quad 19 \overline{)57} \quad 49 \overline{)98} \quad 37 \overline{)74}$$

$$36 \overline{)72} \quad 47 \overline{)94} \quad 22 \overline{)58} \quad 16 \overline{)80} \quad 12 \overline{)96}$$

$$13 \overline{)78} \quad 24 \overline{)96} \quad 17 \overline{)85} \quad 17 \overline{)68} \quad 15 \overline{)75}$$

$$23 \overline{)92} \quad 15 \overline{)60} \quad 19 \overline{)95} \quad 14 \overline{)98} \quad 13 \overline{)65}$$

○ 上の計算をして、まえの答のけんとうのつけかたが、いつでもそうであるということがいえるでしょうか。

たとえば29)87の**2**と**8**とをくらべて、8は2の4倍だからと考えて、すぐ答を4と書いていいでしょうか。このような場合にはどうしましょう。

(グラフ用紙代)

192÷48

	4
48)	192
	192
ためし算	
	4
	48
	192
1人分……4円	

秀雄君は、はんの人たちと話しあいながら、この計算は左のようすればいいということに気がつきました。

① 192の中に、48が何かあるかけんとうをつける。それには192の19の

中に48の4がいくつあるかで、およそのけんとうをつけることができる。

② 19の中に、4はやく4つあるから、かりに答を4ときめて書いてみる。

$$\begin{array}{r} 4 \\ 48 \overline{) 192} \end{array}$$

③ かりにきめた4が正しいかどうかを、48に4をかけてためしてみると、

$$\begin{array}{r} 4 \\ 48 \overline{) 192} \\ 192 \end{array}$$

④ 4で正しいことがわかった。

⑤ ためし算をして、まちがいのなかったことはっきりする。

○ 画用紙の1人あたり費用を秀雄君の方法で計算してみましょう。



計算練習

つぎのわり算をなささい。

$$55 \overline{) 110} \quad 32 \overline{) 128} \quad 21 \overline{) 128} \quad 21 \overline{) 168}$$

$$62 \overline{) 186} \quad 22 \overline{) 110} \quad 21 \overline{) 189} \quad 29 \overline{) 182}$$

$$34 \overline{) 170} \quad 66 \overline{) 132} \quad 32 \overline{) 224} \quad 33 \overline{) 264}$$

$$36 \overline{) 216} \quad 45 \overline{) 180} \quad 35 \overline{) 315} \quad 35 \overline{) 105}$$

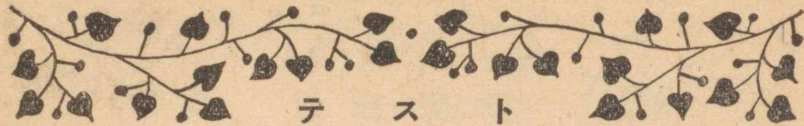
$$47 \overline{) 423} \quad 45 \overline{) 135} \quad 47 \overline{) 235} \quad 53 \overline{) 212}$$

$$47 \overline{) 376} \quad 84 \overline{) 168} \quad 49 \overline{) 343} \quad 59 \overline{) 531}$$

$$44 \overline{) 264} \quad 62 \overline{) 558} \quad 53 \overline{) 159} \quad 74 \overline{) 666}$$

$$67 \overline{) 268} \quad 51 \overline{) 255} \quad 79 \overline{) 158} \quad 58 \overline{) 464}$$

$$83 \overline{) 747} \quad 68 \overline{) 204} \quad 51 \overline{) 357} \quad 65 \overline{) 325}$$



テ ス ト

つぎのわり算をなさい。よくできなかった人は、
前の計算練習をもっとしましょう。

$$95 \overline{)855} \quad 71 \overline{)213} \quad 62 \overline{)496} \quad 52 \overline{)312}$$

$$43 \overline{)387} \quad 79 \overline{)316} \quad 74 \overline{)592} \quad 86 \overline{)258}$$

$$63 \overline{)378} \quad 73 \overline{)365} \quad 97 \overline{)194} \quad 54 \overline{)486}$$

$$98 \overline{)294} \quad 86 \overline{)688} \quad 63 \overline{)441} \quad 68 \overline{)612}$$

$$86 \overline{)344} \quad 86 \overline{)430} \quad 62 \overline{)124} \quad 89 \overline{)712}$$

$$74 \overline{)518} \quad 73 \overline{)219} \quad 32 \overline{)288} \quad 83 \overline{)166}$$

$$28 \overline{)252} \quad 98 \overline{)490} \quad 98 \overline{)392} \quad 55 \overline{)440}$$

$$71 \overline{)284} \quad 95 \overline{)190} \quad 56 \overline{)504} \quad 79 \overline{)474}$$

(見学費)

$$\boxed{576 \div 48}$$

あきら君たちはわら半紙の費用は、数が大きいのであとまわしにして、見学の費用についてわり算をしてみました。

$\begin{array}{r} 12 \\ 48 \overline{)576} \\ \underline{48} \\ 96 \\ \underline{96} \\ 0 \end{array}$
<p>ためし算</p> $\begin{array}{r} 12 \\ \times 48 \\ \hline 96 \\ 48 \\ \hline 576 \end{array}$
<p>1人分 12円</p>

左の計算は あきら君のした計算です。

① 576の中に48は、やく10ある。それを見分けるには、576の57と48をくらべて、57の中に48は1あると考えればよい。

② その1を576の7のま上に書きます。

③ 1と48とをかけあわせて左のように書きます。

④ $\frac{57}{48}$ の9は90でしょうか、9でしょうか。

⑤ 96の中に48はいくつあるかを考えて、2あるとけんとうをつけて、6のま上に2と書く。48×2をしてみると、96になるから、2でよいことがわかる。

⑥ ためし算をして、まちがいのなかったことはつきりする。

・ 学級園費の計算を、見学費のような方法でしてみましょう。

(えい画教室費)

$$960 \div 48$$

20	ためし算
48)960	48
96	× 20
1人分20円	960

左の計算は、しげる君のした計算です。この方法について、私たちも考えたり

話しあったりしましょう。

(おたんじょう会費)

$$423 \div 48$$

8あまり39	ためし算
48)423	48
384	× 8
39	384
1人分やく9円	39
	423

秀雄君は 左の計算をつぎのように考えてしました。

- ・ 423 の 42 の中に、48 はないから、答は 1 けたの数になる。
- ・ 答をかりに 9 と考えて 48×9 をしてみると 432 で、423 より多くなってしまうから、 $423 \div 48$ では 9 はたたない。
- ・ つぎに 8 としてみると 48×8 は 384 でこれを 423 からひいて 39 あまることがわかった。



$$56)672 \quad 52)897 \quad 47)987 \quad 39)936$$

$$52)832 \quad 28)336 \quad 47)893 \quad 78)936$$

$$13)871 \quad 49)784 \quad 38)608 \quad 27)729$$

$$29)435 \quad 18)576 \quad 43)602 \quad 35)875$$

$$85)638 \quad 38)217 \quad 83)727 \quad 99)900$$

$$28)125 \quad 76)729 \quad 64)224 \quad 97)750$$

$$77)619 \quad 89)196 \quad 38)369 \quad 85)540$$

$$14)700 \quad 11)990 \quad 14)980 \quad 18)720$$

$$12)960 \quad 16)960 \quad 14)840 \quad 11)880$$

$$48)960 \quad 25)750 \quad 16)640 \quad 13)910$$



$$16 \overline{)432} \quad 17 \overline{)255} \quad 15 \overline{)540} \quad 15 \overline{)705}$$

$$13 \overline{)377} \quad 26 \overline{)728} \quad 35 \overline{)525} \quad 36 \overline{)540}$$

$$58 \overline{)870} \quad 81 \overline{)972} \quad 19 \overline{)494} \quad 24 \overline{)888}$$

$$25 \overline{)425} \quad 37 \overline{)999} \quad 29 \overline{)377} \quad 14 \overline{)658}$$

$$82 \overline{)773} \quad 83 \overline{)540} \quad 62 \overline{)457} \quad 45 \overline{)232}$$

$$31 \overline{)159} \quad 63 \overline{)135} \quad 88 \overline{)639} \quad 75 \overline{)360}$$

$$85 \overline{)278} \quad 62 \overline{)403} \quad 34 \overline{)349} \quad 47 \overline{)303}$$

$$73 \overline{)564} \quad 59 \overline{)286} \quad 86 \overline{)212} \quad 77 \overline{)259}$$

$$12 \overline{)840} \quad 23 \overline{)690} \quad 46 \overline{)920} \quad 28 \overline{)560}$$

$$18 \overline{)900} \quad 14 \overline{)840} \quad 18 \overline{)720} \quad 14 \overline{)700}$$

(理科材料費)

$$755 \div 48$$

$ \begin{array}{r} 15 \text{あまり} 35 \\ 48 \overline{)755} \\ \underline{48} \\ 275 \\ \underline{240} \\ 35 \\ \text{1人分やく16円} \end{array} $	$ \begin{array}{r} \text{ためし算} \\ 15 \\ \times 48 \\ \hline 120 \\ 60 \\ \hline 720 \\ + 35 \\ \hline 755 \end{array} $
--	---

左の計算は、まさお君がした方法です。

まさお君は、どのよ
うに考えてこの計算を
したか、みんなで話し

あってみましょう。

○ 運動用具費の1人あたりの費用を計算してみま
しょう。

(学級文庫費)

$$2352 \div 48$$

こんどは4けたの数を2けたの数でわる場合です。
秀雄君は、今までの考え方をもとにしてつぎのよう
に考えていきました。

① 2352 の 23 と 48 とをくらべて、 23
 $48 \overline{)2352}$ の中に 48 はないから、 235 の中に 48
 はいくつあるかを考える。

② それには、 23 の中に 4 がいくつ
 $48 \overline{)2352}$ あるかでけんとうをつける。

③ かりに 5 ときめると 48×5 は 240 で 235 よりも
 大きくなってしまふからつぎに 4 と考える。



$$\begin{array}{r} 4 \\ 48 \overline{) 2352} \\ \underline{192} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 432 \\ 48 \overline{) 2352} \\ \underline{192} \\ 432 \end{array}$$

ためし算

$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 48 \\ \hline 392 \\ 196 \\ \hline 2352 \end{array}$$

④ 48×4 は 192 で 235 より少ないからひきざんをして 43 のこる。

⑤ 43 の中に 48 はないから、つぎの位の 2 をおろして、432 の中に 48 がいくつあるかを考える。

⑥ 9 あるから 9 を 2 のま上に書いて、 48×9 をして、たしかめる。

⑦ 答は 49 になる。

⑧ 計算にまちがいがいがないかどうかをためし算をしてしらべる。

今までの計算をまとめて書くと、

$\begin{array}{r} 49 \\ 48 \overline{) 2352} \\ \underline{192} \\ 432 \\ \underline{432} \\ 0 \end{array}$	ためし算	$\begin{array}{r} 49 \\ \times 48 \\ \hline 392 \\ 196 \\ \hline 2352 \end{array}$	1 人分 49 円
---	------	--	-----------

○ 秀雄君の考えた方法で、工作材料費とわら半紙代の 1 人あたりの計算をしてみましょう。



計算練習

$$63 \overline{) 3402} \quad 81 \overline{) 2349} \quad 72 \overline{) 2736} \quad 62 \overline{) 2961}$$

$$56 \overline{) 3024} \quad 56 \overline{) 5152} \quad 47 \overline{) 3901} \quad 38 \overline{) 2812}$$

$$29 \overline{) 1885} \quad 63 \overline{) 1827} \quad 81 \overline{) 3078} \quad 72 \overline{) 3384}$$

$$63 \overline{) 3528} \quad 92 \overline{) 4324} \quad 38 \overline{) 3154} \quad 29 \overline{) 2146}$$

$$72 \overline{) 2088} \quad 63 \overline{) 2394} \quad 56 \overline{) 4648} \quad 47 \overline{) 3478}$$

$$54 \overline{) 2538} \quad 38 \overline{) 2470} \quad 72 \overline{) 4032} \quad 38 \overline{) 3496}$$

$$81 \overline{) 3807} \quad 29 \overline{) 2407} \quad 56 \overline{) 4144} \quad 47 \overline{) 3055}$$

$$17 \overline{) 600} \quad 23 \overline{) 400} \quad 41 \overline{) 900} \quad 23 \overline{) 800}$$

$$35 \overline{) 600} \quad 28 \overline{) 300} \quad 17 \overline{) 700} \quad 33 \overline{) 900}$$

$$25 \overline{) 409} \quad 71 \overline{) 800} \quad 47 \overline{) 500} \quad 17 \overline{) 200}$$

(1 学期全部の合計の 1 人あたりの費用)

$$10067 \div 48$$

<p>①</p> $\begin{array}{r} 48 \overline{)10067} \\ \hline \end{array}$ <p>10 の中に 48 はないから</p>	<p>②</p> $\begin{array}{r} 2 \\ 48 \overline{)10067} \\ \underline{96} \\ 4 \end{array}$ <p>100 の中に 48 がいくつあるかをしらべると、2 あって + あまる。</p>														
<p>③</p> $\begin{array}{r} 2 \\ 48 \overline{)10067} \\ \underline{96} \\ 46 \end{array}$ <p>6 をおろして 46 の中に 48 がいくつあるかをしらべる。</p>	<p>④</p> $\begin{array}{r} 20 \\ 48 \overline{)10067} \\ \underline{96} \\ 467 \end{array}$ <p>46 の中には 48 ないから 6 のま上に 0 と書いて、7 をおろす。</p>														
<p>⑤</p> $\begin{array}{r} 209 \text{ あまり } 35 \\ 48 \overline{)10067} \\ \underline{96} \\ 467 \\ \underline{432} \\ 35 \end{array}$ <p>467 の中に 48 は 9 あって 35 あまる。</p>	<p>⑥</p> <table style="border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">209</td> <td>ためし算</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">× 48</td> <td>1 人分</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;"><u>1672</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">836</td> <td>やく 210 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;"><u>10032</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">+ 35</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;"><u>10067</u></td> <td></td> </tr> </table>	209	ためし算	× 48	1 人分	<u>1672</u>		836	やく 210 円	<u>10032</u>		+ 35		<u>10067</u>	
209	ためし算														
× 48	1 人分														
<u>1672</u>															
836	やく 210 円														
<u>10032</u>															
+ 35															
<u>10067</u>															

かず子さんたちは 5 けたのわり算も、今までのようにしていけばできることがわかりました。上の方法を見て、私たちもしてみましよう。



計算練習

- | | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| $54 \overline{)2057}$ | $81 \overline{)4543}$ | $54 \overline{)1569}$ | $56 \overline{)3641}$ |
| $29 \overline{)2674}$ | $46 \overline{)3588}$ | $78 \overline{)1404}$ | $64 \overline{)2880}$ |
| $98 \overline{)6574}$ | $96 \overline{)4614}$ | $43 \overline{)4518}$ | $67 \overline{)2349}$ |
| $45 \overline{)3648}$ | $24 \overline{)1089}$ | $63 \overline{)1516}$ | $43 \overline{)2628}$ |
| $37 \overline{)15429}$ | $76 \overline{)22952}$ | $31 \overline{)26691}$ | $79 \overline{)12166}$ |
| $83 \overline{)75115}$ | $71 \overline{)54599}$ | $74 \overline{)28564}$ | $36 \overline{)17532}$ |
| $64 \overline{)58498}$ | $57 \overline{)55349}$ | $75 \overline{)26778}$ | $26 \overline{)10610}$ |
| $32 \overline{)19459}$ | $18 \overline{)11218}$ | $53 \overline{)25548}$ | $41 \overline{)13409}$ |
| $18 \overline{)14526}$ | $70 \overline{)28420}$ | $86 \overline{)52374}$ | $35 \overline{)17535}$ |
| $56 \overline{)33824}$ | $76 \overline{)22952}$ | $83 \overline{)75115}$ | $18 \overline{)14526}$ |



問題練習

(1) 講堂にイスを1列に36個ずつ24列にならべます。イスは全部でいくついるでしょう。

あきら君の組と2組の人たち96人がはこぶとすれば1人は何個ずつはこべばいいでしょう。

(2) 京子さんの家には、たて24mよこ12mの花だんがあります。畑はこれとおなじ面積ですが、土地のつごうで、たてが18mです。よこは何メートルあるでしょう。

(3) あきら君は2学期のはじめに、学級文庫の本や字引きなどがもっとたくさんほしいので、左の表

本のしゅるい	数 (さつ)	1さつの ねだん 円
国語の字引き	3	350
理科の本	5	110
読みもの	5	85
年かん	2	480

のように、およそのけんとうをつけてみました。

1人からいくらずつ集めたらいいでしょう。

あきら君のクラスの人数は48人です。

わりきれない場合は、どうしたらいいでしょう。



テスト

$$13 \overline{)1248} \quad 24 \overline{)1272} \quad 35 \overline{)1645} \quad 46 \overline{)1288}$$

$$48 \overline{)3072} \quad 15 \overline{)1125} \quad 26 \overline{)2132} \quad 37 \overline{)1443}$$

$$39 \overline{)2769} \quad 45 \overline{)2070} \quad 17 \overline{)1445} \quad 28 \overline{)2296}$$

$$52 \overline{)1404} \quad 63 \overline{)3339} \quad 74 \overline{)5624} \quad 85 \overline{)2890}$$

$$36 \overline{)2239} \quad 61 \overline{)2266} \quad 82 \overline{)4431} \quad 74 \overline{)3628}$$

$$86 \overline{)4819} \quad 54 \overline{)4974} \quad 65 \overline{)2477} \quad 76 \overline{)3505}$$

$$78 \overline{)5777} \quad 89 \overline{)3212} \quad 56 \overline{)4596} \quad 71 \overline{)4336}$$

$$48 \overline{)42720} \quad 54 \overline{)35532} \quad 76 \overline{)62272} \quad 18 \overline{)14526}$$

$$87 \overline{)30363} \quad 96 \overline{)53952} \quad 79 \overline{)29862} \quad 38 \overline{)29868}$$

$$38 \overline{)19458} \quad 18 \overline{)11217} \quad 75 \overline{)26779} \quad 53 \overline{)25549}$$

あきら君たちは、今までの結果をつぎの表のよう
にまとめました。

使 い み ち	クラス全部	1 人 分
	円	円
大きな紙代	96	2
グラフ用紙代	192	4
画用紙代	336	7
わら半紙代	1600	やく 33
見学費	576	12
学級園費	672	14
えい画教室費	960	20
おたんじょう会費	423	やく 9
理科材料費	755	やく 16
運動用具費	700	やく 14
学級文庫費	2352	49
工作材料費	1405	やく 29
計	10067	やく 209

○「1人分」の費用の合計は「クラス全部」から出
した1人分の費用とあっていませんが、それはなぜ
でしょう。

○1ばん、よけいにつかった費用は何でしょう。
そのつぎは何でしょう。少いのは何でしょう。

○あきら君たちは、この表やグラフから、2学期
にはどのくらいクラスの費用を集めたらいいか相談
しています。

しげる「学級文庫の本をもっと買いたいな。」

かず子「文化の日に、げきをするので、その費用も
かかりますね。」

あきら「遠足の費用は別に集めることにしたらいい
と思います。」

秀雄「およそのけんとうを つけてみましょう。」

用紙代	2300 円	運動用具費	700 円
学級園費	700	学級文庫費	3000
えい画教室費	1000	工作材料費	1400
おたんじょう会費	400	げきの費用	1000
理科材料費	800	合 計	11300

○あきら君たちのクラスは、今学期に学級費を毎
月どのくらい集めることにしたでしょう。

○私たちのクラスについても考えてみましょう。



計算練習

- | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|
| $64 \overline{)26816}$ | $56 \overline{)54432}$ | $77 \overline{)24486}$ |
| $56 \overline{)21560}$ | $86 \overline{)64156}$ | $42 \overline{)12936}$ |
| $97 \overline{)49179}$ | $72 \overline{)50832}$ | $87 \overline{)35235}$ |
| $47 \overline{)4335}$ | $64 \overline{)15744}$ | $27 \overline{)16389}$ |
| $48 \overline{)13875}$ | $78 \overline{)46259}$ | $87 \overline{)63337}$ |
| $96 \overline{)81138}$ | $75 \overline{)14040}$ | $73 \overline{)21618}$ |
| $19 \overline{)17822}$ | $28 \overline{)11039}$ | $93 \overline{)90044}$ |
| $37 \overline{)24211}$ | $57 \overline{)32844}$ | $54 \overline{)26145}$ |
| $69 \overline{)32369}$ | $46 \overline{)38013}$ | $82 \overline{)55610}$ |
| $82 \overline{)30756}$ | $89 \overline{)15399}$ | $64 \overline{)37515}$ |



この単元のまとめ

- (1) 学級の費用や、おこづかいの予算を考えたりするときには、今までの記ろくをもとにして考えていくようにする。
- (2) みんなで出しあつた学級の費用のつかいみちは、みんながはつきり知っていなくてはならない。
- (3) 二けたの数でわるときには、つぎのようにする。

(イ)	(ロ)	(ハ)
$\begin{array}{r} 2 \\ 48 \overline{)10067} \\ \underline{96} \\ 4 \end{array}$	$\begin{array}{r} 20 \\ 48 \overline{)10067} \\ \underline{96} \\ 467 \end{array}$	$\begin{array}{r} 209 \text{ あまり } 35 \\ 48 \overline{)10067} \\ \underline{96} \\ 467 \\ \underline{432} \\ 35 \end{array}$

答 209 あまり 35

[自由研究]

- (1) おかあさんの家計簿をせいりするおてつたいをしましょう。
- (2) 子供会などの会計簿も整理して、1人あたりの費用を計算してみましょう。

この単元のテスト

つぎのわり算をなさい。

(1)

$$\begin{array}{l} 12 \overline{)288} \\ 31 \overline{)372} \\ 43 \overline{)903} \\ 13 \overline{)442} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 24 \overline{)744} \\ 35 \overline{)422} \\ 21 \overline{)336} \\ 27 \overline{)378} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 42 \overline{)1010} \\ 31 \overline{)1643} \\ 56 \overline{)1741} \\ 67 \overline{)1407} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 21 \overline{)1203} \\ 31 \overline{)2678} \\ 78 \overline{)2418} \\ 73 \overline{)2336} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 49 \overline{)1061} \\ 78 \overline{)6630} \\ 86 \overline{)6548} \\ 69 \overline{)6797} \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{l} 37 \overline{)1998} \\ 54 \overline{)2484} \\ 76 \overline{)2667} \\ 97 \overline{)6596} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 27 \overline{)2052} \\ 64 \overline{)4300} \\ 56 \overline{)2538} \\ 59 \overline{)3953} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 12 \overline{)2496} \\ 52 \overline{)45084} \\ 83 \overline{)30549} \\ 65 \overline{)28535} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 23 \overline{)16468} \\ 74 \overline{)29028} \\ 24 \overline{)19564} \\ 97 \overline{)35977} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 85 \overline{)59777} \\ 99 \overline{)39798} \\ 52 \overline{)10848} \\ 42 \overline{)12978} \end{array}$$

(3) つぎの計算には、どこかにまちがいがあります。正しい計算になおしなさい。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 48 \overline{)960} \\ \underline{960} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 120 \\ 78 \overline{)936} \\ \underline{78} \\ 156 \\ \underline{156} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 27 \text{ あまり } 30 \\ 35 \overline{)875} \\ \underline{70} \\ 275 \\ \underline{245} \\ 30 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 37 \\ 63 \overline{)2394} \\ \underline{189} \\ 504 \\ \underline{441} \\ 53 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 214 \\ 13 \overline{)442} \\ \underline{26} \\ 18 \\ \underline{13} \\ 52 \\ 52 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 69 \\ 35 \overline{)52374} \\ \underline{516} \\ 774 \\ \underline{774} \\ 0 \end{array}$$

(4) あきら君は2週間で、210ページの本を読みました。ならして1日に何ページずつ読んだことになるでしょう。

(5) 一郎君たちの学校の生徒の人数は全部で1152人います。1学級に48人ずついるとすると何学級ありますか。

(6) 48人いるクラスの1学期の学級費は9072円だったそうです。1人あたりいくらになるでしょう。

(7) あきら君たちの町には子ども会があります。

あきら君が会計委員で、みんなに前月分の会計ほうこくをしなければなりません。会員は28人います。下の表はその会計帳です。

月日	こと	が	ら	しゅう入	支出	の	こり
				円	円	円	
8 1	前月の	の	こり	4860		4860	
" 4	今月分の	会費		62000		66860	
" 13	かいらんする	ぎっしを			22500	44360	
" 19	ハイキングに	行った	費用		35000	9360	
" 22	紙しばいを	作った	費用		3630	5730	
" 24	しゃせい会の	費用			2240	3490	

○ 会計帳にあやまりはないでしょうか、しらべなさい。

○ 8月のしゅう入の合計はいくらですか。

○ 8月の支出の合計は、いくらですか。

○ 支出は、1人あたりいくらですか。

○ 子ども会の会費は毎月1人あたりいくらですか。

○ ぎっしの費用、ハイキングの費用、紙しばいを作った費用、しゃせい会の費用は、1人あたりそれぞれいくらですか。

五年上

単元内容一覧表

進度	単元名	指導内容(数理)
四月	わたくしたちの計画 ・5年生になって ・学級の予算	・4年教材の復習(加減乗除、分数、小数折れ線グラフ)ためし算によって、自己評価をしようとする態度、習慣を養う。 ・0を処理する乗法の理解及びその習熟をはかる。
五月	学級園 ・学級園の広さ ・学級園の縮図 ・ダリヤのうえつけ ・さつまいものうえつけ	・面積の意味を理解させ、正方形、長方形の面積を計算によって求める技能の習熟をはかる。 ・縮図、縮尺の意味を理解させ、縮図を読んで面積を計算することができるようにする。 ・0を処理する除法の理解及びその習熟をはかる。 ・目測、歩測の練習。
六月	じょうぶなからだ ・わたくしたちのからだ ・でんせん病 ・人口しらべ	・1億未満の数を讀んだり書いたりする。 ・概数の意味を理解し、切りすて、切り上げ、四捨五入によって数を処理する。 ・折れ線グラフの練習。
七月	わたくしたちのこづかい帳 ・こづかい帳 ・こづかい帳の整理	・そろばんを用いて加法をする技能の習熟。 ・収支計算の方法を理解し自己の生活を計画的に処理する態度、習慣を養う。
八月	夏やすみの計画	・読物によって系統的なものごとを考えたりくふうしたりする態度、習慣を養う。 ・数に対する親しみ面白さを養う
九月	新しい学期 ・あきら君の研究 ・かず子さんの研究 ・クラスの費用	・既習図形を使って、図案、もようを作り、形に対する観念を明らかにする。 ・収支勘定の練習。 ・除法(被除数、五位、除数二位まで、仮商のたてにくい場合や、あまりのある場合に及ぶ)

五年下

十月	速足 ・速足の用意 ・速足の予定 ・たのしい速足	・かんたんな地図を讀む。 ・時間についての加法、減法の理解及びその習熟をはかる。 ・割合を分数や比の形で書く。 ・小数×整数及び小数÷整数の意味の理解及びその習熟をはかる。特にあまりの出る場合にその小数点のつけ方について、特に注意する。 ・10倍、100倍……などと小数点の移動との関係についての理解を深める。
----	-----------------------------------	---

十 一 月	体カテスト ・テストのじゅんび ・テストのせいり ・速さくらべ	<ul style="list-style-type: none"> 1分単位の時間時刻に対する概念及び1分=60秒の理解。 1秒より短い時間時刻を$\frac{1}{10}$秒を単位にしてはかることの理解及びその測定の方法を身につける。 小数と分数との関係の伏線。 $18\text{秒}^9 \rightarrow 18\frac{9}{10}\text{秒}$ 時速、秒速などの速さの概念を明確にし、且つその計算の習熟をはかる。 ならしたあたいの意味の理解及びその用法。
十 二 月	つみ木あそび ・つみ木あそび ・重さくらべ ・教室の空気 ・ちえの板	<ul style="list-style-type: none"> 立方体、直方体の概念を明らかにし、且それらの容積体積の計算法を理解させ、習熟をはかる。 立方体、直方体における頂点、稜、面の概念を明らかにする。 水平面、鉛直線の概念を導入し日常生活との関聯を明らかにする。 直線と直線、直線と平面、平面と平面における平行垂直の概念を導入する。 水1cm^3の重さは、1gであることの理解。 $1\text{l}=1000\text{cm}^3$ $1\text{m}^3=1000\text{l}$の理解。 不規則なものを水中に沈めて、体積を測定させ物の重さをくらべるには、1cm^3の重さでくらべると便利であることを理解させ、且その測定 of 技能を体得させる。 ちえの板をならべて、図形に対する観念を明確にさせる。
一 月	おくりもの ・厚紙のわけかた ・紙テープの分けかた ・ふたの作りかた ・色紙の分けかた	<ul style="list-style-type: none"> 主として、分母が16までの分数を使って、量を表わしたり、表わした量を理解させる。 $\frac{2}{3}$は$\frac{1+3 \times 2}{2+3}$の二通りの意味のあることを理解させる。 小数は、分母が10、100、1000などである特殊な分数であることを理解させる。 あまりの処理には、三通りの方法があることを理解させ、実際問題に於てそれを適当に使うことに慣熟させる。

五年上 答

頁	答				
13	21.87 108.55 37 2510.8 2710 9275 44 369	152.1 87.01 27 3588.7 1072 7532 78 717	72.25 64.23 7 841.16 2106 5748 102 209	70.49 108.13 44 667.13 7505 7146 81 482	55.93 443.52 7 5078.4 1598 6664 17 971
14	(1) $\frac{1}{2}, \frac{1}{4}, \frac{1}{3}$ (2) $\frac{2}{3}, \frac{3}{4}, \frac{5}{6}, \frac{1}{2}$			(3) $\frac{1}{3}, \frac{1}{6}, \frac{1}{3}, (\frac{3}{9}), \frac{1}{7}$ (4) 3.5m 29.05m 78.43m 8.7円 310.25円 67.08円 2.35m .28m 6.8円	
22	150 540 8400 5900 7800 210 950 9700	80 1750 8500 9600 9600 180 2160 7800	480 3920 9000 9500 7800 80 1470 9200	350 1850 7200 9600 8700 100 4380 9600	360 4080 8100 8400 9400 540 2660 7800
23	(1) 450円 (4) 400たば	51円 (5) 4000本	408円	(2) 72円 (6) 2200円	(3) 84円
26	(1) 6.04 43.28 (2) 7200 7000 (3) 1 100 2 10 40	4.63 85.99 9200 7000 10 1000 100 1000 900	9.56 38.83 7400 9900	26.77 56.84 8400 8700	95.38 85.38 9200 7800
	(4) $(\frac{2}{3}, \frac{1}{5})(\frac{2}{7}, \frac{2}{7})(\frac{1}{4}, \frac{1}{4})(\frac{1}{5}, \frac{1}{4})$			$(\frac{1}{8}, \frac{2}{8})(\frac{1}{8}, \frac{2}{8})$	
	(6) $\frac{1}{4}$ (9) 5日	(7) 258を256になおす。 (10) 460円		(8) 4回	
35	(1) 693 392 1513 8932 (2) 1993 735 672 720 1488 414	8642 7256 3410 7358 5552 588 1104 592 480 440	248 1001 9513 8265 720	800 8703 9796 7350 5207 612 4473 2968 1827 1755	5466 9904 9468 7600 780

頁	答						
36	(1) 2	(2) 108m	729m ²				
41	(1)	2070	1107	768	3236	1650	
		442	1197	1917	2568	606	
		1110	1086	1744	1233	938	
		1938	3505	1926	472	3056	
	(2)	414	1120	534			
		688	6111	1176			
		744	70	720			
		160	1920	144			
		4368	284	1040			
	42	(3) 26m	18m ²				
	(4) 4cm ²	(5) 15cm ²	(6) 27cm ²	(7) 7cm ²	(8) 36cm ²	(9) 18cm ²	
48	(1)	5	4	22	10		
		6	5	7	3		
		42	5	7	3		
		3	32	24	10		
		8	2	5	7		
	(2)	9あまり5	2あまり7	8あまり4	9あまり2	7あまり3	
		9あまり6	6あまり1	3あまり2	4あまり6	5あまり1	
		1あまり4	6あまり3	2あまり4	8あまり8	5あまり7	
		7あまり3	6あまり2	3あまり5	8あまり2	4あまり3	
		9あまり4	7あまり5	7あまり3	8あまり7	6あまり3	
49	(1) 30	27	(2) 361	324	(3) 17	11	
53	(1)	675	2912	1575	1800	4453	
		6612	9108	3572	3618	3536	
		580	6570	640	3710	3100	
		2940	3240	6750	480	6880	
		4200	2500	7200	2400	1600	
		7200	5600	2800	2000	1800	
	(2)	1964	1597	1425	5437	3856	
		4982	876	3055	3829	1795	
	54	(1)	5あまり2	9あまり1	6あまり2	7あまり7	3あまり2
			8あまり4	9あまり1	6あまり8	5あまり1	9あまり3
		7あまり2	1あまり6	7あまり1	4あまり5	1あまり3	
		6あまり4	9あまり5	3あまり6	7あまり5	4あまり3	
		3あまり5	7あまり4	5あまり4	7あまり3	8あまり6	
(2)		2	2	2	6		
		8	3	8	4		
		100	6	6	9		
		32	24	43	31		
		66	42	11	29		

頁	答					
56	(1)	900	1920	4140	3990	1560
		680	7020	4140	2350	2120
		7350	4960	8900	7680	9240
		3500	5400	3600	3200	2100
	(2)	5	6	1	8	7
		3	4	8	5	9
		6	2	8	5	7
		70	60	80	90	90
		20	30	70	90	60
	(3)	① 正方形, 長方形	② 辺, 頂点, 直角	③ 面積		
(4)	10000, 100, 100, 10000					
(5)	20分	(6) 50俵以上	(7) $\frac{1}{2}$	(8) 35m ² , 105m ²	(9) 44a	
(10)	15a	(11) 5日	(12) 4000			
(13)	④ 864m ²	⑤ 8.64a	⑥ 9a	⑦ 2581本		
68	(1)	20.02	24.38	23.02	19.36	21.21
		98.87	108.3	88.38	92.22	10.25
		100.71	48.66	68.11	16.775	126.32
		902.3	52.51	174.3	64.26	86.01
	(2)	5.98	40.8	.54	.78	27.87
		9.24	47.9	.57	47.66	24.74
		2.24	.86	15.9	31.8	5.62
		21.68	30.87	48.71	2.875	30.86
	80	(1)	78339	115779	1429882	1089792
			87337	118024	153090	717522
		1085204	772602	973239	1427243	
		842132	652602	830431	1023304	
(2)		6310	253637	237514	23858	
		109446	37570	75491	55762	
		117293	117163	107978	77202	
		53085	124028	669062	224427	
85		11007358	14572523	12218225		
		191544	1344741	2506051		
	1672233	766028	4408663			
	26314431	18843598	14569457			
	1380000	6440000	3950000			
	848000	1225000	3696000			
	80	90	7			
	5	70	17			
	76あまり2000	57あまり1000	38あまり2000			
	89	(1)	92.38	186.45	57.57	18.97
		25.85	13.29	23.86	1.94	8.83
		261183	5261852	10186866		
		6073452	468866	1105418		
		2280000	4980000	18600000		
		4473000	1323000	5390000		
		5	80	6		
		6	8	55		
		3あまり2000	866あまり400	77あまり7000		
(2)		80210000人	80220000人	80220000人		
(3)	11000000人	5200000人	1600000人			
	18500000人					
(4)	9	253	4	6		
	50	60	310	1		
(5)	約6人					

頁	答				
107	(1) ① 75	⑨ 96	⑰ 599	⑳ 66.4	
	② 97	⑩ 98	⑱ 795	㉑ 66.9	
	③ 75	⑪ 948	㉒ 959	㉓ 8.55	
	④ 85	⑫ 469	㉔ 787	㉕ .575	
	⑤ 96	⑬ 799	㉖ 9.65	㉗ 67.5	
	⑥ 76	⑭ 597	㉘ 9.87	㉙ 8.67	
	⑦ 85	⑮ 796	㉚ .785		
	⑧ 37	⑯ 964	㉛ 58.5		
	(2) ① 56円	⑥ 6円46銭	⑪ 56円86銭		
	② 75円	⑦ 8円45銭	⑫ 75円75銭		
	③ 57円	⑧ 5円95銭	⑬ 57円66銭		
	④ 56円	⑨ 7円88銭	⑭ 56円55銭		
	⑤ 68円	⑩ 7円85銭	⑮ 68円75銭		
108	(1) ① 58	⑤ 879	⑨ 574	⑬ 699	
	② 898	⑥ 56	⑩ 998	⑭ 979	
	③ 589	⑦ 879	⑪ 87	⑮ 999	
	④ 1099	⑧ 668	⑫ 879		
	(2) 86円99銭	96円97銭	98円85銭	97円76銭	89円86銭
	99円99銭	99円69銭	87円79銭	58円58銭	99円65銭
	(3) 8796	6879	5749	9869	6999
	7998	9868	5756	7579	8597
112	(1) 80	166	887	(2) ① 15円64銭	⑥ 5円
	100	169	1059	② 12円69銭	⑦ 10円7銭
	102	109	815	③ 9円16銭	⑧ 6円66銭
	52	126	1079	④ 10円69銭	⑨ 10円75銭
	107	158	1006	⑤ 10円61銭	⑩ 14円70銭
	(3) ① 9	⑤ 6.1	⑨ 16.9	⑬ 15.79	
	② 10.5	⑥ 17.9	⑩ 18.7	⑭ 13.78	
	③ 10.5	⑦ 11.5	⑪ 99.2	⑮ 109.9	
	④ 10.1	⑧ 13.8	⑫ 9.91		
113	115	81	92	1829	906
	70	99	90	961	857
	102円	95円	72円	989円	1007円
	97銭	96銭	156銭	1531銭	951銭
	1078	1005	480	1070	806
	1686	990	1491	1097	1129
	91.7	3.25	122.3	11.76	11.12
116	(1) 75	41	107	110	46
	111	78	86	100	98
	129	146	168	128	67
	(2) 9.54円		6.55円		5.68円
	10.86円		3.11円		2.59円
	5.37円		1.55円		4.56円
	7.32円		8.85円		8.3円
	(3) ① 319	② 327	③ 225	④ 225	⑤ 214
	⑥ 277	⑦ 405	⑧ 318		
	(4) 51.32km	91.89m	132.9g	108.1dl	118.4m ²
					168.5cm
117	(1) 18円18銭	30円44銭	59円51銭	55円42銭	2927円88銭
	24円41銭	21円15銭	27円84銭	241円55銭	2473円62銭
	(2) 111円11銭	499円94銭			
	(3) たての合計	3228,	1946,	3625,	3503,
	よこの合計	3135,	2991,	3314,	3160,
	総計	19667	4120,	2947	

頁	答				
118	1690	1818	2666	2543	1853
	1895	2892	3292	2095	2768
	1779.8	1150	1031.5	1333.1	4111.4
	4942.22	3739.86	4317.36	3220.28	2832.23
	99.99		75.53		4.845
	103.715		463.2		118.685
	132.951		914.43		126.635
122	8565	5306	10959	16356	6117
	5150	10556	7671	14080	15145
	9400	9476	8196	12207	18180
	10149	8797	9874	11157	16582
	17919	23449	21089	24593	20030
	23327	19329	29734	37492	25761
124	(1) 47336	44132	62903	89273	81843
	856.8	436.02	316.57	2615.86	2404.9
	(2) 129円02銭	209円80銭	117円02銭	175円20銭	76円44銭
	1861円	3224円	4715円	917円	1913円
	(3) 164円30銭				
	(4) 192円	96円	356.5円	296円	199.2円
	(5) たての計	359	360	376	331
	よこの計	421	449	437	428
				309	計 1139.7円
					合計 1735
147	21円54銭	18円67銭	17円	27円22銭	15円33銭
	20円06銭	25円79銭	20円67銭	15円87銭	21円72銭
	2463円	2647円	2584円	3003円	3818円
148	18756円	9062円	3687円	12998円	
	68863円	10422円	11955円	14225円	
	15897円	13816円	10743円	14880円	
	1524円30銭	1262円16銭	957円58銭	978円90銭	
	961円64銭	3320円73銭	5472円29銭	6484円72銭	
153	2	4	6	8	8
	3	5	9	7	6
	5	2	7	8	4
	6	4	9	3	9
	9	3	5	4	3
154	9	3	8	6	4
	9	4	8	3	7
	6	5	2	9	9
	3	8	7	9	4
157	12	39	21	24	
	16	12	19	12	
	67	16	16	27	
	15	32	14	25	
	7あまり43	5あまり27	8あまり63	9あまり9	
	4あまり13	9あまり45	3あまり32	7あまり71	
	8あまり3	2あまり18	9あまり27	6あまり30	
	50	90	70	40	
	30	60	40	80	
	20	30	60	70	

頁	答				
158	27 29 15 15 9あまり35 5あまり4 3あまり23 7あまり53 70 50	15 28 12 27 6あまり42 2あまり9 6あまり31 4あまり50 30 60	36 15 26 13 7あまり23 7あまり23 9あまり13 2あまり40 20 40	47 15 37 47 5あまり7 4あまり66 6あまり21 3あまり28 20 50	
161	54 29 38 47 54 92 83 74 65 29 38 47 56 47 83 74 29 38 83 74	47 47 35あまり5 17あまり5 16あまり9	65 83 17あまり9 10あまり20 11あまり19	56 74 21あまり39 41あまり3 10あまり30	92 65 34あまり18 27あまり9 11あまり13
163	38あまり5 92あまり6 67あまり8 81あまり3 417 905 914あまり2 512あまり3 807 604	56あまり7 78あまり4 48あまり6 45あまり9 302 769 971あまり2 623あまり4 406 302	29あまり1 18あまり7 105あまり3 24あまり4 861 386 357あまり3 482あまり2 609 905	65あまり1 45あまり7 35あまり4 61あまり5 154 487 408あまり1 327あまり2 501 807	
165	96 64 71 27 62あまり7 56あまり3 74あまり3 890 349 512あまり2	53 75 46 53 37あまり9 92あまり6 36あまり8 658 562 623あまり3	47 82 85 76 54あまり3 38あまり7 82あまり4 826 378 357あまり4	28 39 82 34 49あまり2 46あまり9 61あまり5 807 971 482あまり3	
168	419 972 318 385 746 308 507 706 405 305 246 607	289あまり3 845あまり18 937あまり19 654あまり13 469あまり8 375あまり6	593あまり5 187あまり15 394あまり7 576あまり12 826あまり17 173あまり2	728あまり1 296あまり10 968あまり20 484あまり9 678あまり14 586あまり11	
170	(1) 24 31 24あまり2 57あまり6 21あまり32 (2) 54 76 208 716 703あまり22 (4) 15ページ	12 12あまり2 53 86あまり12 85 46 67あまり12 867 392 402	21 16 31あまり5 31 76あまり12 35あまり7 45あまり18 368あまり5 815あまり4 208あまり32	34 14 21 32 98あまり35 68 67 439 341 309	
		(5) 24学級	(6) 189円		

小学算数五年上(小学校第五学年前期用)
Approved by Ministry of Education (Date Mar.21 1950)

昭和25年3月 21日印刷	12 二葉	小算 516
昭和25年3月 25日発行		
(昭和25年 月 日 文部省検定済)		
定価 円		
著者 原 弘道 根本力雄 花村郁雄 土方敏夫 福田正一郎		
東京都北区稻付町1丁目208番地		
発行者 二葉株式会社 代表者 大野治輔		
東京都北区稻付町1丁目208番地		
印刷者 二葉株式会社 代表者 大野治輔		
東京都北区稻付町1丁目208番地		
発行所 二葉株式会社		

絵をかいた人： 市川十士 , 山上喜司



広島大学図書

0130449695



年	なまえ
組	

二葉株式会社

教
3
01